

仁淀川町

(金抜)

高知県 吾川郡仁淀川町 大屋

令和7年度 7災 第1号 町道安居溪谷線 道路災害復旧工事 実施設計書

作業区分 請負

完成期限 令和10年 3月31日

令和 7年 9月 1日 積算単価適用

金抜設計書

設計変更により請負金額を変更する必要がある場合は、
「請負更正金額等の算出方法について（通知）」により、変更
の協議を行うものとする。

工事概要			起工又は変更理由
復旧延長	L=149m		
アンカー	L=4317m		
受圧板	N=191基		
排水ボーリング	L=792.0m		
もたれ式擁壁	V=142.6m ³		
図面番号	FROM	TO	
整理番号	-	-	

特 記 仕 様 書

第1条 土木工事共通仕様書の適用

- 1 本工事の施工にあたっては、「高知県建設工事共通仕様書」に基づき実施しなければならない。

但し、共通仕様書の各章における「適用すべき諸基準」で示された示方書、指針、便覧等は改訂された最新のものとする。なお、工事途中で改訂された場合は、この限りではない。

第2条 環境物品等の調達推進（グリーン購入法）

- 1 本工事において「国等による環境物品等の調達推進等に関する法律」（グリーン購入法）及び「環境物品等の調達に関する基本方針及び調達方針」に基づき重点調達品目について積極的な利用をすること。なお、重点調達品目の中で木材・木製品等においては、その原料とされる原木が生産された国における森林に関する法令に照らして合法なものを使用することとする。

第3条 県内産資材の優先使用

- 1 本工事に使用する資材は、機能、品質、価格等が同等であれば、県内産資材を優先して使用するものとする。

なお、県外産資材を使用する場合は、使用理由を施工計画書の打合せ事項に記載し、監督員の確認を受けること。また、検査時に県外産資材を使用した理由を検査職員に説明すること。

注1：県内産資材とは、高知県内で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工した資材、又は高知県外で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工された資材をいう。

ただし、①木材は、高知県内の森林から生産されたもの、②生コンクリートの細骨材に配合する海砂は、高知県内で産出されたもの、③木製型枠は、高知県内の森林から生産された木材で製造されたものとする。

注2：県外産資材とは、県内産資材以外の資材をいう。

第4条 木製型枠の使用

- 1 木製型枠とは、杉、檜の間伐材等を板材に加工したものと桟木を組み合わせて作成した型枠（以下「木製型枠」という。）をいう。また、一般型枠とは、鋼材または、合板で作成した型枠（以下「一般型枠」という。）をいう。
- 2 設計図書等に「木製型枠」と明示している構造物は、木製型枠を標準的に使用すること。ただし、止め型枠・パチ部への一般型枠の使用は可能とする。
- 3 高知県内産材を用いて木製型枠を製造する事業所は、高知県ホームページ（<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/housin-keikaku/>）林業振興・環境部木材産

業振興課のページに掲載しているので参考にすること。

なお、県外産材で製作した木製型枠を使用する場合は、使用理由を施工計画書の打ち合わせ事項に記載し監督職員の確認を受けること。

- 4 木製型枠は、型枠の現場搬入時から型枠組立、型枠脱型までの施工期間中に現場で木製型枠であることの確認を受けなければならない。確認の方法については、県産材で製作した型枠及び県産材材料には製造者が証明（スタンプ等）を行っているため、その箇所を工事監督職員に提示することで確認とする。
- 5 木製型枠を使用できない事由があり、一般型枠を使用する場合も、その使用理由を施工計画書の打ち合わせ事項に記載すること。ただし、その場合は一般型枠への設計変更を行う。
- 6 受注者は、発注者が行う木製型枠に関する調査に協力しなければならない。

第5条 工事現場における県内産木材の木製品使用

- 1 受注者は、工事請負金額（消費税含む）が250万円以上の場合、「高知県産材利用推進方針」の行動計画に基づき、仮設備や保安施設等の工事用仮設に関する資材は以下の通り、木製品を使用しなければならない。

ただし、これらに関する経費は諸経費に含むものとする。

- (1) ア～オの資材のうち、いずれかに必ず木製品を使用すること。

ア 掲示板（現場組織表、緊急連絡先など公衆に知らせるため設置するもの）

イ 工事看板（1ヶ所以上）

ウ バリケード（1品以上）

エ 木製クッションドラム（1品以上）

オ 交通安全管理等の標示板

ただし、供用中の道路に係る工事の施工に用いる交通安全管理用標示板の様式仕様等（形態、寸法、色彩ほか）は、「道路工事の安全施設設置要領（案）」（平成8年3月）に準拠すること。

- (2) 上記1の資材を必要としない工事、委託業務については、その旨を施工計画書に記載し監督職員の確認を得ること。

その場合は、上記1以外の仮設備、保安施設等の工事用仮設資材で木製品をできるだけ1品以上使用すること

例：現場事務所の棚、机、靴箱、ベンチ等

注1：木製品とは、県内産木材で作成した製品または県内産木材の板材を受注者が加工したものとする。

注2：別工事で購入（加工）した木製品の使用も可とする。

特 記 仕 様 書

注 3：使用する木製品については、施工計画打ち合わせ時に監督職員に報告すること。

注 4：県内産木材使用（納入）証明書は必要としないが、木製品の写真を工事写真に納めること。

第 6 条 個人情報の保護

- 1 受注者は、この契約による工事を施工するための個人情報の取り扱いについては、個人情報の保護に関する法律を遵守すること。

第 7 条 ダンプトラック等による過積載の防止

- 1 積載重量制限を越えて土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- 2 さし枠装着車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- 3 過積載車両、さし枠装着車等から土砂等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- 4 取引関係のあるダンプトラック事業者が過積載を行い、またさし枠装着車等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- 5 建設発生土の処理及び資材の購入等に当たって、下請け業者及び資材納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- 6 以上のことにつき受注者は、下請け業者を十分に指導すること。

第 8 条 軽油単価の適正な運用

- 1 本工事において、受注者もしくは受注者の下請業者等が使用する建設機械の動力源に使用する軽油において、軽油引取税の課税対象の免許証の交付及び承認がある場合は、すみやかに発注者に報告しなければならない。また、その場合、該当する建設機械に使用する軽油単価は免税後の単価に変更するものとする。

第 9 条 不正軽油の使用禁止

- 1 受注者は、工事の施工に当たり、使用する車両及び建設機械等の燃料として、不正軽油を使用してはならない。

注：不正軽油とは、地方税法第 144 条の 32 の規定による県知事の承認を受けな
いで製造又は譲渡された次のものをいう。

- ① 軽油と軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）を混和したもの
- ② 軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）と軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）を混和して製造されたもの
- ③ 自動車の燃料として譲渡・消費される燃料炭化水素（重油、灯油等）

- 2 受注者は、県が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。

第 10 条 中間検査の実施について

- 1 高知県建設工事検査要領第 4 条 2 項の規定により、次に定める工事は中間検査を実施するものとする。

（1）中間検査対象範囲

- ア 当初請負対象金額 5,000 万円以上の工事を原則とする。
 - イ 新工法、新材料等を使用した工事、又は特殊工事等の場合とする。
 - ウ 維持補修、除草、植栽管理等の単純工事は除くことができるものとする。
- なお、検査回数及び時期については、施工計画打合せ時に受発注者間で協議すること。

第 11 条 工事実績データ作成、登録

- 1 高知県建設工事共通仕様書共通編 1-1-1-6 に基づき、受注者は工事請負金額 500 万円以上（単価契約の場合は登録不要）の全ての工事について、工事実績情報サービス（コリンズ）に受注・変更（工期、請負代金額、技術者）・完成・訂正時の工事実績データを登録しなければならない。

第 12 条 公共事業労務費調査に対する協力

- 1 本工事が高知県の実施する公共事業労務費調査の対象工事になった場合は、受注者は、調査票等に必要事項を正確に記入し高知県に提出する等、必要な協力を行わなければならない。また、本工事の工期経過後においても、同様とする。
- 2 調査票等を提出した事業所を高知県が事後に訪問して行う調査・指導の対象に受注者になった場合、受注者は、その実施に協力しなければならない。また、本工事の工期経過後においても、同様とする。
- 3 公共事業労務費調査の対象工事になった場合に正確な調査票等の提出が行えるよう、受注者は、労働基準法等に従って就労規則を作成するとともに賃金台帳を調製・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行っておかなければならない。
- 4 受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、受注者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請人を含む）が前 3 項と同様の義務を負う旨を定めなければならない。

第 13 条 施工形態動向調査等に対する協力

- 1 本工事が高知県の実施する施工形態動向調査等の対象工事となった場合は、受注者は、調査票等に必要事項を正確に記入し高知県に提出する等、必要な協力を行わなければならない。なお、調査費用は設計変更により計上することとする。

第 14 条 再生資源利用（促進）計画書及び実施書の提出並びに建設発生土の搬出に係る事前確認及び受領書について

特 記 仕 様 書

- 1 受注者は、建設資材の利用量の大小に関わらず工事請負代金額が100万円以上の場合、又は、土砂の搬入量又は搬出量が500m3以上の場合、再生資源利用計画書及び実施書（建設リサイクルガイドライン様式1）を建設副産物情報交換システム（以下「コブリス・プラス」という。）により作成し、提出しなければならない。
- 2 受注者は、建設副産物の搬入量・搬出量の大小に関わらず工事請負代金額が100万円以上の場合、又は、土砂の搬入量又は搬出量が500m3以上の場合、再生資源利用促進計画書及び実施書（建設リサイクルガイドライン様式2）をコブリス・プラスにより作成し、提出しなければならない。
- 3 受注者は、500m3以上の建設発生土を搬出する建設工事において再生資源利用促進計画を作成しようとするときは、あらかじめ工事現場内の土地の掘削その他の形質の変更についての土壌汚染対策法等の手続きの確認並びに搬出先が宅地造成及び特定盛土等規制法及び土砂条例の許可地等であるかなどの確認を行い、その確認結果を記載した書面を作成し再生資源利用促進計画の添付資料とする。
- 4 受注者は、再生資源利用（促進）計画書の内容を発注者に説明しなければならない。また、再生資源利用（促進）計画書（現場掲示用様式）を公衆が見やすい場所に掲げること。
- 5 受注者は、500m3以上の建設発生土を搬出する建設工事において建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに、当該搬出先の管理者に対し、受領書の交付を求め、記載された搬出先の名称及び所在地が計画と一致することを確認する。なお、発注者から請求があった場合は速やかに受領書を提示すること。
- 6 受注者は、建設発生土を再生資源利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、搬入元の管理者に対し受領書を交付する。
- 7 受注者は、再生資源利用（促進）計画書、実施書及び受領書を工事完了日から5年を経過する日まで保存すること。

（参考）コブリス・プラスについては、建設副産物情報センターのホームページ（<https://fkplus.jacic.or.jp/>）より、利用申請等を行うことができる。

第15条 産業廃棄物管理票等の提出

- 1 受注者は、本工事に伴い発生する産業廃棄物（以下「産業廃棄物」という。）について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下「廃掃法」という。）を遵守し工期内に最終処分（埋立処分、海洋投入処分、又は再生）を終了しなければならない。また、受注者は産業廃棄物管理票（マニフェスト）により適正に処理されていることを確認するとともに発注者にそのE票の確認を受けなければならない。

ただし、廃掃法を遵守したうえで、工期内に産業廃棄物の最終処分を終了することが困難な場合で、発注者が認める場合においては、工期内に中間処理業者への搬入が終了すればよいものとするが、最終処分終了後すみやかに発注者にその旨を報告しなければならない。この場合、受注者は産業廃棄物管理票（マニフェスト）により適正に中間処理業者に搬入されていることを確認するとともに発注者にそのB2票の確認を受けなければならない。また、最終処分終了後すみやかにE票の確認を受けなければならない。なお、廃掃法に定める電子情報処理組織を使用する場合は、監督職員と別途協議するものとする。

第16条 建設副産物対策（建設副産物処理の数量確認）

本工事において、現場内（現場外に仮置きした場合は積替保管場所）から建設副産物を搬出する場合、受注者は、搬出時等に以下のいずれかの作業を行い撮影したデジタル写真（電子データ）等を設計数量の確認資料として、監督職員に提出等をするものとする。

（作業内容）

（1）建設副産物の処理数量を重さ（「t」）の単位とする場合

- ①受注者は、建設副産物を現場内（現場外に仮置きした場合は積替保管場所）から搬出する時、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載し（運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。）、工事黒板と荷姿、運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。（各積載重量別車両毎に1工程以上（以下「代表写真」という。））
- ②受注者は、①の全車両について処理施設に設置されているトラックスケールにて、重さを測定し、レシート等の記録を保管する。
- ③受注者は、監督職員に①の電子データを提出し、②の記録を提示する。

（2）建設副産物の処理数量を体積（「m3」）の単位とする場合次の1）から3）のうち、いずれかの方法により確定する。

- 1）コンクリート殻、アスファルト殻及び土砂など地山の状態または、建設発生木材（伐採木を含む）を山積みした状態等で体積確認ができるものは、地山測定による設計数量の確定をする。
受注者は、建設副産物を現場内（現場外に仮置きした場合は積替保管場所）から搬出する時、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載し（運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。）、工事黒板と荷姿、運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。（代表写真）

特 記 仕 様 書

2) 前記「(1) 建設副産物の処理数量を重さ(「t」)により確認する場合」により重さを測定し、換算係数を用いて体積を算出して設計数量を確定する。

- ・コンクリート塊(鉄筋) 2.5 (t/m3) ・コンクリート塊(無筋) 2.35 (t/m3)
- ・アスファルト塊 2.35 (t/m3) ・掘削土(土砂) 1.8 (t/m3)
- ・掘削土(軟岩) 2.2 (t/m3) ・掘削土(硬岩) 2.5 (t/m3)

3) 地山状態または、建設発生木材(伐採木を含む)を山積みした状態等で体積確認ができずに、掘削や取壊しなどを行った場合は、現場外への搬出の際に以下により確認する。

①受注者は、建設副産物を現場内(現場外に仮置きした場合は積替保管場所)から搬出する時、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載する(運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。)

(全車写真)

②受注者は、①の工事黒板と併せ、積荷の体積が確認できるようリボンテープ等のスケールをあてデジタル写真撮影をする。(全車写真)

③また、②の状態のまま運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。(全車写真)

④受注者は、監督職員に②③の電子データを提出する。

(3) 受注者と処理施設との間の処理数量を「台数」による契約とする場合

①受注者は、建設副産物を現場内(現場外に仮置きした場合は積替保管場所)から搬出する時、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載する(運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。)

(全車写真)

②受注者は、①の工事黒板と併せ、積荷の体積が確認できるようリボンテープ等のスケールをあてデジタル写真撮影をする。(全車写真)

③また、②の状態のまま運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。(全車写真)

(4) 建設副産物(建設発生木材(伐採木を含む))を木材市場等に搬出する場合

①受注者は、木材を現場内(現場外に仮置きした場合は積替保管場所)から搬出する時に、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載する。

(木材市場等まで運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。ただし、伐採木の売却を目的とした伐採木の枝打ち、玉切り等の加工、選別をしたものは、マニフェスト交付番号の記載は必要ない。)

②受注者は、①の工事黒板と併せ、積荷の体積が確認できるよう運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。(代表写真)

③受注者は、監督職員に②の電子データを提出し、木材市場等の受入伝票等を提示する。

第17条 監督職員による検査(確認を含む)及び立会等

1 監督職員の立会を要する工種については、施工計画書提出時に、立会時期・頻度等を定めるものとする。

第18条 デジタル工事写真の黒板情報電子化

デジタル工事写真の黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黒板の記載情報の電子的記入及び、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。

本工事でデジタル工事写真の黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の黒板情報電子化対象工事(以下、「対象工事」という。)とすることができる。対象工事では、以下の1から4の全てを実施することとする。

1 対象機器の導入

受注者は、デジタル工事写真の黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以下、「使用機器」という。)については、高知県建設工事技術管理要綱の第9条(写真管理)2撮影基準に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC暗号リスト)」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に、本工事での使用機器について提示するものとする。

なお、使用機器の事例として、URL「<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>」記載の「デジタル工事写真の黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照すること。ただし、使用機器を限定するものではない。

2 デジタル工事写真における黒板情報の電子的記入

受注者は、前項1の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。黒板情報の電子的記入を行う項目は、高知県建設工事技術管理要綱の第9条(写真管理)2撮影基準による。

ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象

特 記 仕 様 書

機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

3 小黒板情報の電子的記入の取扱い

本工事の工事写真の取扱いは、高知県建設工事技術管理要綱の第9条(写真管理)及び高知県電子納品運用に関するガイドライン第5.2版(工事編)の表 2-1電子納品に関連する要領・基準に定めるデジタル写真管理情報基準に準ずるが、前項2に示す小黒板情報の電子的記入については、高知県電子納品運用に関するガイドライン第5.2版(工事編)の5-3. デジタル写真の編集で規定されている写真編集には該当しない。

4 小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品

受注者は、前項2に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」という。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。なお納品時に、受注者はURL(<https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

第19条 施工管理

- 品質管理は「高知県工事技術管理要綱 品質管理基準」により実施し、その他の試験区分に係る試験項目は下記の項目とし、これら以外についても必要に応じて試験を行うものとする。

第20条 排出ガス対策型建設機械

- 本工事において、以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領」(平成3年10月8日付建設省経機発第249号 最終改正平成22年3月18日付国総施第291号)」、排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程(国土交通省告示第348号、平成18年3月17日)」もしくは「第3次排出ガス対策型建設機械指定要領(平成18年3月17日付け国総施第215号)」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。なお、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律(平成17年法律第51号)」に基づき、技術基準に適合するものとして届出された特定特殊自動車を、本工事において使用する場合はこの限りではない。
排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、あるいはこれと同等の開発目標で

実施された建設技術審査証明等により評価された排出ガス浄化装置を装着することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。

ただし、これにより難い場合は監督職員と協議するものとする。また、請負金額(税込み)が5千万円以下の工事については、未対策型建設機械を所有しており、新たな出費を強いられる等の理由がある場合は、施工計画打ち合わせ時に監督職員と協議し、止むを得ないと判断された場合は、未対策型建設機械を使用することができるものとする。

排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、受注者は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、電子納品の際に施工状況写真に格納すること。

機 種

- ・バックホウ
- ・トラクタショベル(車輪式)
- ・ブルドーザ
- ・発動発電機(可搬式)
- ・空気圧縮機(可搬式)
- ・油圧ユニット(次に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、パイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機)
- ・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ
- ・ホイールクレーン(ラフテレーンクレーンを含む)

※対象はディーゼルエンジン(エンジン出力7.5kw以上260kw以下)を搭載した建設機械に限る。

第21条 交通誘導警備員の配置

- 交通誘導警備員を配置する場合は、原則として警備業法(昭和47年法律第117号)第4条による認定を受けた警備業者の警備員を配置することとし、建設作業員等の他職種の者を従事させてはならない。
ただし、一時的な作業等で、安全確保に対処できると監督職員が認めたものについては、この限りでない。
- 交通誘導警備員Aが必要な交通誘導警備業務については、交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員又は二級検定合格警備員を交通誘導警備業務を行う場所ごとに、

特 記 仕 様 書

1人以上配置することとする。

なお、配置する警備員の検定合格証の写しを事前に監督職員に提出し、警備員に変更が生じた場合は、速やかに監督職員に同資料を提出することとする。

3 交通誘導警備員Aが必要でない交通誘導警備業務については、警備業者の警備員であれば、交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員又は二級検定合格警備員である必要はない。

また、警備業者の警備員の配置が困難な場合は、別に定める手続きにより、警備業者の警備員によらず建設作業員等の他職種の者を交通誘導員として従事させることができることとする。なおその際、受注者は、交通誘導に関する安全教育を建設作業員等に行なったうえ、交通誘導員として専任させること。

4 交通誘導警備員の人手不足により、施工箇所周辺の警備業者からの配置が困難であり、やむなく現場までの通勤が長時間となる場合において、その費用の設計計上を希望する場合は、建設工事請負契約書第18条（契約変更）に基づき、「移動距離及び移動時間が確認できる資料」及び契約予定の警備業者より施工箇所に近い、全ての警備業者（営業所等含む）の「交通誘導警備員の配置に関する確認書」を付して確認請求を行うこと。

ただし、対象となる警備業者の「交通誘導警備員の配置に関する確認書」が提出できない場合は、設計変更の対象としないものとする。

5 交通誘導警備員の高齢化、就業者不足等により、交通誘導警備員の確保が困難な場合において、交通誘導警備員の代替えとして映像解析AI等による交通誘導システム（以下、交通誘導システム等）の使用を可能とする。

交通誘導システムの使用を希望する場合は、建設工事請負契約書第18条（契約変更）に基づき、複数社から徴収した「交通誘導警備員の配置に関する確認書」及び交通誘導システム等の見積書を付して協議を行うこと。

第22条 設計図書の変更

1 設計変更等については、建設工事請負契約書第18条から第20条及び第22条から第25条並びに高知県建設工事共通仕様書共通編1-1-1-14から1-1-1-16に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「建設工事請負契約における設計変更ガイドライン（令和2年4月（高知県土木部））」によることとする。

第23条 法定外の労災保険の付保

1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

第24条 現場技術業務の補助

1 本工事は現場における現場技術業務の一部を外部に委託（予定）しているが、その現場技術員が監督職員に代わり現場で立会等を臨場する場合には、その業務に協力しなければならない。ただし、現場技術員は、契約書第9条に規定する監督職員ではなく指示、承諾、協議及び確認の適否等を行う権限は有しないものとする。

2 工事監督職員から工事受注者に対する指示、又は通知等を現場技術員を通じて行うことがあるので、その際は工事監督職員から直接、通知又は指示があったものと同等とする。

3 工事監督職員の指示により、工事受注者が工事監督職員に対して行う報告又は通知を現場技術員を通じて行うことができるものとする。

4 本工事を担当する現場技術員の氏名は、別途通知する。また、現場技術員に変更があった場合についても、同様とする。

第25条 アンカー工

1 定着グラウトは注入ミルクとし、配合は下記を標準として積算している。
（製品・配合量を指定するものではない）

注入ミルク 1 m³当り標準配合表

セメント：1,230kg

混和材料：12.3リットル（シーケ&FCLC400同等品以上）

水セメント比：50%以下

設計基準強度：24N/mm²

摘要：普通ポルトランドセメント、永久アンカー

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 7 災

第1号

明示事項（説明書）

【工程関係】

1. 他の工事による施工時期及び全体工期等への影響・・・・・・・・無

2. 施工時期、施工時間及び施工方法の制限・・・・・・・・無

3. 当該工事の関係機関との協議の未成立事項

災害復旧事業採択保留のため、国土交通省及び財務省と協議中

4. 他官庁等の特定条件による影響

仮設計画について索道の先柱が国有林であるため、
施工前に「国有林野貸付申請書」の提出を行うこと。

5. その他

災害復旧事業の早期完成を目標にアンカー工については2班施工を行うこと。

【用地関係】

1. 工事用地等の未処理部分・・・・・・・・無

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 7 災

第1号

明示事項（説明書）

2. 仮設ヤード等に官有地及び発注者借り上げ地の使用・・・・・・・・無

【安全対策関係】

1. 交通安全施設等の指定・・・・・・・・無

2. 近接する公共施設・・・・・・・・鉄道・ガス・電気・電話・水道・・・・・・・・無

3. 防護施設の必要・・・・・・・・落石・土砂崩落・・・・・・・・無

4. 発破作業等の保安設備及び保安要員の配置の指定・・・・・・・・無

5. 発破作業等の制限・・・・・・・・無

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 7 災

第1号

明示事項（説明書）

【工事用道路関係】

1. 一般道路を搬入路として使用する場合

(1) 経路、期限の制限・・・・・・・・無

(2) 使用中及び使用後の処置・・・・・・・・無

2. 仮設路を設置する場合

(1) 安全施設等の設置の必要・・・・・・・・無

(2) 工事終了後の措置・・・・・・・・撤去

(3) 維持及び補修の必要・・・・・・・・無

3. 一般道路の占用の必要・・・・・・・・無

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 7 災

第1号

明示事項（説明書）

【仮設備関係】

1. 仮土留、仮橋、足場等の仮設物を次年度に使用又は転用、兼用の予定

(1) モノレール

モノレールのリース期間は253日を予定している。

(2) 索道

索道のリース期間は25ヶ月を予定している。

2. 仮設備の構造、施工方法の指定・・・・・・無

3. 仮設備の設計条件

(1) モノレール

モノレールについては2号～4号排水ボーリングのための仮設を予定している。

(2) 索道

索道については1号排水ボーリング、アンカー工のための仮設を予定している。

【建設副産物関係】

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 7 災

第1号

明示事項（説明書）

1. 建設発生土の搬出・・・・有

(1) 搬出先の名称 SSG

搬出先の所在地 高知県吾川郡仁淀川町本村

運搬距離 14.2km

その他 建設発生土の搬出先は、上記を予定している。

搬出先が変更となる場合は、設計変更の対象とする。

また、受注者の都合により搬出先を変更する場合は、発注者の承諾を得ること。

2. 建設副産物の現場内での再利用及び減量化が必要・・・・無

3. 産業廃棄物の処理条件（*処理を委託する場合は、委託契約条件締結のうえmanifestoを使用のこと）

(1) 無筋Co

処理場所 高知県吾川郡いの町柳瀬上分川原

処理方法 再生処理

(2) As殻

処理場所 高知県吾川郡いの町柳瀬上分川原

処理方法 再生処理

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 7 災

第1号

明示事項（説明書）

(3) 汚泥

処理場所 高知県高知市円行寺1763-1

(4) 廃プラ

処理場所 高知県吾川郡いの町大内鋸岩谷3900

(5) 枝

処理場所 高知県吾川郡仁淀川町長者字コモリヤマ

(6) 根

処理場所 高知県吾川郡仁淀川町長者字コモリヤマ

処理場の受入条件

※上記については、「処理方法」は指定とするが、「処理場所」は、積算上の
条件明示であり指定事項ではない。

【公害対策関係】

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 7 災

第1号

明示事項（説明書）

1. 公害防止（騒音・振動・粉じん等）のため、施工方法、機械施設・作動時間等の制限・・・・・・・・無

2. 第三者に被害を及ぼすことの懸念・・・・・・・・無

【工事支障物件関係】

1. 地上、地下等の支障物件・・・・・・・・無

2. 地上、地下等の占用物件工事と重複施工・・・・・・・・無

【排水工（濁水処理を含む）関係】

1. 濁水、湧水等の処理対策の指定・・・・・・・・無

【現場環境改善関係】

1. 現場環境改善費・・・・・・・・無

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 7 災

第1号

明示事項（説明書）

【その他】

1. 工事用資機材等の保管指定・・・・・・・・無

2. 工事現場発生品の処理指定・・・・・・・・無

3. 支給資材及び貸与品・・・・・・・・無

4. 工事用電力等の指定・・・・・・・・無

5. 交通誘導警備員の配置

(1) 工事期間中の安全確保のため、交通誘導警備員の配置人数は下記を予定している。

交通誘導警備員B 1074 人

なお、交通誘導警備員の配置については、事前に監督職員と協議すること。

6. その他・・・・・・・・無

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 7 災

第1号

明示事項（説明書）

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費					
砂防・地すべり対策					
斜面对策					
法面工					
アンカー工					
削孔(アンカー)	式	1			明細表 第1号
アンカー工材料費	式	1			明細表 第2号
アンカー鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理	式	1			明細表 第3号
グラウト注入	式	1			明細表 第4号
ボーリングマシン移設	式	1			明細表 第5号

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
足場(アンカー)	式	1			明細表 第6号
受圧板工(土工)	式	1			明細表 第7号
受圧板工(材料費)	式	1			明細表 第8号
受圧板工(設置費)	式	1			明細表 第9号
地下水排除工					
集排水ホースリング工					
ホースリング	式	1			明細表 第10号
保孔管	式	1			明細表 第11号
流末処理(作業土工)	式	1			明細表 第12号
流末処理	式	1			明細表 第13号

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
足場	式	1			明細表 第14号
ボーリング仮設機材	式	1			明細表 第15号
もたれ式擁壁工					
擁壁工					
作業土工	式	1			明細表 第16号
擁壁	式	1			明細表 第17号
練石積擁壁工					
練石積擁壁工					
作業土工	式	1			明細表 第18号
練石積擁壁	式	1			明細表 第19号

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
足場					明細表 第20号
	式	1			
構造物撤去工					
構造物取壊し工					
ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物取壊し					明細表 第21号
	式	1			
舗装版破碎					明細表 第22号
	式	1			
排水構造物工					
現場打水路工					
現場打水路					明細表 第23号
	式	1			
舗装工					
舗装工					

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
アスファルト舗装					明細表 第24号
	式	1			
仮設工					
運搬設備工					
運搬設備					明細表 第25号
	式	1			
索道					
索道					明細表 第26号
	式	1			
交通管理工					
交通誘導警備員					明細表 第27号
	式	1			
直接工事費計					
共通仮設費積上分					

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運搬費					
	式	1			
重建設機械分解組立費					明細表 第28号
	式	1			
準備費					
	式	1			
木根等処分費					明細表 第29号
	式	1			
共通仮設費率分					
	式	1			
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
	式	1			
現場管理費					
工事原価					

明細表 第 2号
アンカー工材料費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
防錆被覆済ストレート F170UA用_7×φ15.2	m	4,317			
マンション F170UA用_φ72_L=650_下部マンション含む	組	156			
長尺マンション F170UA用_φ72_L=800_下部マンション含む	組	35			
ナット F170UA用_M72	個	191			
ストップハーサー F170UA用_φ100_L=265	個	191			
定着体 φ79.5_L=3400	本	191			
ABSスパーサー F170UA用_φ89.5_L=146	本	573			
アンカーキャップ F170UA用_L=355	個	191			
頭部防錆材 16kg/缶	kg	437			
注入パイプ フラットパイプ_120m巻	m	4,317			

明細表 第 7号
受圧板工(土工)

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
掘削 土砂，上記以外(小規模)，小規模(標準以外)	m ³	1,200			施工P 第 7 号
掘削 軟岩，オープンカット，障害無し，1,000m ³ 未満，破砕片除去無し，集積押土無し	m ³	240			施工P 第 8 号
法面整形 切土部，現場制約無し， れ 質土、砂及び砂質土、粘性土，しない<標準>(全ての費用)	m ²	960			施工P 第 9 号
法面整形 切土部，現場制約無し，軟岩I，しない<標準>(全ての費用)	m ²	190			施工P 第 10 号
積込(ルース) 土砂，小規模(標準以外)	m ³	1,200			施工P 第 11 号
積込(ルース) 土砂，小規模(標準以外)	m ³	240			施工P 第 11 号
小型不整地運搬車運搬(土・コンクリート等) 礫質土，L=35.0 m	m ³	1,200			単価表 第 4 号
小型不整地運搬車運搬(土・コンクリート等) 礫質土，L=35.0 m	m ³	240			単価表 第 4 号
積込(ルース) 土砂，小規模(標準以外)	m ³	1,200			施工P 第 11 号
積込(ルース) 土砂，小規模(標準以外)	m ³	240			施工P 第 11 号

明細表 第 8号
受圧板工(材料費)

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
KIT受圧板 KIT29S-1100-C	基	191			
ざぶとん枠 K29S-625_H=100	基	24			
異形L型アンカー SD345_D13×300×50	本	384			
ざぶとん枠 K29S-625_H=150	基	15			
異形L型アンカー SD345_D16×500×50	本	240			
ざぶとん枠 K29S-625_H=200	基	15			
異形L型アンカー SD345_D16×500×50	本	240			
ざぶとん枠 K29S-625_H=250	基	35			
異形L型アンカー SD345_D16×600×50	本	560			
ざぶとん枠 K29S-625_H=300	基	32			

明細表 第 8号
受圧板工(材料費)

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
異形L型アンカー SD345_D16×600×50					
	本	512			
ざぶとん枠 K29S-625_H=350					
	基	14			
異形L型アンカー SD345_D16×700×50					
	本	224			
ざぶとん枠 K29S-625_H=400					
	基	17			
異形L型アンカー SD345_D16×700×50					
	本	272			
ざぶとん枠 K29S-625_H=450					
	基	6			
異形L型アンカー SD345_D16×800×50					
	本	96			
ざぶとん枠 K29S-625_H=500					
	基	7			
異形L型アンカー SD345_D16×800×50					
	本	112			
ざぶとん枠 K29S-625_H=550					
	基	7			

明細表 第 8号
受圧板工(材料費)

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
異形L型アンカー SD345_D16×900×50	本	112			
ざぶとん枠 K29S-625_H=600	基	5			
異形L型アンカー SD345_D16×900×50	本	80			
ざぶとん枠 K29S-625_H=650	基	14			
異形L型アンカー SD345_D16×1000×50	本	224			
異形棒鋼 D16～25 SD345	t	1.2			
塩ビ管 VP150×165×8.9mm	m	60			
ケーブルクレーン運搬(鋼材,コンクリート製品等) I(積替え無し),鋼材,積替運搬時は長い方の距離180 m,3,000kg,15'未満,支間長:276～325m	t	181			単価表 第 1 号
1 式 当り					

明細表 第 9号
受圧板工(設置費)

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
KIT受圧板据付工	基	191			単価表 第 7 号
ざぶとんわく組立・据付工 モルタル平均吹付厚0.10m	組	24			単価表 第 9 号
ざぶとんわく組立・据付工 モルタル平均吹付厚0.15m～0.20m	組	15			単価表 第 10 号
ざぶとんわく組立・据付工 モルタル平均吹付厚0.15m～0.20m	組	15			単価表 第 10 号
ざぶとんわく組立・据付工 モルタル平均吹付厚0.25m～0.30m	組	35			単価表 第 11 号
ざぶとんわく組立・据付工 モルタル平均吹付厚0.25m～0.30m	組	32			単価表 第 11 号
ざぶとんわく組立・据付工 モルタル平均吹付厚0.35m～0.40m	組	14			単価表 第 12 号
ざぶとんわく組立・据付工 モルタル平均吹付厚0.35m～0.40m	組	17			単価表 第 12 号
ざぶとんわく組立・据付工 モルタル平均吹付厚0.45m～0.50m	組	6			単価表 第 13 号
ざぶとんわく組立・据付工 モルタル平均吹付厚0.45m～0.50m	組	7			単価表 第 13 号

明細表 第 9号
受圧板工(設置費)

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ざぶとんわく組立・据付工 モルタル平均吹付厚0.55m～0.60m	組	7			単価表 第 14 号
ざぶとんわく組立・据付工 モルタル平均吹付厚0.55m～0.60m	組	5			単価表 第 14 号
ざぶとんわく組立・据付工 モルタル平均吹付厚0.65m	組	14			単価表 第 15 号
モルタル吹付工 厚10cm, 100m ² 以上250m ² 未満, 法枠内吹付, 週休2日補正:補正しない	m ²	144			単価表 第 16 号
水切りモルタル・コンクリート 週休2日補正:補正しない	m ³	344			単価表 第 17 号
表面ｺﾂ仕上げ 週休2日補正:補正しない	m ²	1,142			単価表 第 18 号
1 式 当り					

明細表 第 13号
流末処理

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手 TSチース 75mm	個	23			
水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手 TS45°エルボ 75mm	個	46			
水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手 TSキャップ 75mm	個	23			
暗渠排水管 据付，直管，50～150mm，しない<標準>(全ての費用)	m	46			施工P 第 18 号
暗渠排水管 据付，網状管，50～150mm，継手材料要，しない<標準>(全ての費用)	m	84			施工P 第 22 号
暗渠排水管 据付，網状管，50～150mm，継手材料要，しない<標準>(全ての費用)	m	152			施工P 第 23 号
暗渠排水管 据付，網状管，200～400mm，継手材料要，しない<標準>(全ての費用)	m	56			施工P 第 24 号
溜桝 450用_蓋つき	基	2			
溜桝 600用_蓋つき	基	7			
継手 エルボ 60° φ 200	個	1			

明細表 第 16号
作業土工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
掘削 土砂，片切掘削	m3	120			施工P 第 30 号
床掘り 土砂，上記以外(小規模)，しない<標準>(全ての費用)	m3	29			施工P 第 19 号
掘削 土砂，片切掘削	m3	10			施工P 第 30 号
埋戻し 上記以外(小規模)，土砂，しない<標準>(全ての費用)	m3	1			施工P 第 20 号
路床盛土 2.5m未満	m3	8			施工P 第 31 号
法面整形 切土部，現場制約無し，㄀質土、砂及び砂質土、粘性土，しない<標準>(全ての費用)	m ²	170			施工P 第 9 号
基面整正	m ²	34			施工P 第 32 号
積込(ルース) 土砂，土量50,000m3未満	m3	120			施工P 第 33 号
土砂等運搬 標準，ﾊﾞｯｸﾏﾝﾄﾞ山積0.8m3(平積0.6m3)，土砂(岩塊・玉石混り土含む)，DID区間無し，15.5km以下	m3	140			施工P 第 12 号
処分料 残土	m3	140			処分費

明細表 第 18号
作業土工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
掘削 土砂，上記以外(小規模)，小規模(標準以外)	m3	17			施工P 第 7 号
床掘り 土砂，上記以外(小規模)，しない<標準>(全ての費用)	m3	5			施工P 第 19 号
埋戻し 上記以外(小規模)，土砂，しない<標準>(全ての費用)	m3	2			施工P 第 20 号
路床盛土 2.5m未満	m3	1			施工P 第 31 号
土砂等運搬 小規模，バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)，土砂(岩塊・玉石混り土含む)，DID区間無し，19.0km以下	m3	19			施工P 第 35 号
処分料 残土	m3	19			処分費
1 式 当り					

明細表 第 22号
舗装版破碎

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版 ,15cm以下 , しない<標準>(全ての費用)	m	43			施工P 第 39 号
側溝清掃車運搬 L=57.2 km	m3	0.04			単価表 第 28 号
処分料 カッター汚泥 汚泥-1	t	0.05			処分費
舗装版破碎 アスファルト舗装版 , 障害無し , 騒音振動対策不要 , 15cm以下 , 積込作業有り , しない<標準>(全ての費用)	m ²	48			施工P 第 40 号
殻運搬 舗装版破碎 , 機械(騒音対策不要、厚15cm以下) , DID区間無し , 60.0km以下 , しない<標準>(全ての費用)	m3	2			施工P 第 41 号
処分料 再資源化施設(As) 再生骨材-12	m3	2			処分費
1 式 当り					

明細表 第 26号
索道

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ケーブルクレーン架設撤去 重機運搬(3,000kg),15度未満,支間長:276~325m,使用月数=25ヶ月	基	1			単価表 第 30 号
ケーブルクレーン試運転 重機運搬(3,000kg),15度未満,支間長:276~325m	日	1			単価表 第 34 号
ウィンチベース架設・撤去 使用月数25ヶ月	基	1			単価表 第 35 号
アンカー架設・撤去 元柱:機械施工、丸太埋込み,先柱:人力施工、根株・立木,排出ガス対策型(第1次) 重機運搬(3,000kg),15度未満,支間長:276~325m	基	1			単価表 第 36 号
ケーブルクレーン運搬(鋼材,コンクリート製品等) I(積替え無し),鋼材,積替運搬時は長い方の距離180 m,3,000kg,15°未満,支間長:276~325m	t	15			単価表 第 1 号
1 式 当り					

明細表 第 29号
木根等処分費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
用材林伐採(杉) 胸高直径 11cm	本	1			
用材林伐採(杉) 胸高直径 12cm	本	2			
用材林伐採(杉) 胸高直径 14cm	本	1			
用材林伐採(杉) 胸高直径 15cm	本	6			
用材林伐採(杉) 胸高直径 16cm	本	5			
用材林伐採(杉) 胸高直径 17cm	本	2			
用材林伐採(杉) 胸高直径 18cm	本	3			
用材林伐採(杉) 胸高直径 19cm	本	7			
用材林伐採(杉) 胸高直径 20cm	本	10			
用材林伐採(杉) 胸高直径 21cm	本	13			

明細表 第 29号
木根等処分費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
用材林伐採(杉) 胸高直径 22cm	本	10			
用材林伐採(杉) 胸高直径 23cm	本	10			
用材林伐採(杉) 胸高直径 24cm	本	10			
用材林伐採(杉) 胸高直径 25cm	本	12			
用材林伐採(杉) 胸高直径 26cm	本	8			
用材林伐採(杉) 胸高直径 27cm	本	19			
用材林伐採(杉) 胸高直径 28cm	本	11			
用材林伐採(杉) 胸高直径 29cm	本	11			
用材林伐採(杉) 胸高直径 30cm	本	13			
用材林伐採(杉) 胸高直径 31cm	本	19			

明細表 第 29号
木根等処分費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
用材林伐採(杉) 胸高直径 32cm	本	14			
用材林伐採(杉) 胸高直径 33cm	本	13			
用材林伐採(杉) 胸高直径 34cm	本	12			
用材林伐採(杉) 胸高直径 35cm	本	15			
用材林伐採(杉) 胸高直径 36cm	本	18			
用材林伐採(杉) 胸高直径 37cm	本	9			
用材林伐採(杉) 胸高直径 38cm	本	9			
用材林伐採(杉) 胸高直径 39cm	本	12			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm	本	14			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm	本	5			

明細表 第 29号
木根等処分費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
用林材伐採(杉)加算額 1cm加算	本	5			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm	本	8			
用林材伐採(杉)加算額 2cm加算	本	8			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm	本	5			
用林材伐採(杉)加算額 3cm加算	本	5			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm	本	7			
用林材伐採(杉)加算額 4cm加算	本	7			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm	本	7			
用林材伐採(杉)加算額 5cm加算	本	7			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm	本	6			

明細表 第 29号
木根等処分費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
用林材伐採(杉)加算額 6cm加算					
	本	6			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm					
	本	2			
用林材伐採(杉)加算額 7cm加算					
	本	2			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm					
	本	3			
用林材伐採(杉)加算額 8cm加算					
	本	3			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm					
	本	2			
用林材伐採(杉)加算額 9cm加算					
	本	2			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm					
	本	3			
用林材伐採(杉)加算額 10cm加算					
	本	3			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm					
	本	3			

明細表 第 29号
木根等処分費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
用林材伐採(杉)加算額 11cm加算	本	3			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm	本	3			
用林材伐採(杉)加算額 12cm加算	本	3			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm	本	3			
用林材伐採(杉)加算額 13cm加算	本	3			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm	本	2			
用林材伐採(杉)加算額 14cm加算	本	2			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm	本	1			
用林材伐採(杉)加算額 15cm加算	本	1			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm	本	1			

明細表 第 29号
木根等処分費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
用林材伐採(杉)加算額 17cm加算	本	1			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm	本	1			
用林材伐採(杉)加算額 18cm加算	本	1			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm	本	1			
用林材伐採(杉)加算額 20cm加算	本	1			
用材林伐採(杉) 胸高直径 40cm	本	1			
用林材伐採(杉)加算額 24cm加算	本	1			
玉切・集積・積込	式	1			対象外
伐採木・土のう袋等運搬 往復運搬距離L=63.8 km, 10t積級	台	16			単価表 第 39 号
処分料 枝 木くず-16	t	156			処分費

単価表 第 1号

ケーブルクレーン運搬(鋼材, コンクリート製品等)

単価表

(63)

金額:

内容: I (積替え無し), 鋼材, 積替運搬時は長い方の距離180 m, 3,000kg, 15°未満, 支間長:276~325m

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ケーブルクレーン運転 その他資材等運搬, I (積替え無し), 重機運搬(3,000kg), 15度未満, 支間 長:276~325m	日	1.00			単価表 第 2 号
諸雑費	式	1			
	(	63	t 当り		)
	(	1	t 当り		)
*** 施工条件 *** 作業区分 : その他資材等運搬(重量の大きいもの) 積替の種別 : I (積替え無し)					
区分 : 鋼材 運搬距離 : 積替運搬時は長い方の距離180 m 索道規模[I] : 3,000kg					
勾配[I] : 15°未満 支間長(m)[I] : 支間長:276~325m					

単価表 第 2号

ケーブルクレーン運転

単価表

(1)

金額：

内容：その他資材等運搬，I（積替え無し），重機運搬(3,000kg)，15度未満，支間長：276～325m

1 日 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人	1			
普通作業員	人	4			
軽油 一般用 バートル給油	リットル	52.93			
運搬器具費 その他資材等運搬，重機運搬(3,000kg)，I（積替え無し）	式	1.00			単価表 第 3 号
諸雑費	式	1			
	(	1	日 当り		)
*** 施工条件 *** 作業区分 : その他資材等運搬 積替えの種別 : I（積替え無し）					
諸資材の区分 : 重量の大きいもの 索道規模(I) : 重機運搬(3,000kg) 勾配(I) : 15度未満					
支間長(I) : 支間長:276～325m					

単価表 第 3号 運搬器具費 単価表 (1)					
金額： 内容： その他資材等運搬 , 重機運搬 (3, 000kg) , I (積替え無し) 1 式 当り					
名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
モッコ 6尺用4寸目 φ12～9mm	個	3			
諸雑費	式	1			
	(	1	式 当り		)
【損料率】 1/0.0027=370.37 *** 施工条件 *** 作業区分 : その他資材等運搬					
索道規模 : 重機運搬 (3, 000kg) 積替えの種別 : I (積替え無し)					

単価表 第 4号

小型不整地運搬車運搬(土・コンクリート等)

単価表

(2)

金額：

内容：礫質土 , L=35.0 m

1 m3 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
小型不整地運搬車運搬	時間	1			単価表 第 5 号
諸雑費	式	1			
	(	2	m3 当り		)
	(	1	m3 当り		)
*** 施工条件 *** 運搬物の種別 : 礫質土 運搬距離 : L=35.0 m					
待合せ時間 : 標準(T=2.0)					

単価表 第 5号

小型不整地運搬車運搬

単価表

(6.900)

金額：

内容：

1 時間 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	人	1.00			
軽油 一般用 ハートル給油	リッ トル	13.1			
不整地運搬車(市場価格) クローラ型油圧ダンプ式2.0t	日	2.18			クローラ式2.0t級
諸雑費	式	1			
	(	6.9	時間 当り		)
	(	1	時間 当り		)

単価表 第 6号 ケーブルクレーン運搬(コンクリート, 土砂, 木材, 栗石等) 単価表 (33.600) 金額: 内容: その他資材等運搬, I (積替え無し), 土砂, 積替運搬時は長い方の距離180 m, 3,000kg, 15° 未満, 支間長:276~325m 1 m3 当り					
名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ケーブルクレーン運転 その他資材等運搬, I (積替え無し), 重機運搬(3,000kg), 15度未満, 支間長:276~325m	日	1.00			単価表 第 2 号
諸雑費	式	1			
	(	33.6	m3 当り		)
	(	1	m3 当り		)
*** 施工条件 *** 作業区分 資材運搬の区分 : その他資材等運搬 : 重量の大きいもの					
積替の種別 区分 運搬距離 : I (積替え無し) : 土砂 : 積替運搬時は長い方の距離180 m					
索道規模[I] 勾配[I] 支間長(m)[I] : 3,000kg : 15° 未満 : 支間長:276~325m					

単価表 第 7号

KIT受圧板据付工

単価表

(10)

金額：

内容：

1 基 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.93			
ブロック工	人	0.93			
普通作業員	人	1.85			
クローラークレーン運転 油圧伸縮シブ型・4脚式ミニクレーン	日	0.93			単価表 第 8 号
諸雑費	式	1			
	(	10	基 当り		)
	(	1	基 当り		)

単価表 第 8号

クローラークレーン運転

単価表

(1)

金額：

内容：油圧伸縮ジブ型・4脚式ミニクレーン

1 日 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	人	1			
軽油 一般用 バトリール給油	リットル	3			
クローラークレーン 油圧伸縮ジブ型・4脚式ミニクレーン 2.8t×1.4m級	供用日	1			
諸雑費	式	1			
	(	1	日 当り		)

単価表 第 9号

ざぶとんわく組立・据付工

単価表

(1)

金額：

内容：モルタル平均吹付厚0.10m

1 組 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.13			[1]
特殊作業員	人	0.25			[1]
普通作業員	人	0.25			[1]
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(	1	組 当り		)

単価表 第 10号

ざぶとんわく組立・据付工

単価表

(1)

金額：

内容：モルタル平均吹付厚0.15m～0.20m

1 組 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.2			[1]
法面工	人	0.4			[1]
特殊作業員	人	0.4			[1]
普通作業員	人	0.4			[1]
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(	1	組 当り		)

単価表 第 11号

ざぶとんわく組立・据付工

単価表

(1)

金額：

内容：モルタル平均吹付厚0.25m～0.30m

1 組 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.4			[1]
法面工	人	0.8			[1]
特殊作業員	人	0.8			[1]
普通作業員	人	0.8			[1]
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(	1	組 当り		)

単価表 第 12号

ざぶとんわく組立・据付工

単価表

(1)

金額：

内容：モルタル平均吹付厚0.35m～0.40m

1 組 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.67			[1]
法面工	人	1.33			[1]
特殊作業員	人	1.33			[1]
普通作業員	人	1.33			[1]
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(	1	組 当り		)

単価表 第 13号

ざぶとんわく組立・据付工

単価表

(1)

金額：

内容：モルタル平均吹付厚0.45m～0.50m

1 組 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	1.25			[1]
法面工	人	2.5			[1]
特殊作業員	人	2.5			[1]
普通作業員	人	2.5			[1]
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(	1	組 当り		)

単価表 第 14号

ざぶとんわく組立・据付工

単価表

(1)

金額：

内容：モルタル平均吹付厚0.55m～0.60m

1 組 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	2			[1]
法面工	人	4			[1]
特殊作業員	人	4			[1]
普通作業員	人	4			[1]
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(	1	組 当り		)

単価表 第 15号

ざぶとんわく組立・据付工

単価表

(1)

金額：

内容：モルタル平均吹付厚0.65m

1 組 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	3.33			[1]
法面工	人	6.67			[1]
特殊作業員	人	6.67			[1]
普通作業員	人	6.67			[1]
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(	1	組 当り		)

単価表 第 16号

モルタル吹付工

単価表

(1)

金額：

内容：厚10cm，100m2以上250m2未満，法枠内吹付，週休2日補正：補正しない

1 m² 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
法面工(市場単価) モルタル吹付工 厚10cm	m ²	1			
諸雑費	式	1			
	(	1	m ² 当り		)
*** 施工条件 *** 吹付厚 : 厚10cm 施工規模 : 100m2以上250m2未満					
時間的制約の有無 : 時間的制約：無 吹付区分 : 法枠内吹付 週休2日補正(標準の市場単価のみ) : 週休2日補正：補正しない					

単価表 第 19号

小口径ホーリング 削孔

単価表

(1)

金額：

内容：φ86 地上 硬質土 水平±10°

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ホーリングマシン運転 5.5Kw	日	0.21			
クレーンポンプ 運転	日	0.21			
ホーリングロット D40.5mm×3.0m	本	0.02			
ケーシングチューブ D90mm×1.5m	本	0.01			
コアチューブ D84mm×1.5m	本	0.03			
コアリフトリンク D85mm	個	0.01			
メタルクラウン D86mm	個	0.3			
土木一般世話役	人	0.21			
特殊作業員	人	0.21			
普通作業員	人	0.21			

単価表 第 20号

小口径ホーリング削孔

単価表

(1)

金額：

内容：φ86 地上 軟岩 水平±10°

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ホーリングマシン運転 5.5Kw	日	0.21			
クワートポンプ運転	日	0.21			
ホーリングロット D40.5mm×3.0m	本	0.02			
ケーシングチューブ D90mm×1.5m	本	0.01			
コアチューブ D84mm×1.5m	本	0.02			
コアリフタリンク D85mm	個	0.08			
メタルクラウン D86mm	個	0.44			
土木一般世話役	人	0.21			
特殊作業員	人	0.21			
普通作業員	人	0.21			

単価表 第 21号

鉄筋工

単価表

(1)

金額：

内容：SD345 D16～D25，一般構造物，10t未満，差筋及び杭頭処理，週休2日補正：補正しない

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鉄筋工(市場単価) 一般構造物	t	1.0			
異形棒鋼 D16～25 SD345	t	1.03			
諸雑費	式	1			
	(	1	t 当り		)
*** 施工条件 *** 材料費(規格・径) : SD345 D16～D25 市場単価(規格・仕様) : 一般構造物					
市場単価(施工規模)全規格・径の合計 : 10t未満 市場単価(時間的制約) : 時間的制約：無 市場単価(作業時間帯) : 標準					
市場単価(トン内作業) : トン内作業なし 市場単価(法面作業) : 法面作業なし 市場単価(太径鉄筋の割合) : 太径鉄筋10%未満					
市場単価(構造物種別) : 差筋及び杭頭処理 週休2日補正(標準の市場単価のみ) : 週休2日補正：補正しない					

単価表 第 22号

機械据付、足場組立撤去

単価表

(1)

金額：

内容：

1 ヶ所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.5			
特殊作業員	人	2			
普通作業員	人	6			
板材(杉特一等) 4.0×0.24×0.018m	m3	0.073			[1]
素材杉 長3.6～4.0m 末口10.5～13cm	m3	0.133			[1]
雑品	%	5			材料費の5%
諸雑費	式	1			
	(	1	ヶ所 当り		)

単価表 第 23号

ペーラインコンクリート(材料費)

単価表

(1)

金額：

内容：重力式・もたれ式擁壁，18-8-40(高炉)W/C=60%以下

1 m3 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C=60%以下	m3	1.04			
諸雑費	式	1			
	(	1	m3 当り		)
	(	1	m3 当り		)
*** 施工条件 *** 擁壁種類 : 重力式・もたれ式擁壁 コンクリート規格 : 18-8-40(高炉)W/C=60%以下 小型車加算の有無 : 小型車加算無し					

単価表 第 24号

暗渠排水材設置工

単価表

(100)

金額：

内容：

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
暗渠排水材 厚30×幅200mm 不透水シート付き	m	100			
普通作業員	人	3			
諸雑費	式	1			
	(	100	m 当り		)
	(	1	m 当り		)

単価表 第 25号

練石積工

単価表

(10)

金額：

内容：

1 m² 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
石積(張)(雑石)(石材材料費除く) 積工，練石	m ²	10			施工P 第 36 号
胴込・裏込コンクリート 積工，18-8-25(20)(高炉)W/C=60%以下，小型車加算有り(4t車)その他の地区	m ³	1.68			施工P 第 37 号
雑石(粗石) 控長35cm 石積(張)工用	t	6.12			
諸雑費	式	1			
	(	10	m ² 当り		)
	(	1	m ² 当り		)

単価表 第 26号

足場工

単価表

(100)

金額：

内容：単管傾斜足場

1 掛m² 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	1.5			[1]
とび工	人	4.5			[1]
普通作業員	人	2.7			[1]
ラフテレンクレーン(市場価格) 油圧伸縮シブ型 25t吊 ホベレタ付き	日	0.8			[1]
諸雑費 33 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(	100	掛m ² 当り		)
	(	1	掛m ² 当り		)
*** 施工条件 *** 工法 : 単管傾斜足場 安全ネットの有無 : 安全ネットなし					

単価表 第 27号 構造物とりこわし 単価表 (1)					
金額：		内容：無筋構造物，機械施工，週休2日補正:補正しない			1 m3 当り
名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工 時間的制約:無	m3	1			週休2日補正:補正しない
諸雑費	式	1			
	(	1	m3 当り		)
*** 施工条件 *** 構造物区分 : 無筋構造物 作業区分 : 機械施工					
時間的制約の有無 : 時間的制約:無 作業時間帯 : 標準 低騒音・低振動対策の有無 : 低騒音・低振動対策なし					
週休2日補正 : 週休2日補正:補正しない					

単価表 第 28号

側溝清掃車運搬

単価表

(100)

金額：

内容：L=57.2 km

1 m3 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人	17.86			1×100/D
側溝清掃車運転	日	17.86			100/D
諸雑費	式	1			
	(	100	m3 当り		)
	(	1	m3 当り		)
*** 施工条件 *** 運搬距離 : L=57.2 km					

単価表 第 29号

運搬設備

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
モノレール仮設・撤去 100m超200m以下	ヶ所	1			
モノレール運搬 100m超200m以下	t	2.2			
モノレール機械器具損料 100m超200m以下	日	253			
諸雑費	式	1			
	(	1	式 当り		)
	(	1	式 当り		)

単価表 第 30号

ケーブルクレーン架設撤去

単価表

(1)

金額：

内容：重機運搬(3,000kg)，15度未満，支間長：276～325m，使用月数=25 ヶ月

1 基 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	13			[1]
とび工	人	54			[1]
普通作業員	人	36			[1]
ケーブルクレーン運転 ケーブルクレーン架設・撤去，I（積替え無し），重機運搬(3,000kg)，15度未満，支間長：276～325m	日	9			単価表 第 31 号
ウインチ賃料 使用月数25 ヶ月，重機運搬(3,000kg)，15度未満，支間長：276～325m	式	1.00			単価表 第 32 号
ワイヤーロープ 賃料 使用月数=25 ヶ月，重機運搬(3,000kg)，15度未満，支間長：276～325m	式	1.00			単価表 第 33 号
素材松 長4.0m 末口28～32cm 全損	m3	0.36			
諸雑費 0.5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(	1	基 当り		)

単価表 第 31号

ケーブルクレーン運転

単価表

(1)

金額：

内容：ケーブルクレーン架設・撤去，I（積替え無し），重機運搬(3,000kg)，15度未満，支間長：276～325m

1 日 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人	1			
軽油 一般用 バートル給油	リッ トル	33.97			
諸雑費	式	1			
	(	1	日 当り		)
*** 施工条件 *** 作業区分 : ケーブルクレーン架設・撤去 積替えの種別 : I（積替え無し）					
索道規模(I) : 重機運搬(3,000kg) 勾配(I) : 15度未満 支間長(I) : 支間長:276～325m					

単価表 第 34号 ケーブルクレーン試運転 単価表 (1)					
金額： 内容：重機運搬(3,000kg) , 15度未満 , 支間長:276～325m 1 日 当り					
名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人	1.0			
軽油 一般用 ハートル給油	リットル	33.97			
諸雑費	式	1			
	(	1	日 当り		)
*** 施工条件 *** 索道規模 : 重機運搬(3,000kg) 勾配 : 15度未満					
支間長(m) : 支間長:276～325m					

単価表 第 35号 ウィンチベース架設・撤去 単価表 (1)					
金額： 内容：使用月数25ヶ月 1 基 当り					
名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	2			
普通作業員	人	5.7			
素材杉 長3.0m 末口18cm 全損	m3	1.9			[1]
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(	1	基 当り		)

単価表 第 36号

アンカー架設・撤去

単価表

(1)

金額：

内容：元柱：機械施工、丸太埋込み，先柱：人力施工、根株・立木，排出ガス対策型（第1次），重機運搬（3,000kg），15度未満，支間長：276～325m

1 基 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	1.1			
普通作業員	人	7.85			
バックホウ[クローラ型・標準型] 山積0.28m3(平積0.2m3) 排出ガス対策型(第1次)	時間	3			
素材松 長2.0m 末口24～25cm	m3	0.25			[1]
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(	1	基 当り		)
*** 施工条件 *** 元柱のアンカー種別 : 元柱：機械施工、丸太埋込み 先柱のアンカー種別 : 先柱：人力施工、根株・立木					
排出ガス対策型の指定 : 排出ガス対策型(第1次) 索道規模 : 重機運搬(3,000kg) 勾配 : 15度未満					
支間長(m) : 支間長:276～325m					

単価表 第 38号

土工機械解体・組立

単価表

(1)

金額：

内容：分解・組立，バックホウ0.10m3(第2次)

1 回 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人	4.1			分解
特殊作業員	人	4.7			[1] 組立
ケーブルクレーン運転(機械解体組立) 土木機械の分解・組立，ケーブルクレーン規格：4t	日	1.1			
諸雑費 2 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(	1	回 当り		)
*** 施工条件 *** 作業区分 : 分解・組立 バックホウの機種 : バックホウ0.10m3(第2次)					
ケーブルクレーン規格 : 4t					

単価表 第 39号

伐採木・土のう袋等運搬

単価表

(1)

金額：

内容：往復運搬距離L=63.8 km, 10t積級

1 台 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転(伐採木・土のう袋等運搬) 10t積級	時間	2.13			L/平均速度(30km/h)
諸雑費	式	1			
	(	1	台 当り		)
*** 施工条件 *** 往復運搬距離 : 往復運搬距離L=63.8 km ダンプトラックの規格 : 10t積級					
タイヤ損耗条件 : 良好					

単価表 第 40号

伐採木・土のう袋等運搬

単価表

(1)

金額：

内容：往復運搬距離L=94.6 km, 10t積級

1 台 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転(伐採木・土のう袋等運搬) 10t積級	時間	3.15			L/平均速度(30km/h)
諸雑費	式	1			
	(	1	台 当り		)
*** 施工条件 *** 往復運搬距離 : 往復運搬距離L=94.6 km ダンプトラックの規格 : 10t積級					
タイヤ損耗条件 : 良好					

単価表 第 41号

伐採木・土のう袋等運搬

単価表

(1)

金額：

内容：往復運搬距離L=94.6 km, 2t積級

1 台 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転(伐採木・土のう袋等運搬) 2t積級	時間	3.15			L/平均速度(30km/h)
諸雑費	式	1			
	(	1	台 当り		)
*** 施工条件 *** 往復運搬距離 : 往復運搬距離L=94.6 km ダンプトラックの規格 : 2t積級					
タイヤ損耗条件 : 良好					

運転単価表 第 44号 側溝清掃車運転

運転単価表

(1)
1 日 当り

金額： 内容：

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手(一般)	人	1.00			
軽油 一般用 バートル給油	リットル	84			
側溝清掃車[フロッア式] ホッパ 容量 9.0m3 40m3/min	供用日	1.00			
諸雑費	式	1			
	(	1	日 当り		)

運転単価表 第 46号 ケーブルクレーン運転(機械解体組立)

運転単価表

(1)

金額：

内容：土木機械の分解・組立 , ケーブルクレーン規格:4t

1 日 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人	1			
普通作業員	人	1			信号手
軽油 一般用 バートル給油	リツ トル	52.93			
諸雑費	式	1			
	(	1	日 当り		)
*** 施工条件 *** 作業区分 : 土木機械の分解・組立 ケーブルクレーン規格 : ケーブルクレーン規格:4t					

運転単価表 第 47号 ダンプトラック運転(伐採木・土のう袋等運搬)

運転単価表

(1)

金額： 内容：10t積級

1 時間 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手(一般)	人	0.17			
軽油 一般用 バートル給油	リツ トル	9.8			
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級	時間	1.00			
損耗費及び補修費(タイヤ) 10t 良好	時間	1.00			
諸雑費	式	1			
	(	1	時間 当り		)
*** 施工条件 *** 規格 : 10t積級 タイヤ損耗条件 : 良好					

運転単価表 第 48号 ダンプトラック運転(伐採木・土のう袋等運搬)

運転単価表

(1)

金額：

内容：2t積級

1 時間 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手(一般)	人	0.17			
軽油 一般用 バトロール給油	リツ トル	3.5			
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級	時間	1.00			
損耗費及び補修費(タイヤ) 2～3t 良好	時間	1.00			
諸雑費	式	1			
	(	1	時間 当り		)
*** 施工条件 *** 規格 : 2t積級 タイヤ損耗条件 : 良好					

諸 経 費 計 算 情 報

単価適用年月日	令和 7年 9月 1日
単価適用地区	中央西土木事務所 2 地区(中部地区)
工種区分	砂防・地すべり等工事
I C T補正（3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理）	補正しない
技術者間接費の計上有無	計上しない
機器単体費の計上有無	計上しない
施工地域・工事場所区分の補正（共通仮設費）	一般交通影響有り（2）－2
除雪工事で営繕費の補正を行う場合の補正	補正しない
施工地域・工事場所区分の補正（現場管理費）	一般交通影響有り（2）－2
堤頂20mの補正	補正しない
緊急工事の補正	補正しない
前払金支出割合	3 5 %を超える（1.00）
契約保証に係る補正	金銭的保証
工事価格まるめ区分	万円まるめ
諸経費等率指定	率指定しない
現場環境改善費の計上有無	計上しない

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
防錆被覆済ストレート F170UA用_7×φ15.2	m	9,980	明細表 第2号 見積
マンション F170UA用_φ72_L=650_下部マンション含む	組	82,600	明細表 第2号 見積
長尺マンション F170UA用_φ72_L=800_下部マンション含む	組	100,600	明細表 第2号 見積
ナット F170UA用_M72	個	3,910	明細表 第2号 見積
ストップバー F170UA用_φ100_L=265	個	1,900	明細表 第2号 見積
定着体 φ79.5_L=3400	本	136,100	明細表 第2号 見積
ABSスパーサー F170UA用_φ89.5_L=146	本	900	明細表 第2号 見積
アンカーキャップ F170UA用_L=355	個	19,700	明細表 第2号 見積
頭部防錆材 16kg/缶	kg	1,843	明細表 第2号 見積
注入パイプ フラットパイプ_120m巻	m	348	明細表 第2号 見積

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
角度調整台座 ACD-SEC-C同等品_亜鉛めっき	組	40,000	明細表 第2号 見積
鋼管付補剛板 F170UA用_φ320×50_φ160	枚	39,100	明細表 第2号 見積
KIT受圧板 KIT29S-1100-C	基	828,000	明細表 第8号 見積
ざぶとん枠 K29S-625_H=100	基	51,950	明細表 第8号 見積
ざぶとん枠 K29S-625_H=150	基	54,150	明細表 第8号 見積
ざぶとん枠 K29S-625_H=200	基	56,350	明細表 第8号 見積
ざぶとん枠 K29S-625_H=250	基	58,550	明細表 第8号 見積
ざぶとん枠 K29S-625_H=300	基	60,750	明細表 第8号 見積
ざぶとん枠 K29S-625_H=350	基	62,950	明細表 第8号 見積
ざぶとん枠 K29S-625_H=400	基	65,150	明細表 第8号 見積

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
ざぶとん枠 K29S-625_H=450	基	67,350	明細表 第8号 見積
ざぶとん枠 K29S-625_H=500	基	69,550	明細表 第8号 見積
ざぶとん枠 K29S-625_H=550	基	71,750	明細表 第8号 見積
ざぶとん枠 K29S-625_H=600	基	73,950	明細表 第8号 見積
ざぶとん枠 K29S-625_H=650	基	76,150	明細表 第8号 見積
異形L型アンカー SD345_D13×300×50	本	172	明細表 第8号 見積
異形L型アンカー SD345_D16×500×50	本	400	明細表 第8号 見積
異形L型アンカー SD345_D16×600×50	本	443	明細表 第8号 見積
異形L型アンカー SD345_D16×700×50	本	492	明細表 第8号 見積
異形L型アンカー SD345_D16×800×50	本	542	明細表 第8号 見積

公表単価一覧表

名称・規格1・規格2	単位	単価	摘要
異形L型アンカー SD345_D16×900×50	本	624	明細表 第8号 見積
異形L型アンカー SD345_D16×1000×50	本	673	明細表 第8号 見積
処分料 残土	m3	1,800	明細表 第7号 ほか 処分費 見積
水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手 TSチーフ_75mm	個		明細表 第13号 建設物価9月号P693, TS②適用
水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手 TS45°エルボ_75mm	個		明細表 第13号 建設物価9月号P692, TS②適用
水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手 TSキャップ_75mm	個		明細表 第13号 建設物価9月号P694, TS②適用
溜桧 450用_蓋つき	基	15,900	明細表 第13号 見積
玉切・集積・積込	式	2,950,000	明細表 第29号 対象外 施工見積
用林材伐採(杉)加算額 1cm加算	本	92	明細表 第29号 県積算手引P. 18
用林材伐採(杉)加算額 2cm加算	本	184	明細表 第29号 県積算手引P. 18(92*2)

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
用林材伐採(杉)加算額 3cm加算	本	276	明細表 第29号 県積算手引P. 18(92*3)
用林材伐採(杉)加算額 4cm加算	本	368	明細表 第29号 県積算手引P. 18(92*4)
用林材伐採(杉)加算額 5cm加算	本	460	明細表 第29号 県積算手引P. 18(92*5)
用林材伐採(杉)加算額 6cm加算	本	552	明細表 第29号 県積算手引P. 18(92*6)
用林材伐採(杉)加算額 7cm加算	本	644	明細表 第29号 県積算手引P. 18(92*7)
用林材伐採(杉)加算額 8cm加算	本	736	明細表 第29号 県積算手引P. 18(92*8)
用林材伐採(杉)加算額 9cm加算	本	828	明細表 第29号 県積算手引P. 18(92*9)
用林材伐採(杉)加算額 10cm加算	本	920	明細表 第29号 県積算手引P. 18(92*10)
用林材伐採(杉)加算額 11cm加算	本	1,012	明細表 第29号 県積算手引P. 18(92*11)
用林材伐採(杉)加算額 12cm加算	本	1,104	明細表 第29号 県積算手引P. 18(92*12)

公表単価一覧表

名称・規格1・規格2	単位	単価	摘要
用林材伐採(杉)加算額 13cm加算	本	1,196	明細表 第29号 県積算手引P.18(92*13)
用林材伐採(杉)加算額 14cm加算	本	1,288	明細表 第29号 県積算手引P.18(92*14)
用林材伐採(杉)加算額 15cm加算	本	1,380	明細表 第29号 県積算手引P.18(92*15)
用林材伐採(杉)加算額 17cm加算	本	1,564	明細表 第29号 県積算手引P.18(92*17)
用林材伐採(杉)加算額 18cm加算	本	1,656	明細表 第29号 県積算手引P.18(92*18)
用林材伐採(杉)加算額 20cm加算	本	1,840	明細表 第29号 県積算手引P.18(92*20)
用林材伐採(杉)加算額 24cm加算	本	2,208	明細表 第29号 県積算手引P.18(92*24)
ワイヤーロープ 6×7 φ32mm A種	m	15,500	単価表 第33号 林業単価準用620円*25
ワイヤーロープ 6×19 φ16mm A種	m	3,975	単価表 第33号 林業単価準用159円*25
素材松 長4.0m 末口28～32cm 全損	m3	40,000	単価表 第30号 元柱(林業単価準用)全損

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
素材杉 長3.0m 末口18cm 全損	m3	44,500	単価表 第35号 ウインチベース用
クローラークレーン 油圧伸縮シブ型・4脚式ミニクレーン 2.8t×1.4m級	供用日	9,210	単価表 第8号 県機損P.2-般-36
溜桧 600用_蓋つき	基	29,400	明細表 第13号 見積
モノレール仮設・撤去 100m超200m以下	ヶ所	879,000	単価表 第29号 見積
モノレール運搬 100m超200m以下	t	34,200	単価表 第29号 見積
モノレール機械器具損料 100m超200m以下	日	2,600	単価表 第29号 見積
継手 エルボ°60° φ200	個	23,600	明細表 第13号 見積
注入材料 グラウト材(永久アンカー)	m3	37,970	施工P 第4号 WB22394001
硬質塩化ビニル管 塩ビ管_VP40×48×3.6mm	m	358	施工P 第17号 県単価
暗渠排水管 塩ビ管_VP75×89×5.5mm	m	926	施工P 第18号 県単価

7 年 災 第 1 号
町 道 安 居 溪 谷 線
道 路 災 害 復 旧 工 事

数 量 計 算 書

高 知 県 仁 淀 川 町

設 計 数 量 総 括 表							
工種	種別	細別	名称	規 格	単位	数 量	摘 要
法面工							
	アンカー工						
		削孔 (アンカー)					
			削孔 (アンカー)	φ 135mm_レキ質土	m	2,611.4	
			//	φ 135mm_軟岩	m	1,548.7	
		アンカー工材料費					
			防錆被覆済ストランド	F170UA用_7×φ15.2	m	4,317.3	
			マンショソ	F170UA用_φ72_L=650	組	156	
			長尺マンショソ	F170UA用_φ72_L=800	組	35	
			ナット	F170UA用_M72	個	191	
			ストップピース	F170UA用_φ100_L=265	個	191	
			定着体	φ79.5_L=3400	本	191	
			ABSスピース	F170UA用_φ89.5_L=146	個	573	
			アンカーキャップ	F170UA用_L=355	個	191	
			角度調整台座	ACD-SEC-C FCD450 亜鉛メッキ	組	191	
			補剛板	F170UA用 φ320×50, φ160	枚	191	
			頭部防錆材	プロコートC	kg	437	
			注入パイプ	フラットパイプ	m	4,317.3	
			ケーシングクレーン運搬		t	48	
		アンカー鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理					
			アンカー鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理 (アンカー)	二重防食_PC鋼より線 (工場組立) 400≦f<1300KN_頭部処理有り	本	191	
		グラウト注入					
			グラウト注入 (アンカー)	永久アンカー	m3	193.3	
		ボールリンクマシン移設 (アンカー)					
			ボールリンクマシン移設 (アンカー)		回	25	
		足場 (アンカー)					
			足場 (アンカー)		空m3	3,266.5	
			ケーシングクレーン運搬		t	73	
		受圧板工 (土工)					
			掘削	土砂_小規模 (0.13m3)	m3	1,224.2	1264.2~40 (根)
			掘削	軟岩	m3	236.4	
			法面整形	切土部_レキ質土	m2	956.8	
			//	切土部_軟岩	m2	185.4	
			積込 (ルース)	土砂_小規模 (0.13m3)	m3	1,224.2	
			土砂等運搬	小型不整地車_レキ質土_L=35m	m3	1,224.2	現場~索道
			積込 (ルース)	土砂_小規模 (0.13m3)	m2	236.4	
			土砂等運搬	小型不整地車_レキ質土_L=35m	m3	236.4	現場~索道
			積込 (ルース)	土砂_小規模 (0.13m3)	m3	1,224.2	
			ケーシングクレーン運搬		m3	1,224.2	
			積込 (ルース)	土砂_小規模 (0.13m3)	m3	236.4	

設 計 数 量 総 括 表

工種	種別	細別	名称	規 格	単位	数 量	摘 要
			ケーブルクレーン運搬		m3	236.4	
			土砂等運搬	土砂_L=15.5km以下	m3	1,224.2	索道～有料残土場
			土砂等運搬	軟岩_L=15.5km以下	m3	236.4	索道～有料残土場
			処分料		m3	1,460.6	
		受圧板工(材料費)					
			KIT受圧板	KIT29S-1100-C	基	191	
			ざぶとん枠	K29S-625_H=100	基	24	
			異形L型アンカー	SD345_D13×300×50	本	384	24×16本/基
			ざぶとん枠	K29S-625_H=150	基	15	
			異形L型アンカー	SD345_D16×500×50	本	240	15×16本/基
			ざぶとん枠	K29S-625_H=200	基	15	
			異形L型アンカー	SD345_D16×500×50	本	240	15×16本/基
			ざぶとん枠	K29S-625_H=250	基	35	
			異形L型アンカー	SD345_D16×600×50	本	560	35×16本/基
			ざぶとん枠	K29S-625_H=300	基	32	
			異形L型アンカー	SD345_D16×600×50	本	512	32×16本/基
			ざぶとん枠	K29S-625_H=350	基	14	
			異形L型アンカー	SD345_D16×700×50	本	224	14×16本/基
			ざぶとん枠	K29S-625_H=400	基	17	
			異形L型アンカー	SD345_D16×700×50	本	272	17×16本/基
			ざぶとん枠	K29S-625_H=450	基	6	
			異形L型アンカー	SD345_D16×800×50	本	96	6×16本/基
			ざぶとん枠	K29S-625_H=500	基	7	
			異形L型アンカー	SD345_D16×800×50	本	112	7×16本/基
			ざぶとん枠	K29S-625_H=550	基	7	
			異形L型アンカー	SD345_D16×900×50	本	112	7×16本/基
			ざぶとん枠	K29S-625_H=600	基	5	
			異形L型アンカー	SD345_D16×900×50	本	80	5×16本/基
			ざぶとん枠	K29S-625_H=650	基	14	
			異形L型アンカー	SD345_D16×1000×50	本	224	14×16本/基
			異形鉄筋	SD345_D16	t	1.2	
			塩ビ管	VP150	m	59.9	
			ケーブルクレーン運搬		t	181	
		受圧板工(設置費)					
			受圧板設置	KIT29S-1100-C	基	191	867kg/基
			ざぶとん枠 組立・据付工	平均吹付厚t=0.10m	組	24	
			〃	平均吹付厚t=0.15m	組	15	
			〃	平均吹付厚t=0.20m	組	15	
			〃	平均吹付厚t=0.25m	組	35	
			〃	平均吹付厚t=0.30m	組	32	
			〃	平均吹付厚t=0.35m	組	14	

設 計 数 量 総 括 表							
工種	種別	細別	名称	規 格	単位	数 量	摘 要
			//	平均吹付厚t=0.40m	組	17	
			//	平均吹付厚t=0.45m	組	6	
			//	平均吹付厚t=0.50m	組	7	
			//	平均吹付厚t=0.55m	組	7	
			//	平均吹付厚t=0.60m	組	5	
			//	平均吹付厚t=0.65m	組	14	
			モルタル吹付工	厚10cm_法枠内吹付	m2	143.5	
			水切りモルタル・コンクリート		m3	343.7	
			表面ｺﾚ仕上げ		m2	1,142.2	
地下水排除工							
	集排水 ボーリング工						
		ボーリング					
			ボーリング	砂質土_φ90mm_50m/本以下	m	313.6	
			//	軟岩_φ90mm_50m/本以下	m	36.4	
		小口径ボーリング					
			小口径ボーリング	砂質土_φ86mm_水平±10°	m	355.6	
			//	軟岩_φ86mm_水平±10°	m	86.4	
		保孔管					
			保孔管	ストレナ現場加工有り_VP40	m	746.0	
			//	ストレナ現場加工無し_既製保孔管_VP40	m	46.0	
			排水管設置	VP75	m	46.0	漏水防止管
		流末処理（作業土工）					
			床堀り	土砂_小規模	m3	33.4	
			埋戻し	土砂_小規模	m3	26.4	
			土砂等運搬	土砂	m3	4.0	33.4-26.4/0.9
			処分料		m3	4.0	
		流末処理					
			硬質ポリ塩化ビニル管 継手	TSチヌー_75mm	個	23	
			//	TS45°エルボ_75mm	個	46	
			//	TSキャップ_75mm(掃除口)	個	23	
			排水管設置	VP75mm	m	46	
			排水管設置	波付高密度ポリエチレン管(シングル)φ75mm	m	84	
			//	波付高密度ポリエチレン管(シングル)φ100mm	m	152	
			//	波付高密度ポリエチレン管(シングル)φ200mm	m	56.0	
			//	継手エルボθ60°	個	1	
			溜枳	450用_蓋つき	基	2	4号横ボーリング 140kg/基
				600用_蓋つき	基	7	1号,2号,3号横ボーリング 270kg/基
				溜枳底盤コンクリート	m3	0.32	
				ポリエチレンパイプ止めアンカー	t	0.10	D16×500×50 N=126本
		ボーリング仮設機材					
			ボーリング仮設機材	地表	回	1.0	
		足場					

設 計 数 量 総 括 表							
工種	種別	細別	名称	規 格	単位	数 量	摘 要
			足場	地表_傾斜地	空m3	23. 4	
			機械据付 足場組立撤去	機械据付、足場組立撤去	カ所	3. 0	
もたれ式擁壁工							
		作業土工	掘削	土砂_片切	m3	115. 3	
			床堀り	土砂_小規模	m3	29. 1	
			掘削	ペーライン	m3	9. 6	
			埋戻し	土砂_小規模	m3	0. 9	
			盛土	路床_2. 5m未満	m3	7. 7	
			法面整形	切土部_軽質土	m2	167. 7	
			基面整正		m2	34. 1	
			積込(ルース)	土砂	m3	124. 9	115. 3+9. 6
			土砂等運搬	土砂	m3	144. 4	124. 9+29. 1-(0. 9+7. 7)/0. 9
			処分料		m3	144. 4	
		擁壁					
			コンクリート	18-8-40 (もたれ部)	m3	142. 6	
			コンクリート	18-8-40 (ペーライン)	m3	8. 8	
			型枠	無筋構造物	m2	176. 9	
			基礎碎石	t=20mm RC-40	m2	38. 1	
			透水マット	200×30 片面透水	m	90. 9	
			水抜きパイプ	VP φ 65 1本／3m2	m	46. 8	
			目地材	t=10mm	m2	18. 2	
		足場					
			足場	単管傾斜足場	掛m2	176. 9	
練石積擁壁工		L=9. 50m					
	練石積擁壁工						
		作業土工	掘削	土砂_小規模(0. 13m3)	m3	17. 0	
			床堀り	土砂_小規模	m3	5. 4	
			埋戻し	土砂_小規模	m3	2. 4	
			盛土	路床_2. 5m未満	m3	0. 6	
			土砂等運搬	土砂	m3	19. 1	17. 0+5. 4-(2. 4+0. 6)/0. 9
			処分料		m3	19. 1	
		練石積擁壁工					
			練石積擁壁	控え35cm	m2	33. 8	
		足場					
			足場	単管傾斜足場	掛m2	33. 8	
構造物撤去工							
	構造物取壊し工						
		コンクリート構造物取壊し					
			構造物取壊し	無筋	m3	62. 4	
			殻運搬	コンクリート(無筋)	m3	62. 4	
			処分料	コン殻	m3	62. 4	
		舗装版破碎					

設 計 数 量 総 括 表							
工種	種別	細別	名称	規 格	単位	数 量	摘 要
			舗装版切断	t=4cm	m	42.8	
			側溝清掃車運搬	カッター汚泥	m3	0.039	0.023×0.04×42.8 =0.039
			処分料	カッター汚泥	t	0.05	単位体積重量:1.4t/m3 0.039×1.4=0.0546
			舗装版破碎	As_t=4cm	m2	48.4	
			殻運搬	As殻	m3	1.9	48.4×0.04
			処分料	As殻	m3	1.9	
排水構造物工							
	現場打水路工						
		現場打水路					
			コンクリート	18-8-25	m3	3.5	
			型枠	小型	m2	21.0	
			基礎碎石	t=10mm_RC-40	m2	16.3	
			目地材	t=10mm	m2	0.4	
舗装工							
	舗装工						
		アスファルト舗装工					
			上層路盤 (車道・路肩部)	RM-30_t=10cm	m2	48.4	
			表層(車道・路肩部)	再生密粒度アスコン(13)_t=4cm	m2	48.4	
仮設工							
	運搬設備工						
		運搬設備 (モノレール)					
			モノレール仮設、撤去	L=175m	カ所	1.0	
			モノレール運搬	100m超200m以下	t	2.2	
			モノレール機械器具賃料	100m超200m以下	日	253	
	索道						
		索道					
			ケーブルクレーン架設撤去	15度未満_支間長276～325m	基	1	使用月数25ヵ月
			ケーブルクレーン試運転	15度未満_支間長276～325m	日	1	
			ウインチベース架設撤去		基	1	使用月数25ヵ月
			アンカー架設撤去	元柱:機械施工、丸太埋込 先柱:人力施工、根株・立木	基	1	
			ケーブルクレーン運搬	削孔機	t	15.2	
	交通管理工						
		交通誘導員					
			交通誘導員	交通誘導員B	人	1,074	
共通仮設費							
	運搬費						
		重建設機械分解組立費					
			分解組立	受圧板掘削機械	回	4.0	
	準備費						
		木根等処分費					
			用材林伐採(杉)		本	353	
			玉切・集積・積込		式	1	

設 計 数 量 総 括 表							
工種	種別	細別	名称	規 格	単位	数 量	摘 要
			伐採木等運搬	10t	台	16	
			処分料	枝	t	156.0	
			伐採木等運搬	10t	台	11	
			伐採木等運搬	2t	台	1	
			処分料	根	t	109.8	

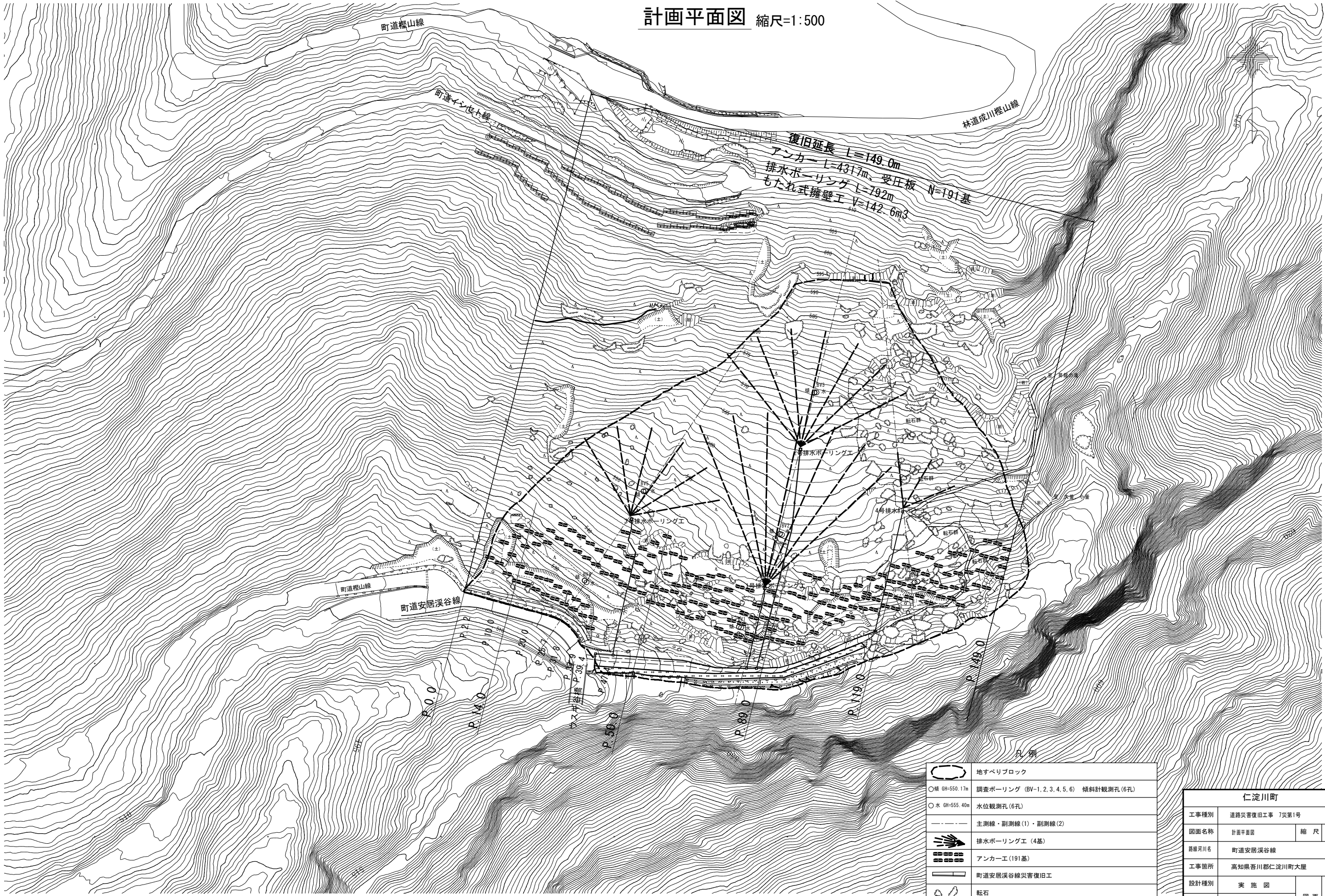
道路復旧数量集計表 (P. 0. 0～P. 47. 4)

	計 算 式	数量	単位	備 考
				町道災害 横断図 (2)
土工 (もたれ擁壁)				町道災害数量計算表参照
片切掘削 94KH (土砂)	115. 3	115. 3	m3	
掘削 (床掘) 14K (土砂)	29. 1	29. 1	m3	
掘削 (ペーライン) 土砂	9. 6	9. 6	m3	
埋戻 B4-D (土砂)	0. 9	0. 9	m3	
盛土 (路床) BV3	7. 6	7. 6	m3	
法面整形 N4K (レキ質土)	167. 7	167. 7	m2	
床均し T	34. 1	34. 1	m2	
残土処理	144. 6	144. 6	m3	
擁壁工				
コンクリート 18-8-40 (もたれ部)	142. 64	142. 6	m3	
コンクリート 18-8-40 (ペーライン)	8. 78	8. 8	m3	
型枠 無筋構造物	176. 92	176. 9	m2	
基礎碎石 t=20cm RC-40	38. 14	38. 1	m2	
透水マット 200×30 片面透水	90. 92	90. 9	m	
水抜パイプ VPφ65 1本/3m2	46. 80	46. 8	m	
目地材 t=10mm	18. 23	18. 2	m2	
単管傾斜足場	176. 92	176. 9	掛m2	
水路工 L型水路 L=37. 9m				
コンクリート 18-8-25	3. 49	3. 5	m3	
型枠 小型構造物	20. 96	21. 0	m2	
基礎碎石 t=10cm RC-40	16. 30	16. 3	m2	
目地材 t=10mm	0. 37	0. 4	m2	
土工 (練石積)				
片切掘削 94KH (土砂)	17. 0	17. 0	m3	
掘削 (床掘) 14K (土砂)	5. 4	5. 4	m3	
埋戻 B4-D (土砂)	2. 4	2. 4	m3	
盛土 (路床) BV3	0. 6	0. 6	m3	
床均し T	3. 8	3. 8	m2	
残土処理	19. 1	19. 1	m3	
練石積擁壁工				
練石積 控え0. 35m	33. 84	33. 8	m2	
単管傾斜足場	33. 84	33. 8	掛m2	
構造物取壊し工				
コンクリート取壊し Co取壊 CT	62. 36	62. 4	m3	
舗装版切断 As 15cm以下	42. 80	42. 8	m	
舗装版破碎 As破碎 AsT	48. 36	48. 4	m2	
運搬処理工				
コン殻運搬	62. 36	62. 4	m3	
As殻運搬	1. 93	1. 9	m3	
舗装工				
表層(密粒度アスコン)+プライムコート+路盤(再生粒調碎石 RM-30)	48. 36	48. 4	m2	

町道災害数量計算表

名 称	規 格	単 位	数 量	式
土工(もたれ式擁壁)				
片切掘削	94KH (土砂)	m3	115.3	$(1.3+1.5)/2 \times 2.20+(1.5+1.7)/2 \times 7.80+(1.7+3.2)/2 \times 10.00+(3.2+4.7)/2 \times 5.70+(4.7+4.5)/2 \times 6.10+(4.5+3.6)/2 \times 6.10$
掘削 (床掘)	14K (土砂)	m3	29.1	$(0.7+0.7)/2 \times 2.20+(0.7+0.8)/2 \times 7.80+(0.8+0.8)/2 \times 10.00+(0.8+0.8)/2 \times 5.70+(0.8+0.7)/2 \times 6.10+(0.7+0.8)/2 \times 6.10$
掘削 (ベ-ライン)	土砂	m3	9.6	$(0.2+0.2)/2 \times 2.20+(0.2+0.2)/2 \times 7.80+(0.2+0.3)/2 \times 10.00+(0.3+0.3)/2 \times 5.70+(0.3+0.3)/2 \times 6.10+(0.3+0.2)/2 \times 6.10$
埋戻	B4-D (土砂)	m3	0.9	$(0.0+0.1)/2 \times 7.80+(0.1+0.0)/2 \times 10.00$
盛土 (路床)	BV3	m3	7.6	$(0.2+0.2)/2 \times 2.20+(0.2+0.2)/2 \times 7.80+(0.2+0.2)/2 \times 10.00+(0.2+0.2)/2 \times 5.70+(0.2+0.2)/2 \times 6.10+(0.2+0.2)/2 \times 6.10$
法面整形	N4K (レキ質土)	m2	167.7	$(3.7+3.6)/2 \times 2.20+(3.6+3.3)/2 \times 7.80+(3.3+5.0)/2 \times 10.00+(5.0+5.4)/2 \times 5.70+(5.4+5.1)/2 \times 6.10+(5.1+4.6)/2 \times 6.10$
床均し	T	m2	34.1	$(0.9+0.9)/2 \times 2.20+(0.9+0.9)/2 \times 7.80+(0.9+0.9)/2 \times 10.00+(0.9+0.9)/2 \times 5.70+(0.9+0.9)/2 \times 6.10+(0.9+0.9)/2 \times 6.10$
残土処理		m3	144.6	$115.3+29.1+9.6-(0.9+7.6)/0.9$
土工(練石積)				
片切掘削	94KH (土砂)	m3	17.0	$(3.0+2.0)/2 \times 1.50+(2.0+1.3)/2 \times 8.00$
掘削 (床掘)	14K (土砂)	m3	5.4	$(0.8+0.5)/2 \times 1.50+(0.5+0.6)/2 \times 8.00$
埋戻	B4-D (土砂)	m3	2.4	$(0.3+0.3)/2 \times 8.00$
盛土 (路床)	BV3	m3	0.6	$(0.5+0.3)/2 \times 1.50$
床均し	T	m2	3.8	$(0.4+0.4)/2 \times 1.50+(0.4+0.4)/2 \times 8.00$
残土処理		m3	19.1	$17.0+5.4-(2.4+0.6)/0.9$
擁壁工				
コンクリート	18-8-40 (もたれ部)	m3	142.64	$(3.42+2.88)/2 \times 2.20+(2.88+2.88)/2 \times 7.80+(2.88+4.05)/2 \times 10.00+(4.05+4.32)/2 \times 5.70+(4.32+4.14)/2 \times 6.74+(4.14+3.69)/2 \times 6.70$
コンクリート	18-8-40 (ベ-ライン)	m3	8.78	$(0.19+0.18)/2 \times 2.20+(0.18+0.17)/2 \times 7.80+(0.17+0.25)/2 \times 10.00+(0.25+0.27)/2 \times 5.70+(0.27+0.26)/2 \times 6.74+(0.26+0.23)/2 \times 6.70$
型枠	無筋構造物	m2	176.92	$(3.99+3.58)/2 \times 2.20+(3.58+3.58)/2 \times 7.80+(3.58+5.03)/2 \times 10.00+(5.03+5.37)/2 \times 5.70+(5.37+5.14)/2 \times 6.74+(5.14+4.58)/2 \times 6.70$
基礎碎石	t=20cm RC-40	m2	38.14	$(1.00+1.00)/2 \times 2.20+(1.00+1.00)/2 \times 7.80+(1.00+1.00)/2 \times 10.00+(1.00+1.00)/2 \times 5.70+(1.00+1.00)/2 \times 6.22+(1.00+1.00)/2 \times 6.22$
透水マット	200×30 片面透水	m	90.92	擁壁平均延長L=39.14m 平均擁壁高H=142.64/(39.14×0.90)=4.05m 透水マットL=39.14+39.14/3.00×(4.05-0.50)×1.118
水抜パイプ	VPφ65 1本/3m2	m	46.80	対象面積A=39.14×(4.05-0.50)×1.118=155.34m2本数N=155.34/3.00=51.78=52本 水抜パイプL=0.90×52
目地材	t=10mm	m2	18.23	$0.90 \times 4.05 \times 5$
単管傾斜足場		掛m2	176.92	$(3.99+3.58)/2 \times 2.20+(3.58+3.58)/2 \times 7.80+(3.58+5.03)/2 \times 10.00+(5.03+5.37)/2 \times 5.70+(5.37+5.14)/2 \times 6.74+(5.14+4.58)/2 \times 6.70$
水路工	L型水路 L=37.90m			
コンクリート	18-8-25	m3	3.49	$\{(0.15 \times 0.25+(0.45+0.375)/2 \times 0.15)+(0.15 \times 0.20+(0.45+0.375)/2 \times 0.15)\} /2 \times 2.20+(0.15 \times 0.20+(0.45+0.375)/2 \times 0.15) \times (7.80+10.00+5.70+6.10+6.10)$
型枠	小型構造物	m2	20.96	$\{(0.40+0.25)+(0.35+0.20)\} /2 \times 2.20+(0.35+0.20) \times (7.80+10.00+5.70+6.10+6.10)$
基礎碎石	t=10cm RC-40	m2	16.30	0.43×37.90
目地材	t=10mm	m2	0.37	$3.49/37.90 \times 4$
練石積擁壁工				
練石積	控0.35m	m2	33.84	$(4.81+3.45)/2 \times 1.50+(3.45+3.46)/2 \times 8.00$
単管傾斜足場		掛m2	33.84	$(4.81+3.45)/2 \times 1.50+(3.45+3.46)/2 \times 8.00$
構造物取壊し工				
コンクリート取壊	Co取壊 CT	m3	62.36	$(1.9+1.2)/2 \times 2.20+(1.2+1.4)/2 \times 7.80+(1.4+1.8)/2 \times 10.00+(1.8+1.9)/2 \times 5.70+(1.9+1.9)/2 \times 6.10+(1.9+1.6)/2 \times 6.10$
舗装版切断	As 15cm以下	m	42.80	$2.20+2.20+7.80+10.00+5.70+6.10+6.10+0.60+0.70+0.90+0.50$
舗装版破砕	As破砕 AsT	m2	48.36	舗装展開図より
運搬処理工				
コン般運搬		m3	62.36	
As般運搬		m3	1.93	48.36×0.04
舗装工				
表層+プライムコート+路盤	表層(密粒度アスコン) 路盤(再生粒調砕石RM-30)	m2	48.36	

計画平面図 縮尺=1:500

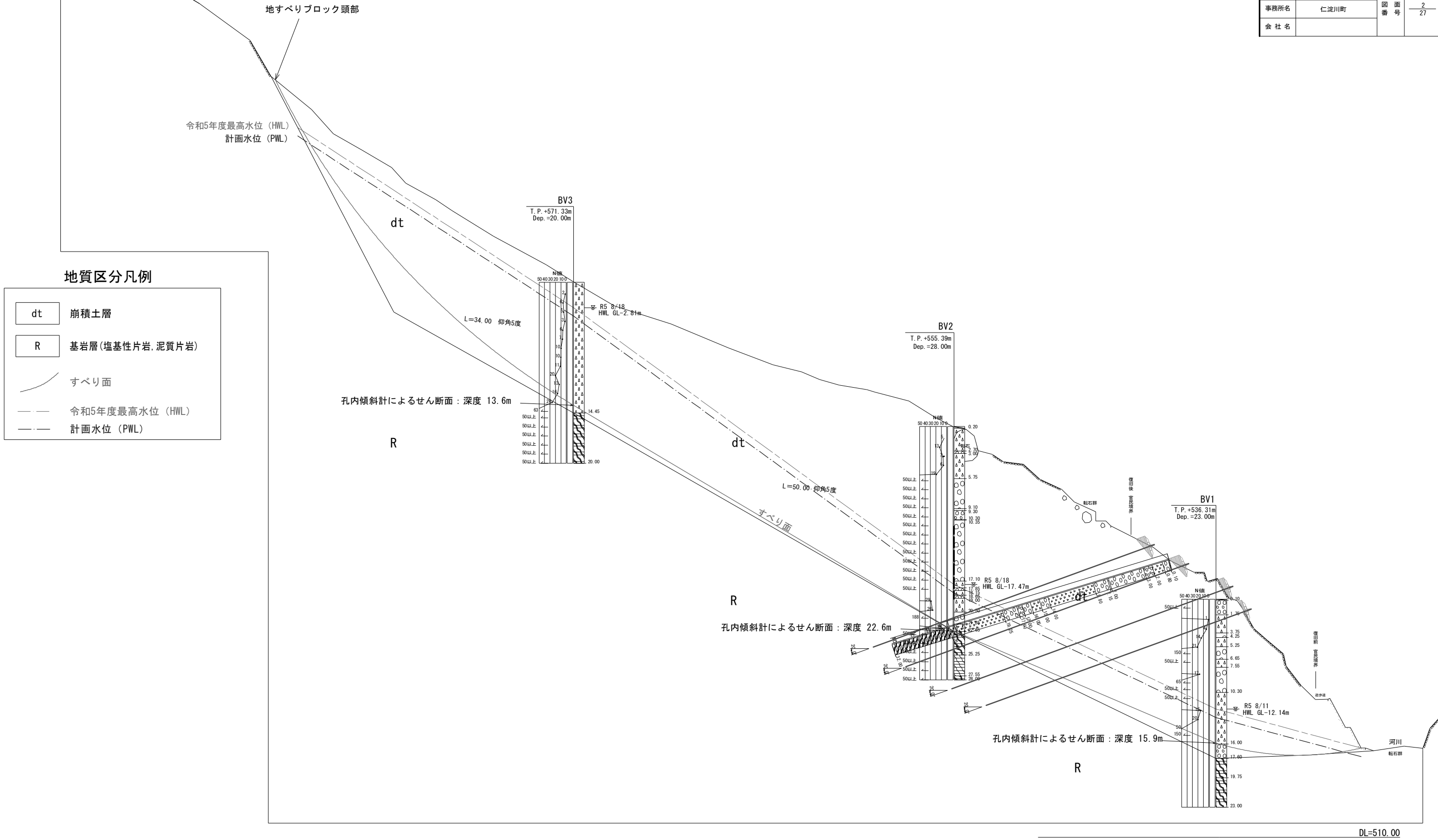


	地すべりブロック
	調査ボーリング (BH-550.17m)
	水位観測孔 (BH-555.40m)
	主測線・副測線 (1)・副測線 (2)
	排水ボーリング工 (4基)
	アンカー工 (191基)
	町道安居溪谷線災害復旧工
	転石

仁淀川町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	計画平面図	縮尺	1:500
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県香川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実施図	図面番号	1/27
事務所名	仁淀川町	会社名	

主測線断面図 S=1:200
(P. 84. 0)

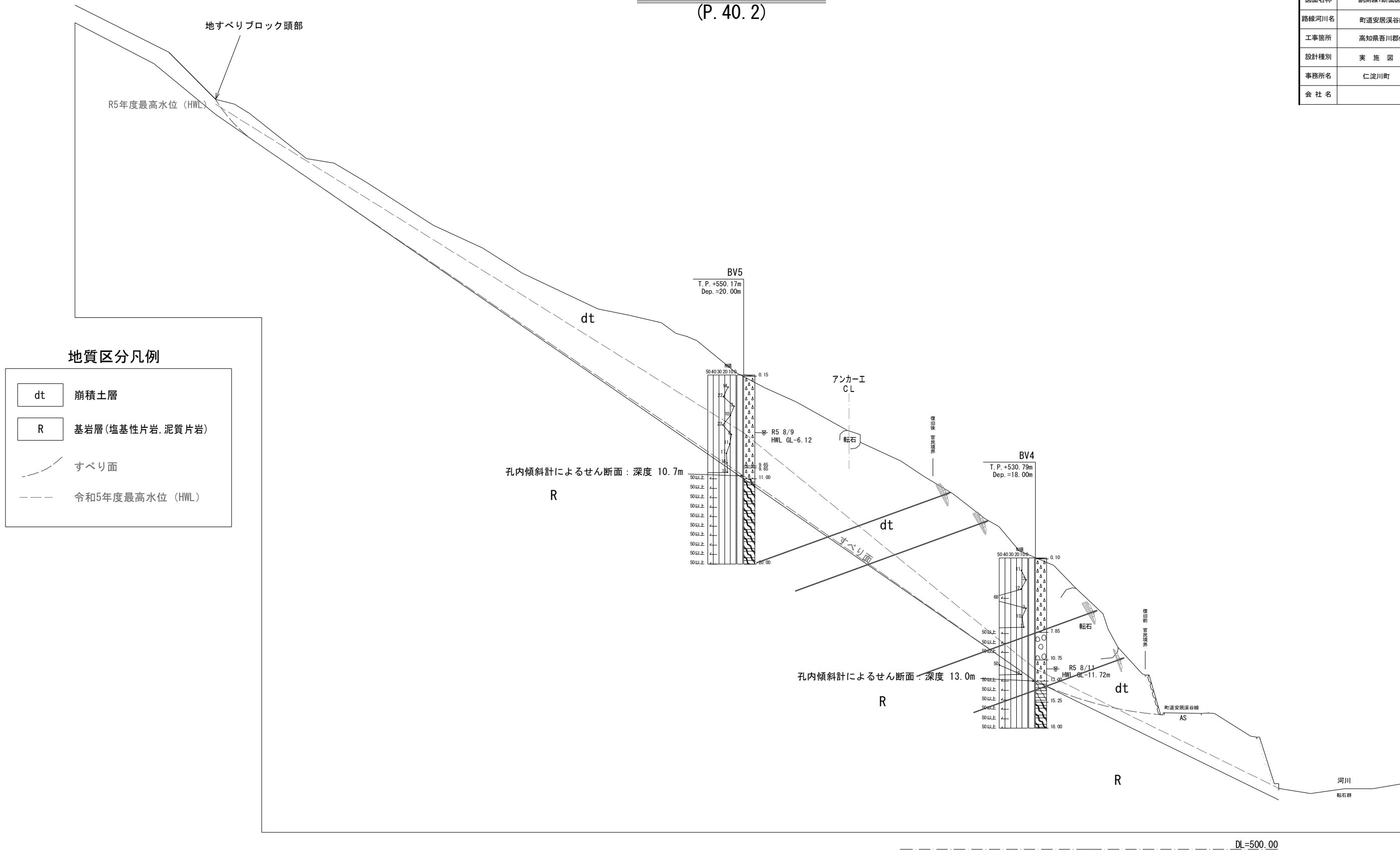
仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	主測線断面図	縮 尺	1 : 200
路線/河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県吾川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 号	2 / 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			



DL=510.00

副測線1断面図 S=1:200
(P. 40. 2)

仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	副測線1断面図	縮 尺	1:200
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県吾川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	3 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

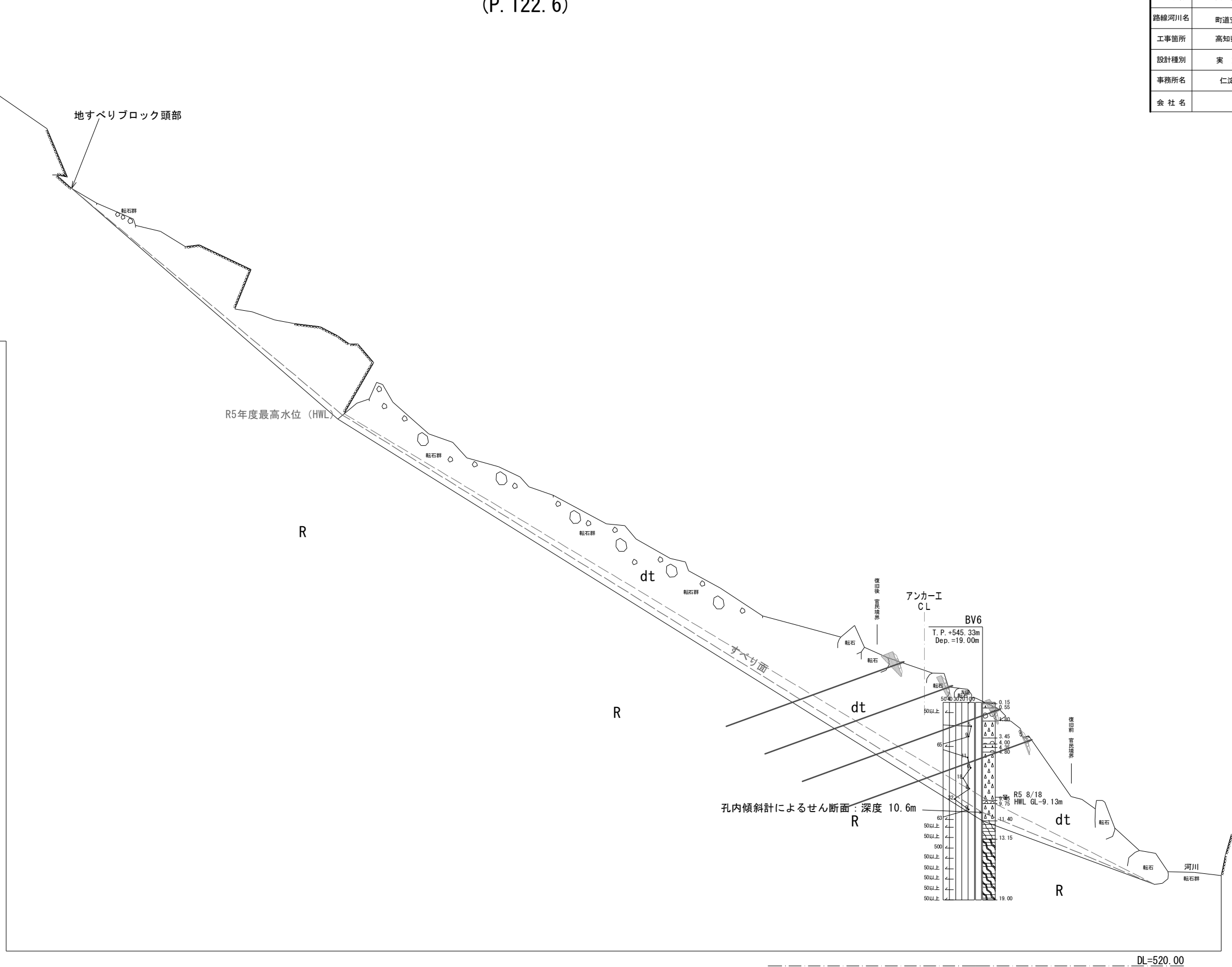


副測線2断面図 S=1:200
(P. 122. 6)

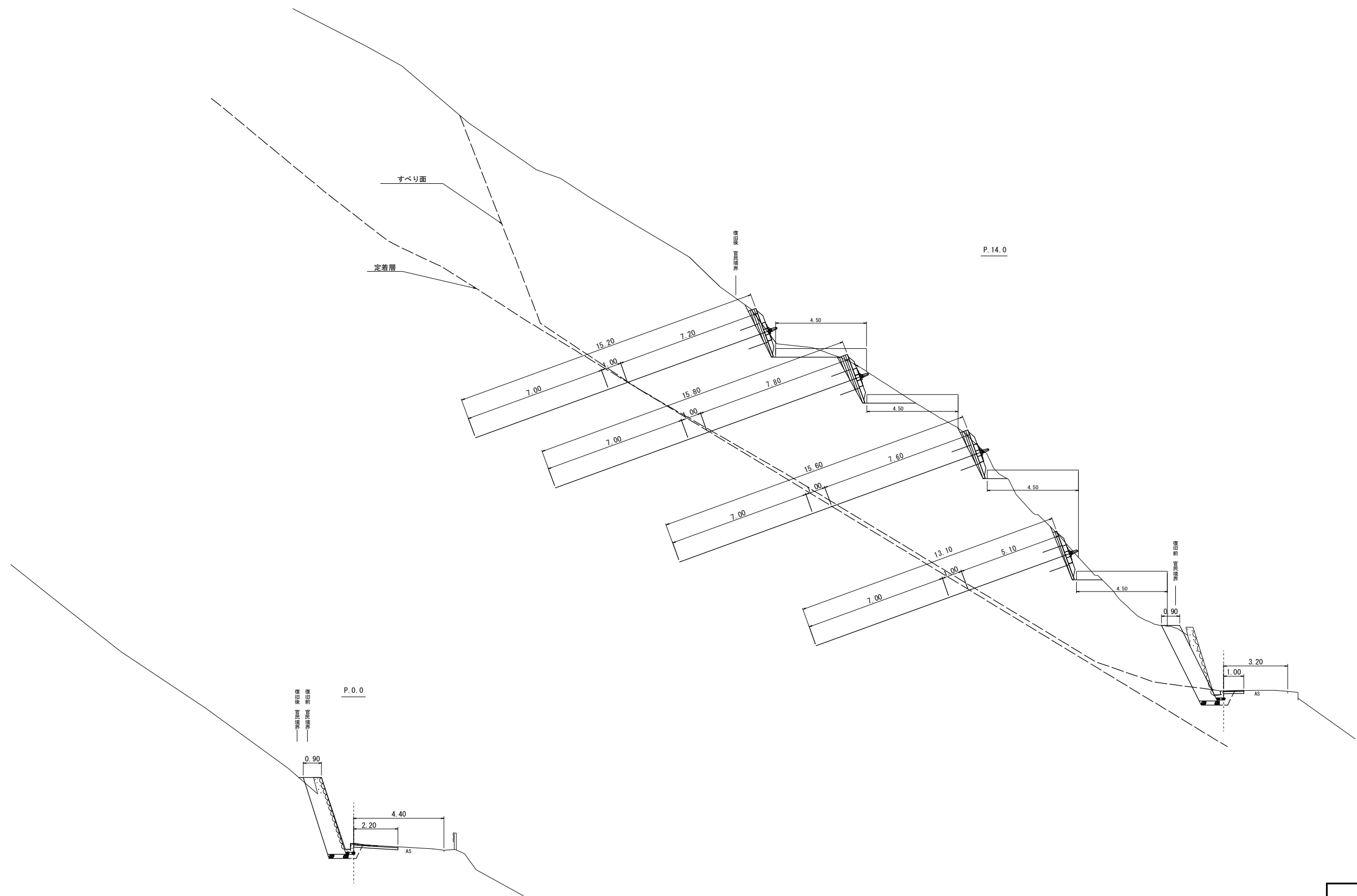
仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	副測線2断面図	縮 尺	1:200
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県香川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	4 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

地質区分凡例

dt	崩積土層
R	基岩層(塩基性片岩, 泥質片岩)
	すべり面
	令和5年度最高水位 (HWL)
	令和5年度平均水位 (NWL)

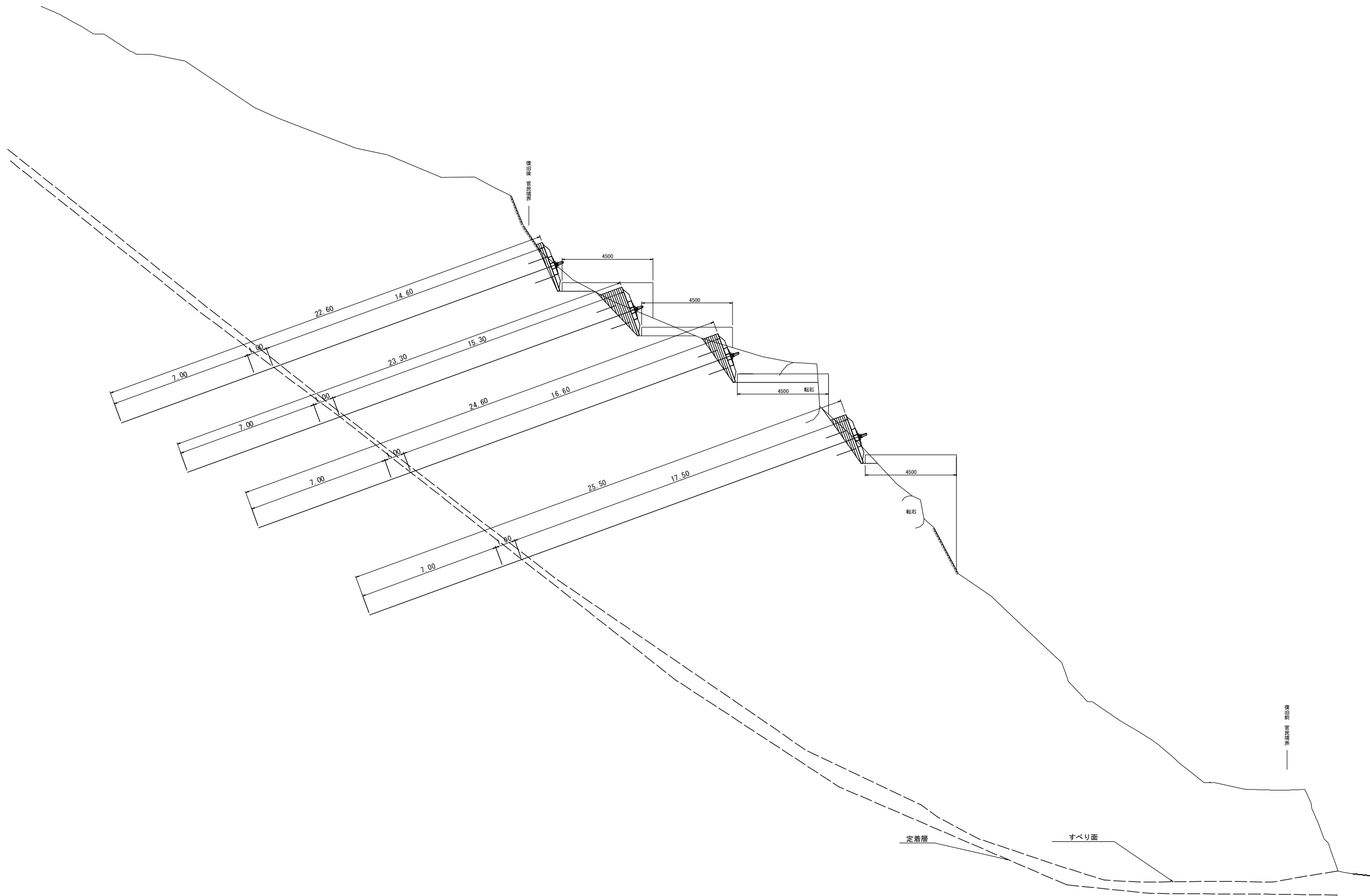


横断図(1) 縮尺 =1:100
P. 0. 0、P. 14. 0



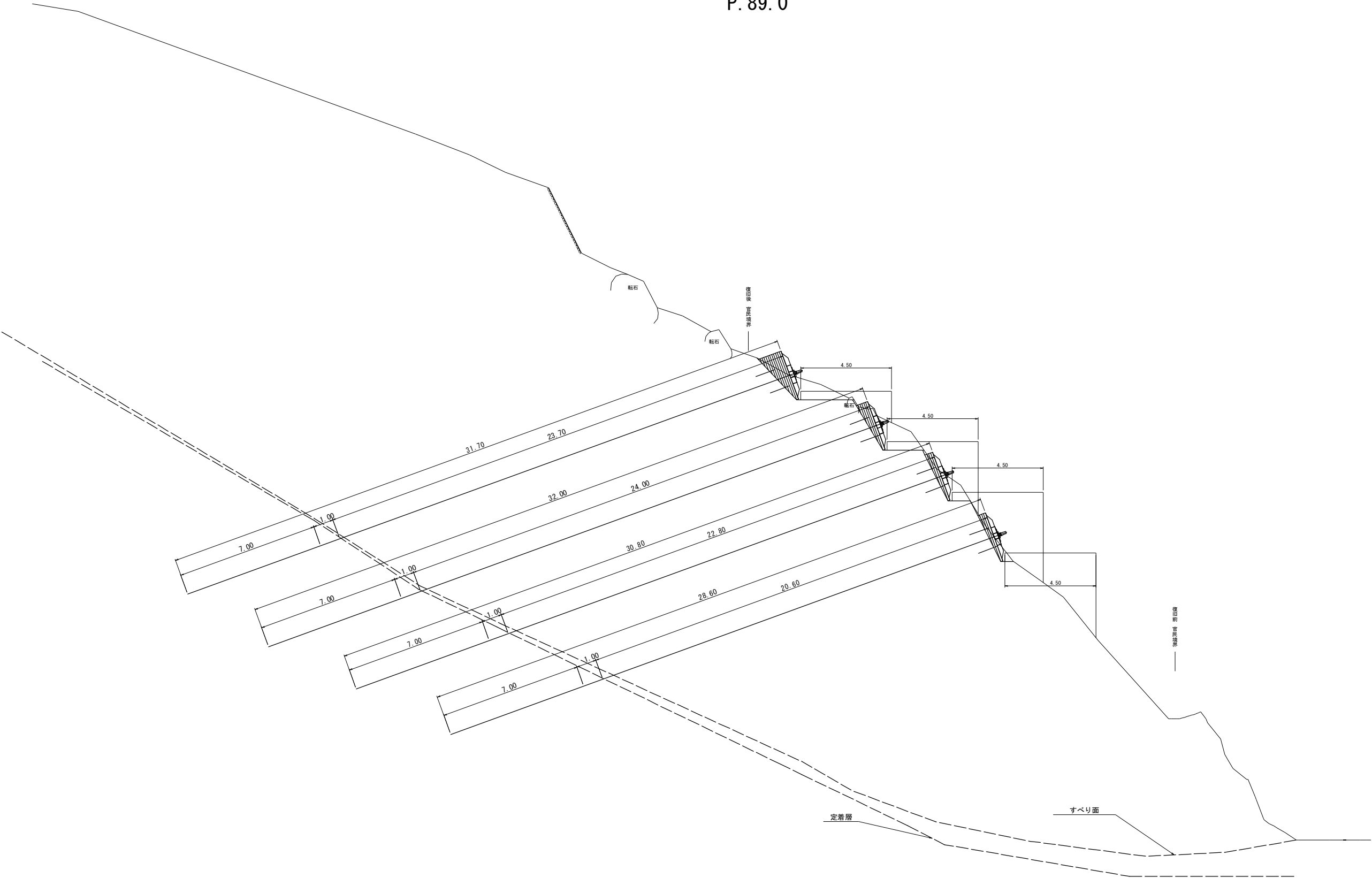
仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災害1号		
図面名称	横断図(1)	縮 尺	1 : 100
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県香川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	5 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

横断図(2) 縮尺 =1:100
P. 50. 0



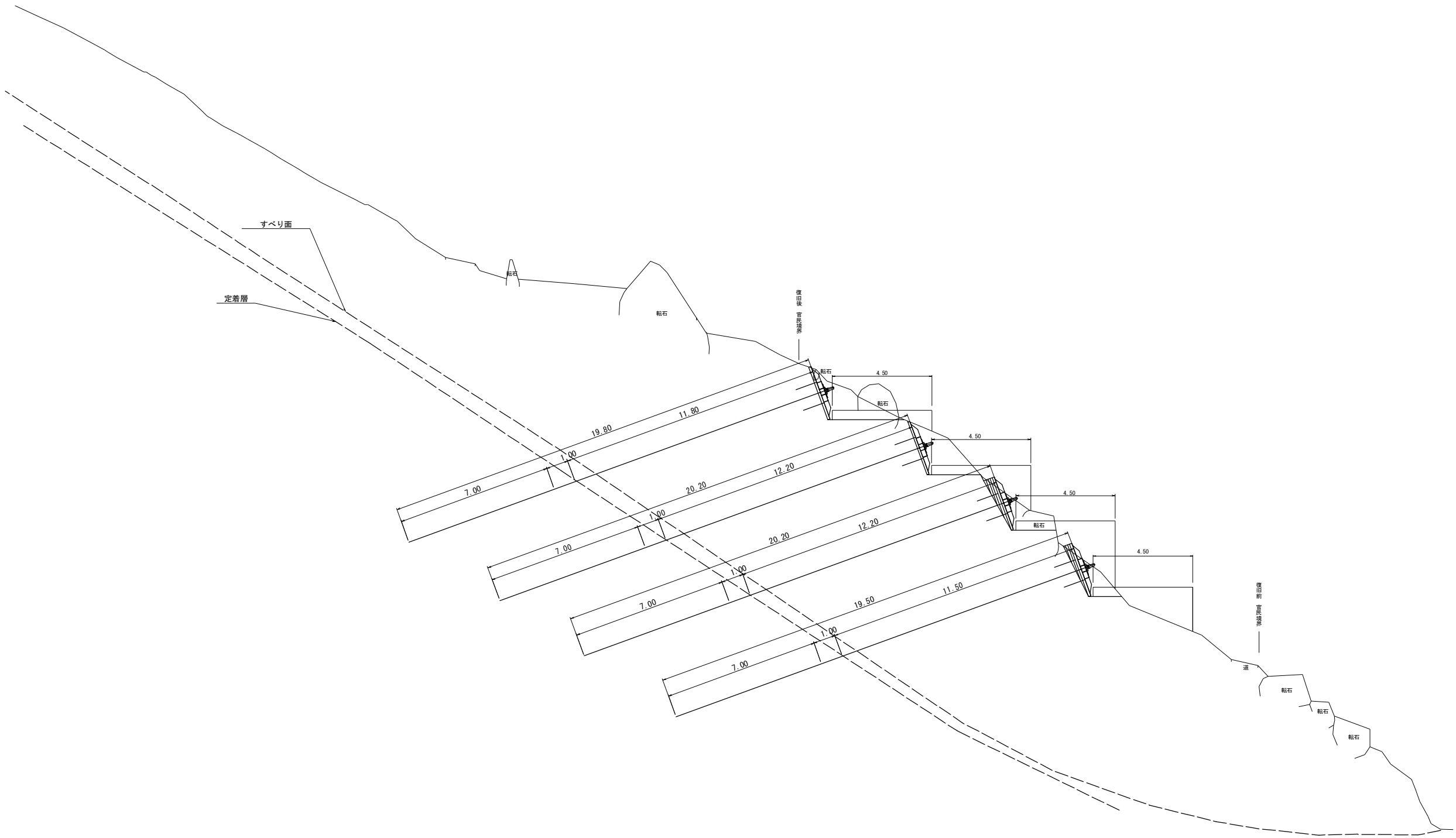
仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災害1号		
図面名称	横断図(2)	縮 尺	1 : 100
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県吾川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	6 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

横断図(3) 縮尺 =1:100
P. 89. 0



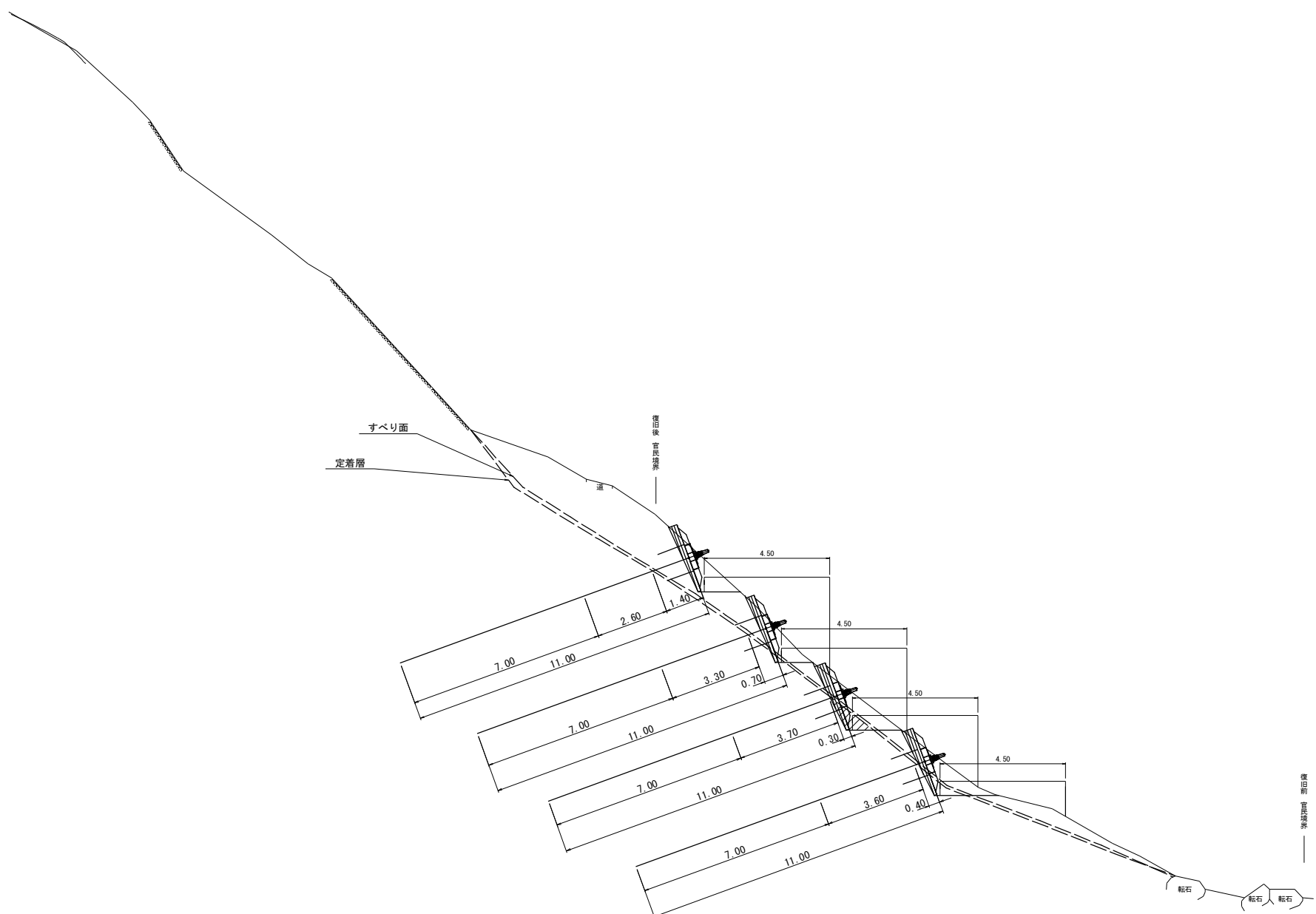
仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	横断図(3)	縮 尺	1 : 100
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県香川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	7 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

横断図(4) 縮尺 =1:100
P.119.0



仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災害1号		
図面名称	横断図(4)	縮 尺	1 : 100
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県香川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	827
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

横断図(5) 縮尺 =1:100
P. 149. 0

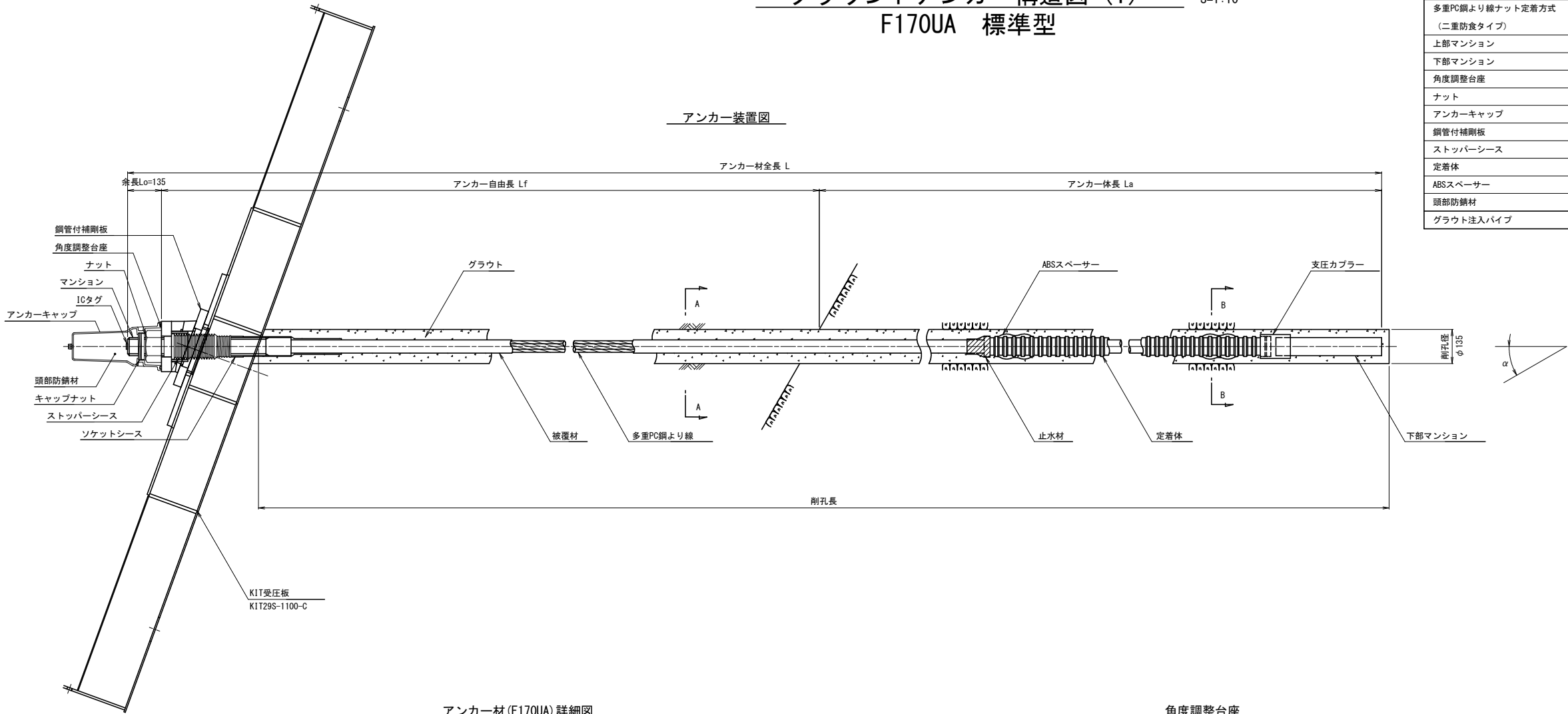


仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災害1号		
図面名称	横断図(5)	縮 尺	1 : 100
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県香川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	9 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

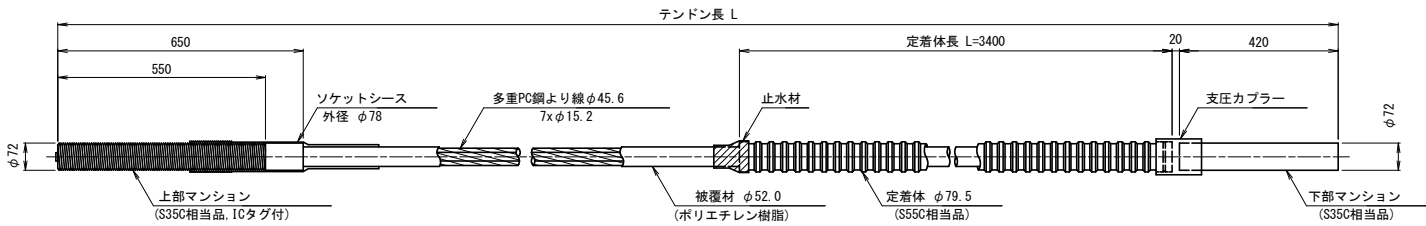
グラウンドアンカー構造図 (1)
F170UA 標準型

S=1:10

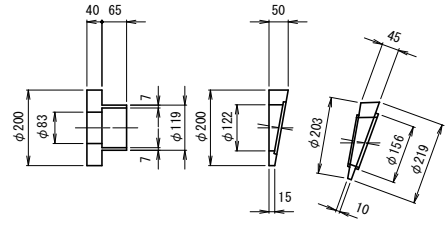
アンカー装置図



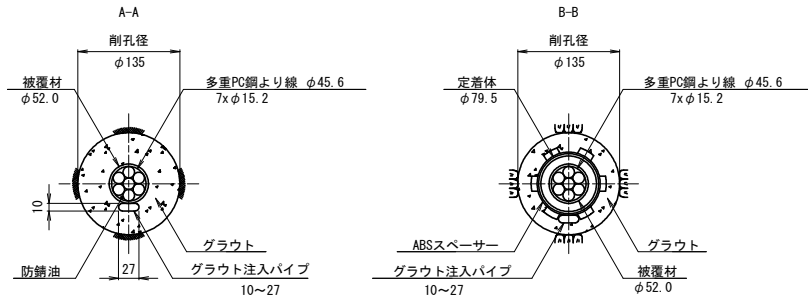
アンカー材 (F170UA) 詳細図



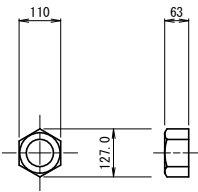
角度調整台座
(FOD450 垂鉛めっき)



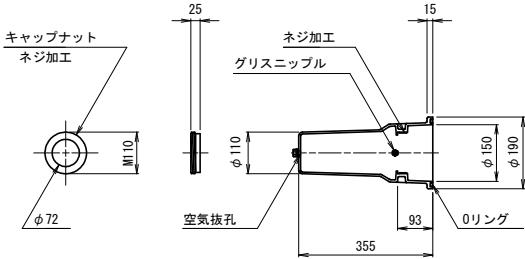
断面図 S=1:5



ナット
(S45C)

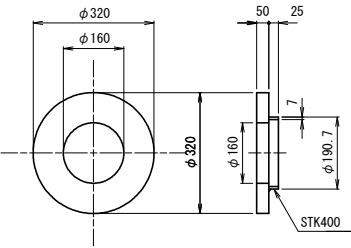


アンカーキャップ
(アルミ鋳鉄)

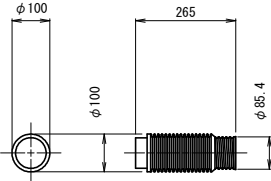


鋼管付補剛板
(SS400+STK400, 垂鉛めっき)

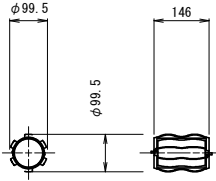
S=1:10



ストッパーシース
(ポリエチレン)



ABSスパーサー
(ABS樹脂)



アンカー材料表

(1本当たり)

項目	規格	単位	数量	摘要
多重PC鋼より線ナット定着方式 (二重防食タイプ)	F170UA (7xφ15.2) L=	組	1	ポリエチレン被覆 ソケットシース含
上部マンション	φ72 L=650	本	1	S35C相当品, ICタグ付
下部マンション	φ72 L=420	本	1	S35C相当品
角度調整台座	ACD-SEC-C	組	1	FOD450, 垂鉛めっき
ナット	M72	個	1	S45C
アンカーキャップ	L=355	個	1	アルミ鋳鉄
鋼管付補剛板	φ320x50, φ160	枚	1	SS400+STK400, 垂鉛めっき
ストッパーシース	φ100 L=265	個	1	ポリエチレン
定着体	φ79.5 L=3400	本	1	S55C相当品 (支圧カブラー含)
ABSスパーサー	φ99.5 L=146	個	3	ABS樹脂
頭部防錆材	2.29kg	箇所	1	
グラウト注入パイプ	10~27	本	1	

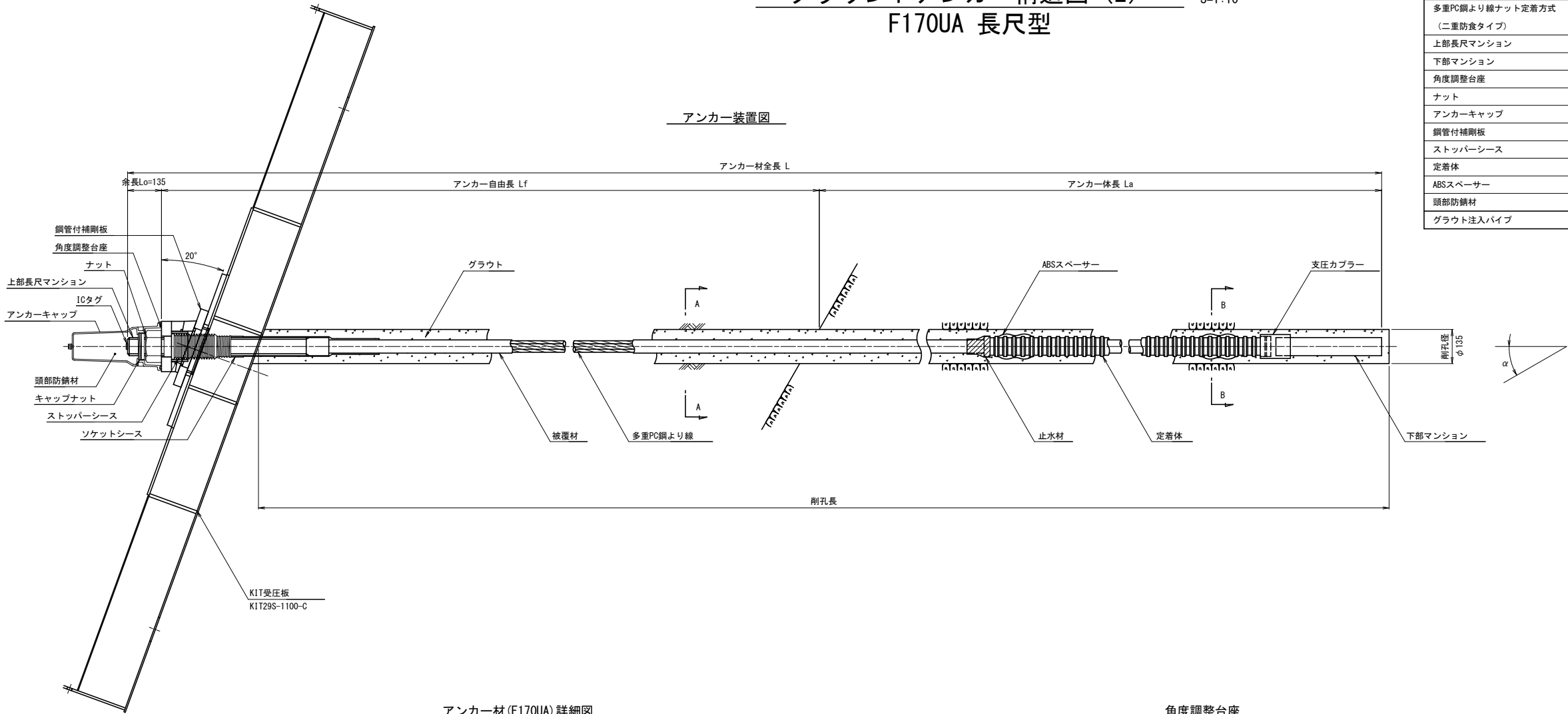
仁 淀 川 町

工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	グラウンドアンカー構造図 (1)	縮 尺	図示
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県香川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	10 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

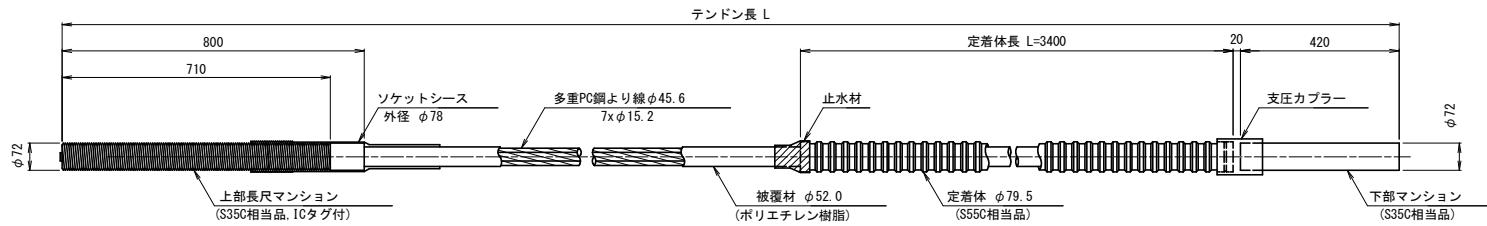
グラウンドアンカー構造図 (2)
F170UA 長尺型

S=1:10

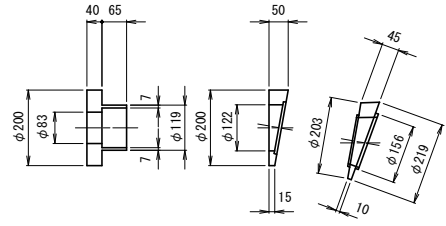
アンカー装置図



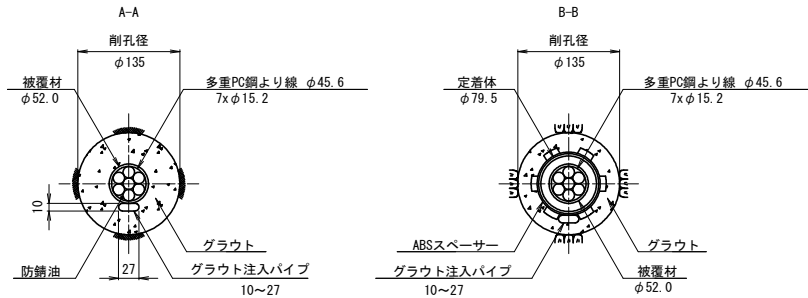
アンカー材 (F170UA) 詳細図



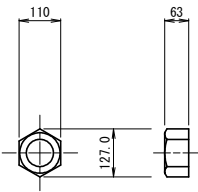
角度調整台座
(FOD450 垂鉛めっき)



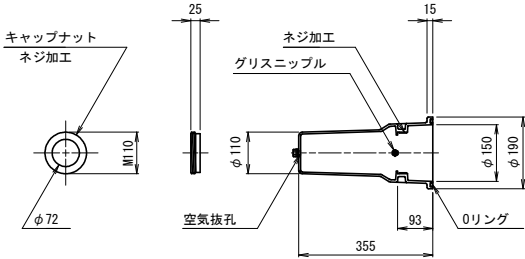
断面図 S=1:5



ナット
(S45C)

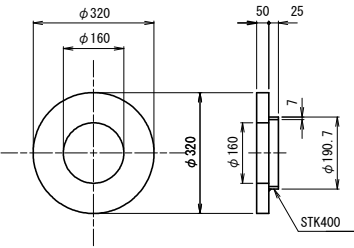


アンカーキャップ
(アルミ鋳鉄)

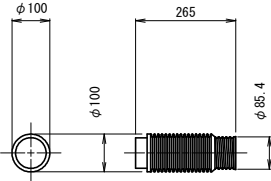


鋼管付補剛板
(SS400+STK400, 垂鉛めっき)

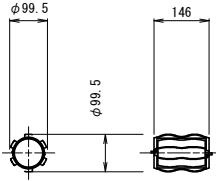
S=1:10



ストッパーシース
(ポリエチレン)



ABSスパーサー
(ABS樹脂)



アンカー材料表

(1本当たり)

項目	規格	単位	数量	摘要
多重PC鋼より線ナット定着方式 (二重防食タイプ)	F170UA (7xφ15.2) L=	組	1	ポリエチレン被覆 ソケットシース含
上部長尺マンション	φ72 L=800	本	1	S35C相当品, ICタグ付
下部マンション	φ72 L=420	本	1	S35C相当品
角度調整台座	ACD-SEC-C	組	1	FOD450, 垂鉛めっき
ナット	M72	個	1	S45C
アンカーキャップ	L=355	個	1	アルミ鋳鉄
鋼管付補剛板	φ320x50, φ160	枚	1	SS400+STK400, 垂鉛めっき
ストッパーシース	φ100 L=265	個	1	ポリエチレン
定着体	φ79.5 L=3400	本	1	S55C相当品 (支圧カブラー含)
ABSスパーサー	φ99.5 L=146	個	3	ABS樹脂
頭部防錆材	2.29kg	箇所	1	
グラウト注入パイプ	10~27	本	1	

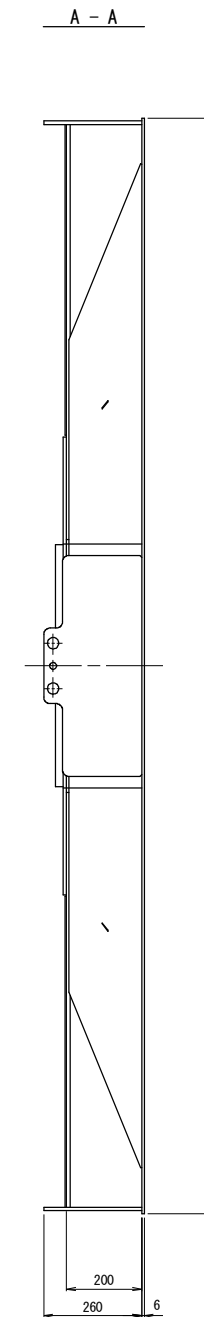
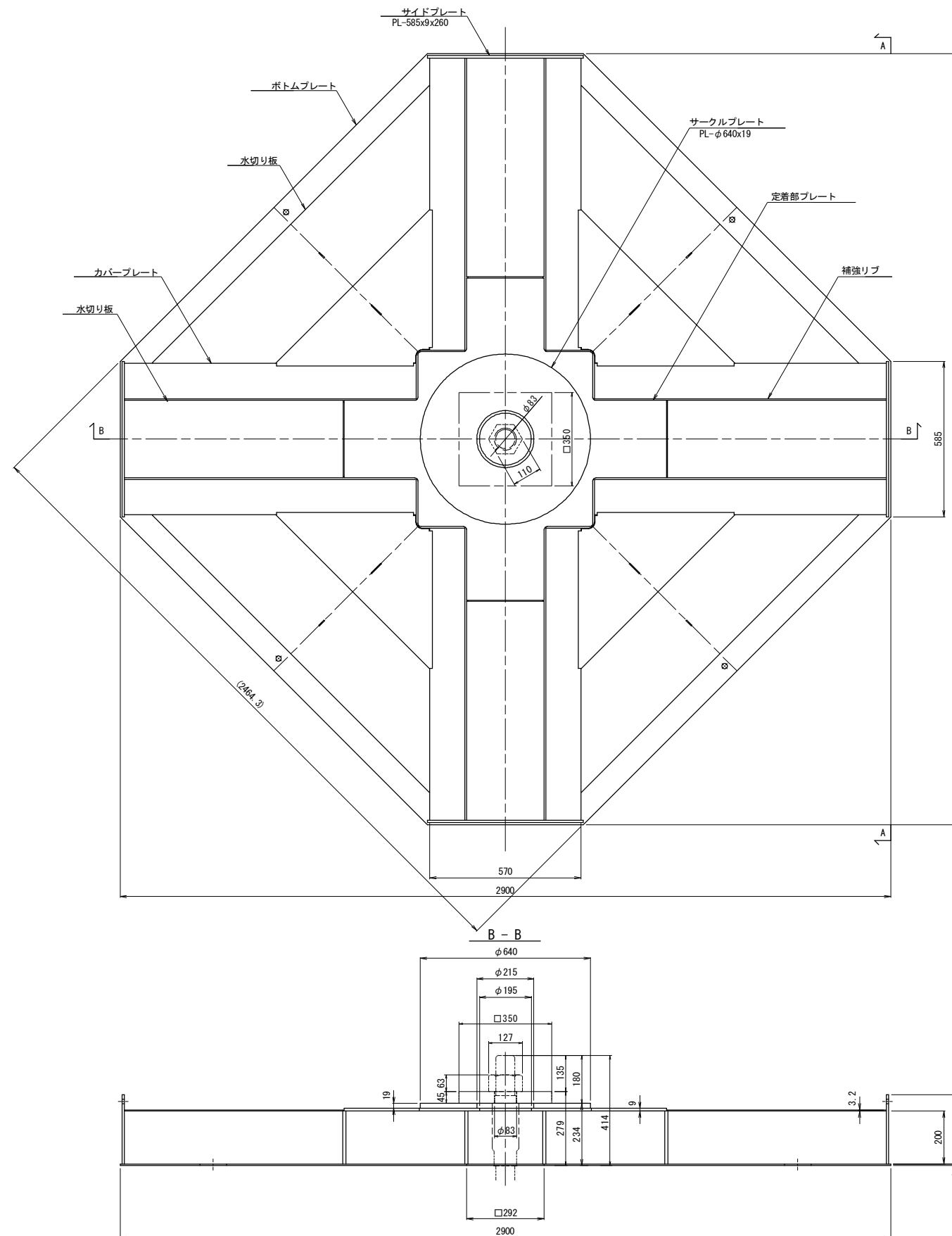
仁 淀 川 町

工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	グラウンドアンカー構造図 (1) F170UA長尺型	縮 尺	図示
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県香川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	11 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

KIT29S-1100-C

KIT受压板材料表

部 品 名 称	材 質	単位	数量	備 考
KIT29S-1100-C	SS400	式	-	亜鉛アルミ擬合金溶射



質 量: 867 kg

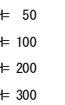
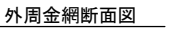
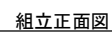
仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	受圧板構造図	縮 尺	図示
路線河川名	町道安居深谷線		
工事箇所	高知県吾郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	12 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

S=1:10

ざぶとんわく材料表

基当たり)

組立平面図

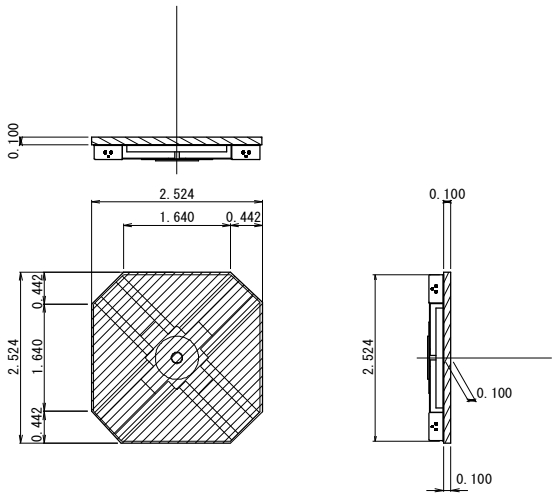


吹付面積: 5.98 m²

仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	ざぶとんわく構造図	縮 尺	図示
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県吾川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	13 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

ざぶとんわく展開図(1) S=1 : 50

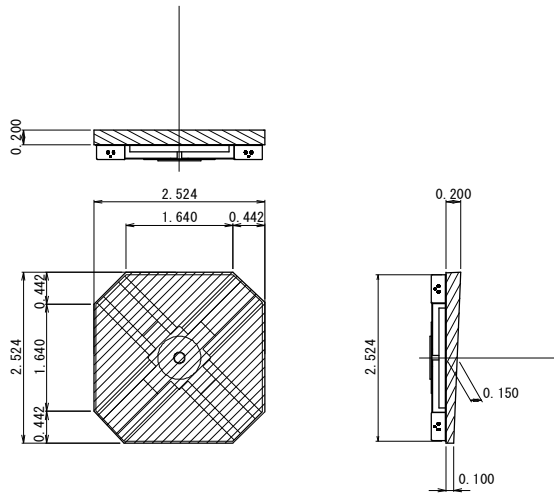
平均D=100



吹付モルタル
正面積 : $A=2.524 \times 2.524 - 0.442 \times 0.442 \times 0.5 \times 4=5.98\text{m}^2$
 $V=5.98 \times (0.10+0.10)/2=0.60\text{m}^3$
設置面均し工
 $A=5.98\text{m}^2$
塩ビ管 $\phi 150$
 $L=0.10\text{m}$

ざぶとんわく材料
中間金網 2組
平鋼 1式
外周金網 (平均H=100)
H=100 4枚
アンカーピン 16本
D13 L=300×50

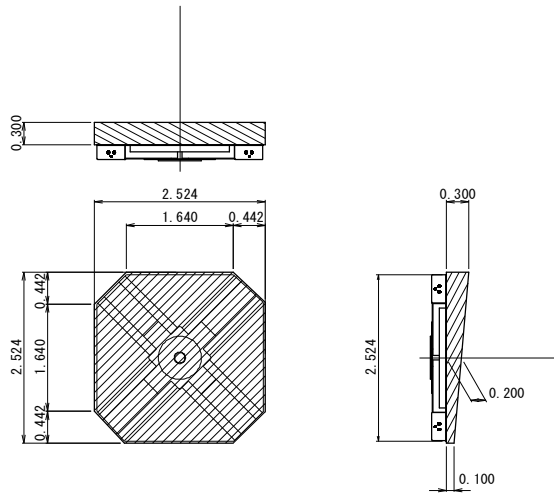
平均D=150



吹付モルタル
正面積 : $A=5.98\text{m}^2$
 $V=5.98 \times (0.10+0.20)/2=0.90\text{m}^3$
設置面均し工
 $A=5.98\text{m}^2$
塩ビ管 $\phi 150$
 $L=0.15\text{m}$

ざぶとんわく材料
中間金網 2組
平鋼 1式
外周金網 (平均H=150)
H=100 6枚
アンカーピン 16本
D16 L=500×50

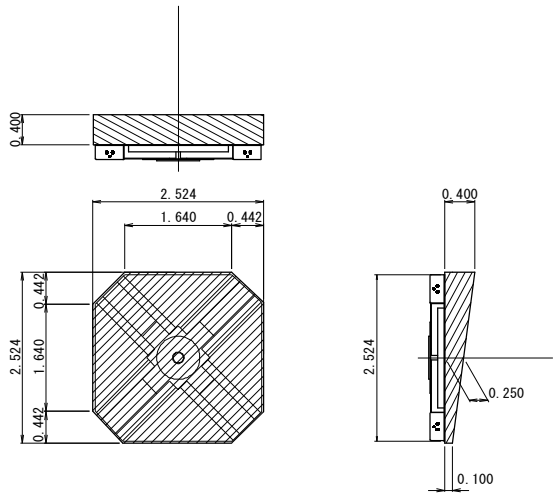
平均D=200



吹付モルタル
正面積 : $A=5.98\text{m}^2$
 $V=5.98 \times (0.10+0.30)/2=1.20\text{m}^3$
設置面均し工
 $A=5.98\text{m}^2$
塩ビ管 $\phi 150$
 $L=0.20\text{m}$

ざぶとんわく材料
中間金網 2組
平鋼 1式
外周金網 (平均H=200)
H=100 4枚
H=200 2枚
アンカーピン 16本
D16 L=500×50

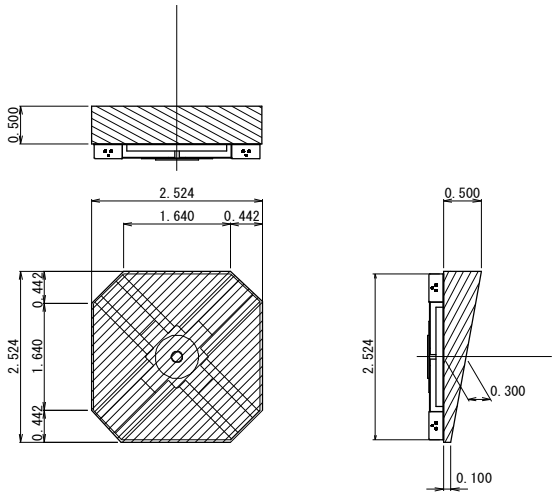
平均D=250



吹付モルタル
正面積 : $A=5.98\text{m}^2$
 $V=5.98 \times (0.10+0.40)/2=1.50\text{m}^3$
設置面均し工
 $A=5.98\text{m}^2$
塩ビ管 $\phi 150$
 $L=0.25\text{m}$

ざぶとんわく材料
中間金網 2組
平鋼 1式
外周金網 (平均H=250)
H=100 4枚
H=300 2枚
アンカーピン 16本
D16 L=600×50

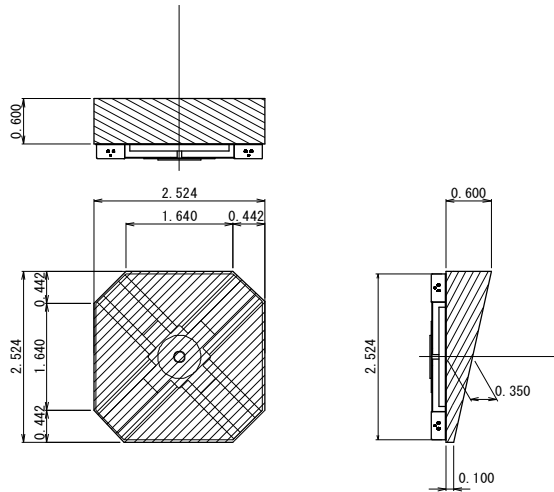
平均D=300



吹付モルタル
正面積 : $A=5.98\text{m}^2$
 $V=5.98 \times (0.10+0.50)/2=1.79\text{m}^3$
設置面均し工
 $A=5.98\text{m}^2$
塩ビ管 $\phi 150$
 $L=0.30\text{m}$

ざぶとんわく材料
中間金網 2組
平鋼 1式
外周金網 (平均H=300)
H=100 4枚
H=200 4枚
アンカーピン 16本
D16 L=600×50

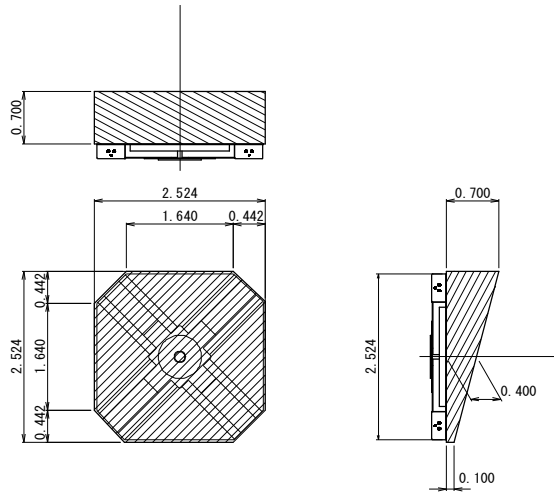
平均D=350



吹付モルタル
正面積 : $A=5.98\text{m}^2$
 $V=5.98 \times (0.10+0.60)/2=2.09\text{m}^3$
設置面均し工
 $A=5.98\text{m}^2$
塩ビ管 $\phi 150$
 $L=0.35\text{m}$

ざぶとんわく材料
中間金網 2組
平鋼 1式
外周金網 (平均H=350)
H=100 4枚
H=200 2枚
H=300 3枚
アンカーピン 16本
D16 L=700×50

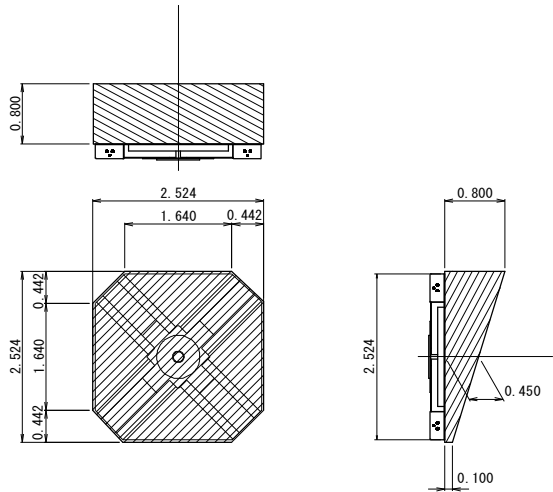
平均D=400



吹付モルタル
正面積 : $A=5.98\text{m}^2$
 $V=5.98 \times (0.10+0.70)/2=2.39\text{m}^3$
設置面均し工
 $A=5.98\text{m}^2$
塩ビ管 $\phi 150$
 $L=0.40\text{m}$

ざぶとんわく材料
中間金網 2組
平鋼 1式
外周金網 (平均H=400)
H=100 4枚
H=300 4枚
アンカーピン 16本
D16 L=700×50

平均D=450



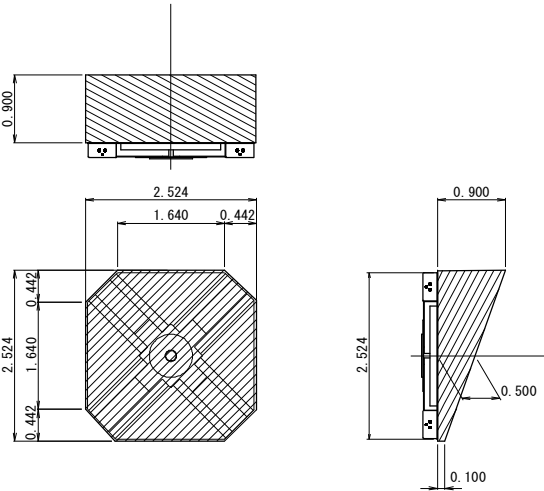
吹付モルタル
正面積 : $A=5.98\text{m}^2$
 $V=5.98 \times (0.10+0.80)/2=2.69\text{m}^3$
設置面均し工
 $A=5.98\text{m}^2$
塩ビ管 $\phi 150$
 $L=0.45\text{m}$

ざぶとんわく材料
中間金網 2組
平鋼 1式
外周金網 (平均H=450)
H=100 4枚
H=200 4枚
H=300 3枚
アンカーピン 16本
D16 L=800×50

仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	ざぶとんわく展開図(1)	縮 尺	図示
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県香川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	14 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

ざぶとんわく展開図(2) S=1 : 50

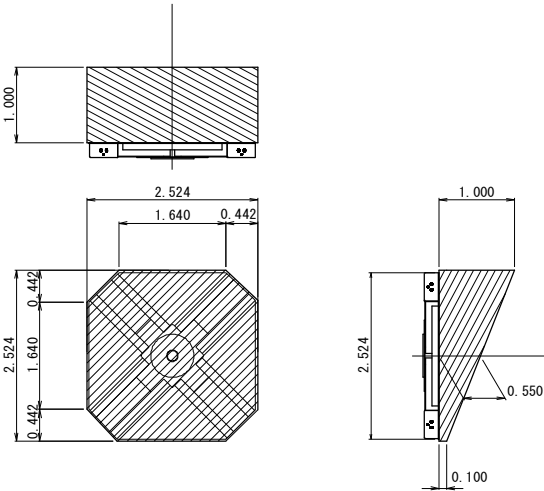
平均D=500



吹付モルタル
正面積 : A=5.98m²
V=5.98 × (0.10+0.90) / 2=2.99m³
設置面均し工
A=5.98m²
塩ビ管 φ150
L=0.50m

ざぶとんわく材料
中間金網 2組
平鋼 1式
外周金網 (平均H=500)
H=100 4枚
H=200 2枚
H=300 5枚
アンカーピン 16本
D16 L=800×50

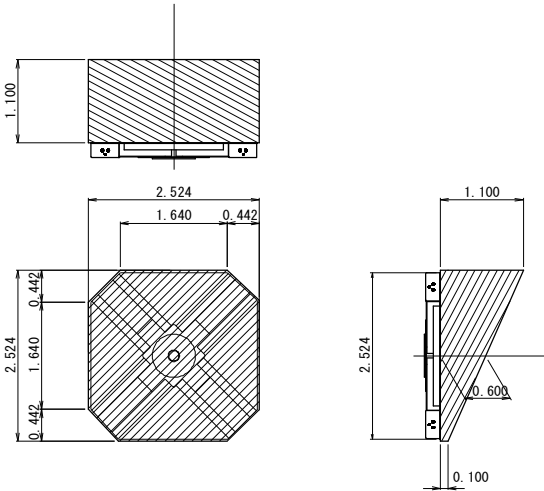
平均D=550



吹付モルタル
正面積 : A=5.98m²
V=5.98 × (0.10+1.00) / 2=3.29m³
設置面均し工
A=5.98m²
塩ビ管 φ150
L=0.55m

ざぶとんわく材料
中間金網 2組
平鋼 1式
外周金網 (平均H=550)
H=100 4枚
H=300 7枚
アンカーピン 16本
D16 L=900×50

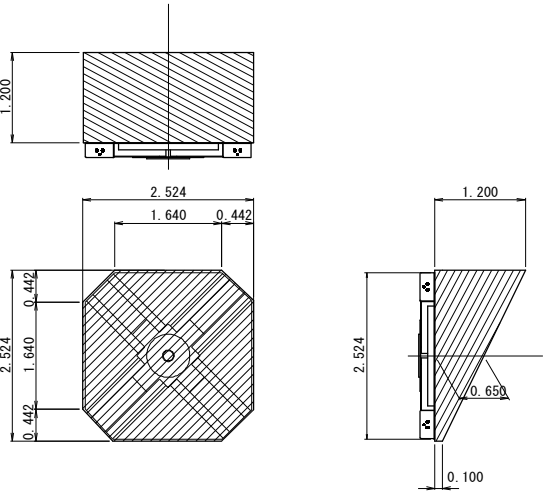
平均D=600



吹付モルタル
正面積 : A=5.98m²
V=5.98 × (0.10+1.10) / 2=3.59m³
設置面均し工
A=5.98m²
塩ビ管 φ150
L=0.60m

ざぶとんわく材料
中間金網 2組
平鋼 1式
外周金網 (平均H=600)
H=100 4枚
H=200 3枚
H=300 6枚
アンカーピン 16本
D16 L=900×50

平均D=650



吹付モルタル
正面積 : A=5.98m²
V=5.98 × (0.10+1.20) / 2=3.89m³
設置面均し工
A=5.98m²
塩ビ管 φ150
L=0.65m

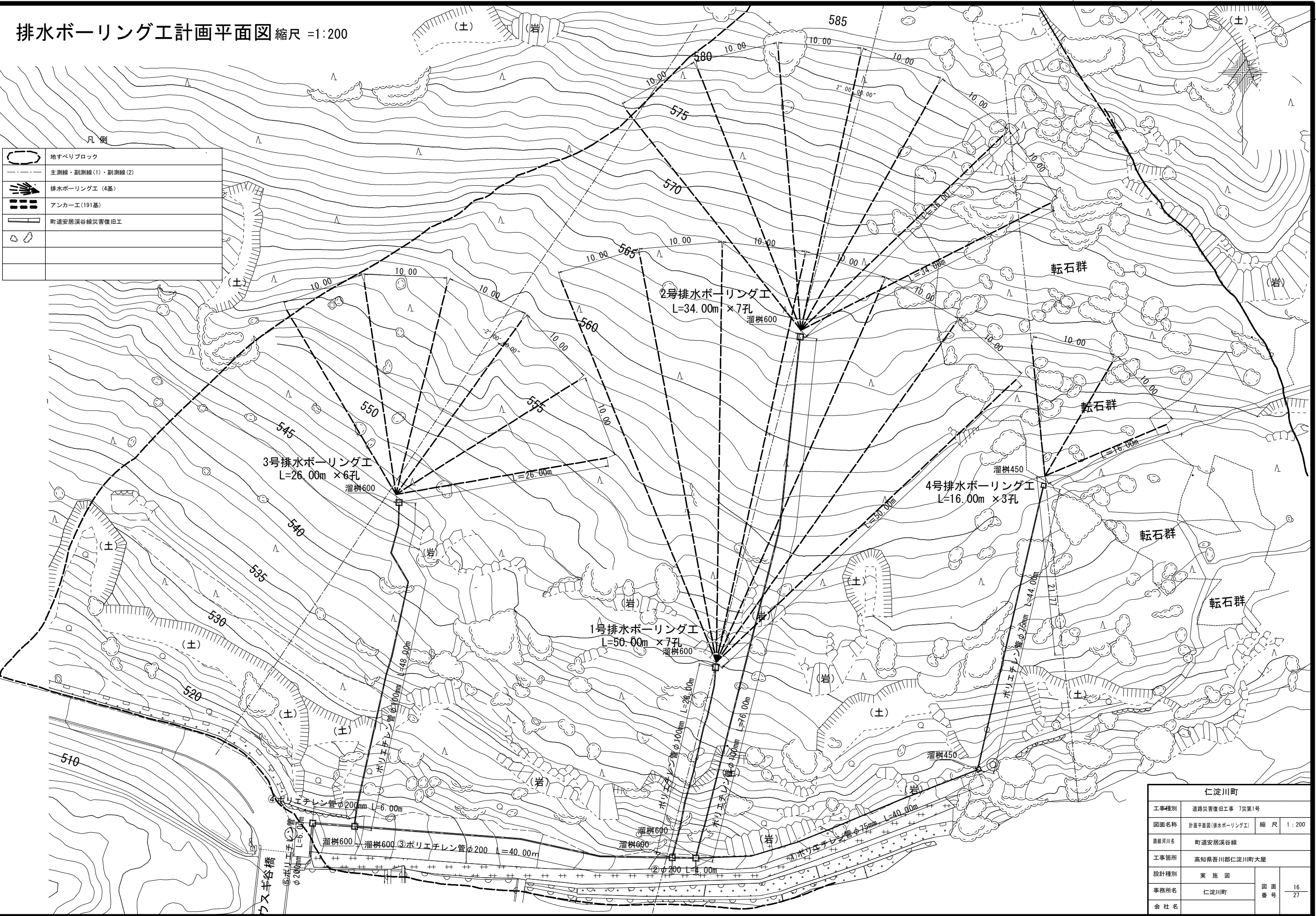
ざぶとんわく材料
中間金網 2組
平鋼 1式
外周金網 (平均H=650)
H=100 4枚
H=200 2枚
H=300 8枚
アンカーピン 16本
D16 L=1000×50

仁 淀 川 町				
工事種別	道路災害復旧工事 7災害1号			
図面名称	ざぶとんわく展開図(2)	縮 尺	図示	
路線河川名	町道安居溪谷線			
工事箇所	高知県香川郡仁淀川町大屋			
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	15 / 27	
事務所名	仁淀川町			
会 社 名				

排水ボーリング工計画平面図 縮尺 =1:200

凡 例

	地すべりブロック
	主測線・副測線(1)・副測線(2)
	排水ボーリング工(4基)
	アンカー工(191基)
	町道安居溪谷線災害復旧工



仁淀川町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	計画平面図(排水ボーリング工)	縮 尺	1 : 200
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県吾川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	16 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

排水ボーリングエ構造図(1)

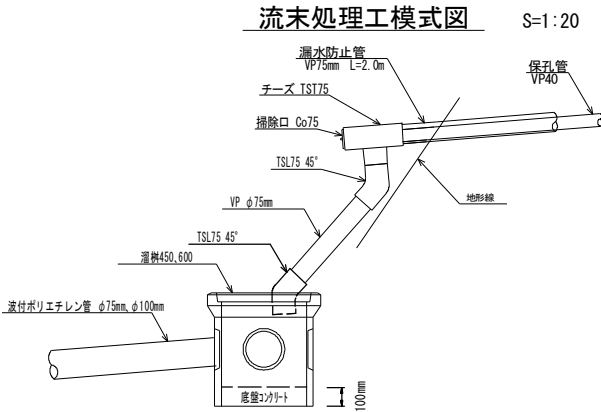
排水ボーリング 削孔・材料数量表

区 分	規 格	1号	2号	3号	4号	合 計
延 長	φ90mm 斜め上方 θ=5°	50.00m	7孔			350.00m
延 長	φ86mm 斜め上方 θ=5°		34.00m	7孔	26.00m	442.00m
掘 削 長	φ90mm 硬混じり土砂	44.80m	7孔			313.60m
掘 削 長	φ90mm 軟岩	5.20m	7孔			36.40m
掘 削 長	φ86mm 硬混じり土砂		28.90m	7孔	20.10m	355.60m
掘 削 長	φ86mm 軟岩		5.10m	7孔	5.90m	86.40m
保 孔 管	VP φ40mm (有孔管)	48.00m	7孔	32.00m	7孔	746.00m
保 孔 管	VP φ40mm (無孔管)	2.00m	7孔	2.00m	7孔	46.00m
漏水防止管	VP φ75mm	2.00m	7孔	2.00m	7孔	46.00m

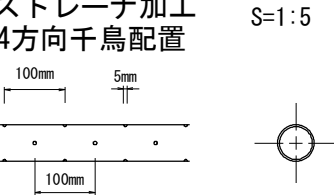
位置	項目	VP75チーズ	掃除口	VP75エルボ	VP75	波付ポリエチレン管		直管継手		溜斜	
		TST75 (個)	Co75 (個)	TSL75 45° (個)	(m)	φ75mm (m)	φ100mm (m)	φ75mm (個)	φ100mm (個)	450 (個)	600 (個)
1号		7	7	14	2.00 × 7 = 14.00		28.00		6		1
2号		7	7	14	2.00 × 7 = 14.00		76.00		18		1
3号		6	6	12	2.00 × 6 = 12.00		48.00		11		1
4号		3	3	6	2.00 × 3 = 6.00	44.00		10		1	
計		23	23	46	46.00	44.00	152.00	10	35	1	3

項目 位置	溜樹底盤コンクリート		計算根拠	※ リンチ管止めアンカー D16×500×50	計算根拠
	450 (m3)	600 (m3)			
1号		0.04	0.60×0.60×0.10=0.036	18	28m/2=9.3、9本×2箇所=18本
2号		0.04	0.60×0.60×0.10=0.036	50	76m/2=38.3、25本×2箇所=50本
3号		0.04	0.60×0.60×0.10=0.036	30	48m/2=24.0、15本×2箇所=30本
4号	0.02		0.45×0.45×0.10=0.020	28	44m/2=22.0、14本×2箇所=28本
小計	0.02	0.12		126	
合計	0.14				

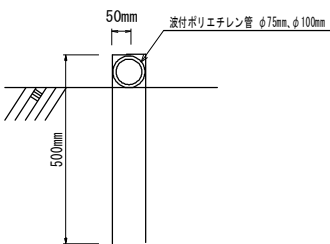
流末処理工模式図



ストレーナ加工
4方向千鳥配置

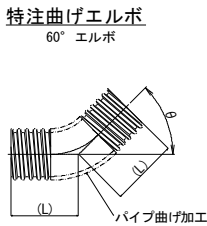
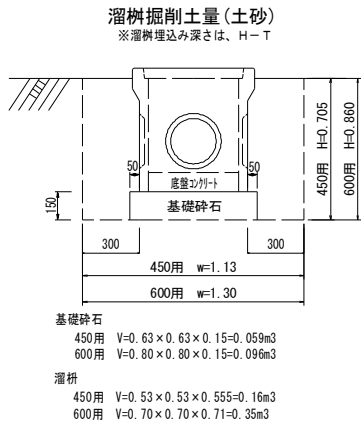
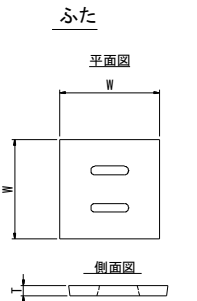
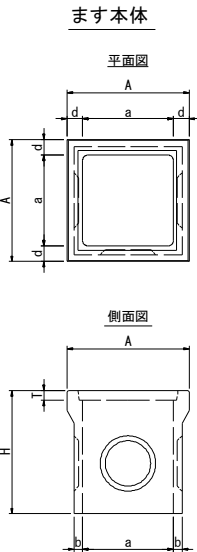
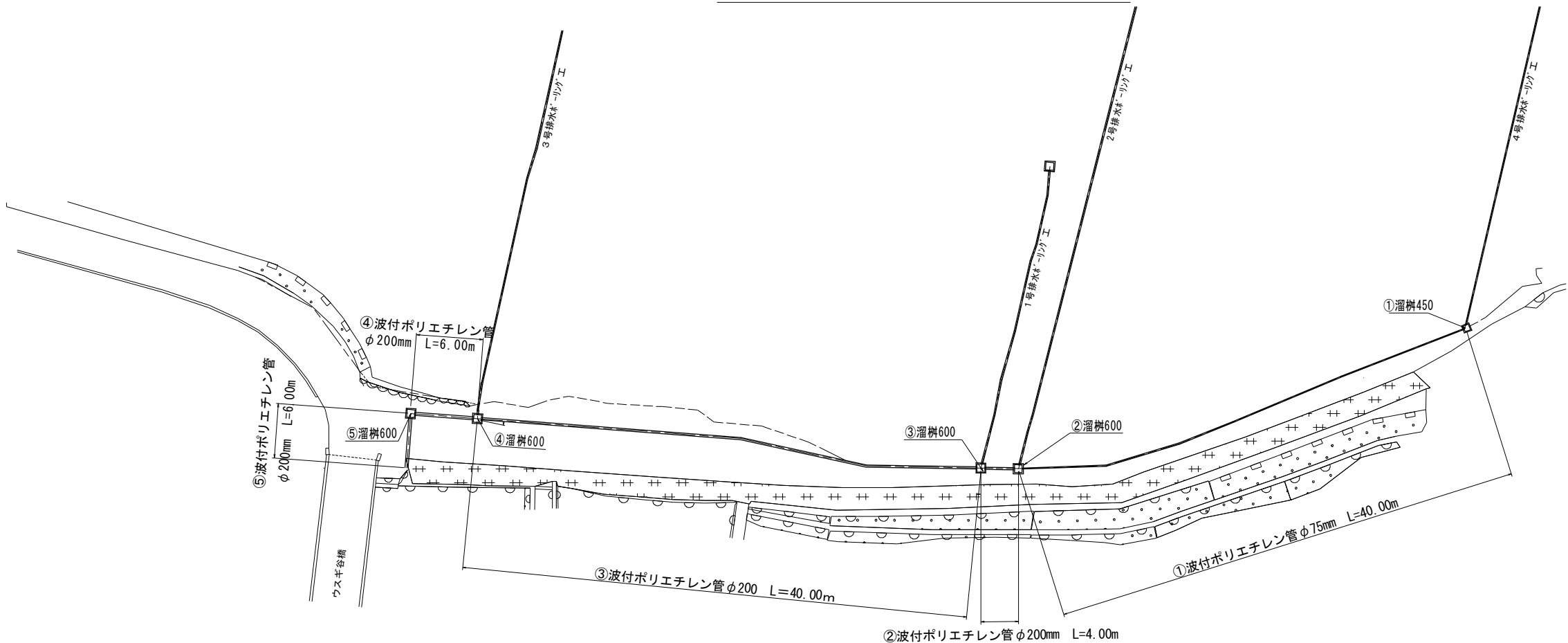


ホリエチレン管止めアンカー
D16×500×50

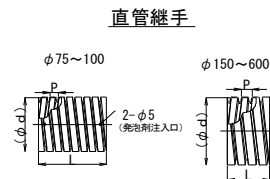


仁淀川町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	排水ボーリング工構造図(1)	縮 尺	図示
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県香川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	17 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

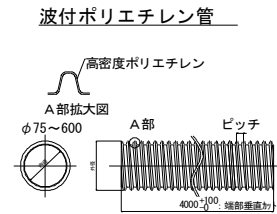
排水ボーリング工構造図(2)



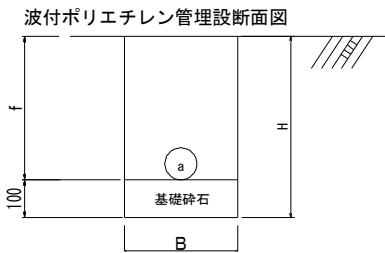
特注エルボ寸法表 (mm)				
呼び径	外径	内径	ピッチ	60° L
200	220.2	183.6	37	330



直管継手寸法表 (mm)				
呼び径	d	P	L	
			無孔管用	有孔管用
75	86.8	18	※180	180
100	115.0	24	※240	240
200	223.0	37	-	148



波付ポリエチレン管寸法表 (mm)				
呼び径	外径	内径	ピッチ	
75	84.2	67.7	18	
100	112.5	90.0	24	
200	220.2	183.6	37	



波付ポリエチレン管埋設断面図表 (mm)				
呼び径	B	f	H	a (m2)
75	300	455	555	0.006
200	500	610	710	0.010

※呼び径75の f は、溜樹450の底盤モルタル上端までの深さ
※呼び径200の f は、溜樹600の底盤モルタル上端までの深さ

暗渠工数量表

位置	波付ポリエチレン管		直管継手		エルボ	溜樹			計算根拠
	φ75mm (m)	φ200mm (m)	φ75mm (個)	φ200mm (個)		450 (個)	600 (個)	高径×2H-1(a2)	
①	40.00		9			1		0.02	0.45×0.45×0.10=0.020 0.60×0.60×0.10=0.036
②		4.00					1	0.04	
③		40.00		9			1	0.04	
④		6.00		1			1	0.04	
⑤		6.00		1	1		1	0.04	
計	40.00	56.00	9	11	1	1	4	0.18	

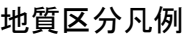
工 種	規 格	数 量	計算根拠
溜樹掘削土量 (土砂)	450用	0.9m3	1.13×1.13×0.705=0.90
溜樹掘削土量 (土砂)	600用	5.8m3	1.30×1.30×0.86×4=5.81
溜樹埋戻 (土砂)	450用	0.7m3	0.90-0.06=0.16=0.68
溜樹埋戻 (土砂)	600用	4.0m3	(1.45-0.10-0.35)×4=4.00
溜樹基礎砕石	t=150	0.4m2	0.63×0.63=0.40
溜樹基礎砕石	t=150	2.6m2	0.80×0.80×4=2.56

工 種	規 格	数 量	計算根拠
暗渠管掘削土量 (土砂)	φ75	6.7m3	0.555×0.30×40.0=6.66
暗渠管掘削土量 (土砂)	φ200	19.9m3	0.71×0.50×56.0=19.88
暗渠管埋戻 (土砂)	φ75	5.2m3	0.455×0.30×40.0=5.22
暗渠管埋戻 (土砂)	φ200	16.5m3	0.610×0.50×56.0=16.52
暗渠基礎砕石	t=100	12.0m2	0.30×40.0=12.0
暗渠基礎砕石	t=100	28.0m2	0.50×56.0=28.0

呼び名	ます本体寸法						参考 質量 (kg)	ふた寸法		参考 質量 (kg)
	a	A	b	d	H	T		T	W	
450用	450	580	40	65	600	45	118	45	484	26
600用	600	750	50	75	770	60	171	60	634	44

仁淀川町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災害1号		
図面名称	排水ボーリング工構造図(2)	縮 尺	図示
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県香川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	18 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

縮尺=1/200



dt 崩積土層

R 基岩層 (塩基性片岩, 泥質片岩)

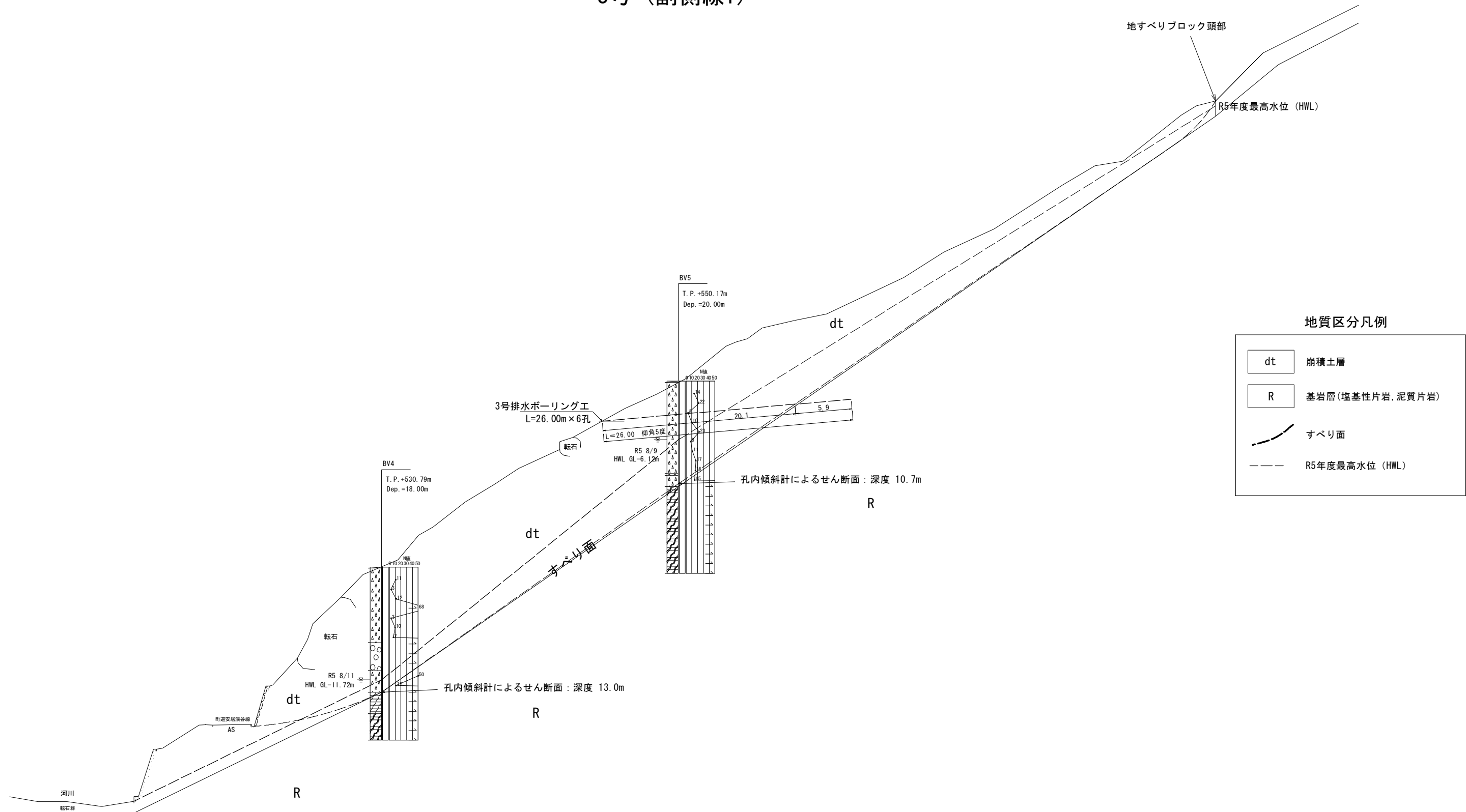
すべり面

—— 令和5年度最高水位 (HWL)

—— 令和5年度平均水位 (NWL)

仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	排水ボーリング工事断面図(1) 1号、2号 (主側線)	縮 尺	1/200
路線/河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県吾川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	19 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

排水ボーリング工断面図(2) 縮尺=1/200
3号 (副側線1)

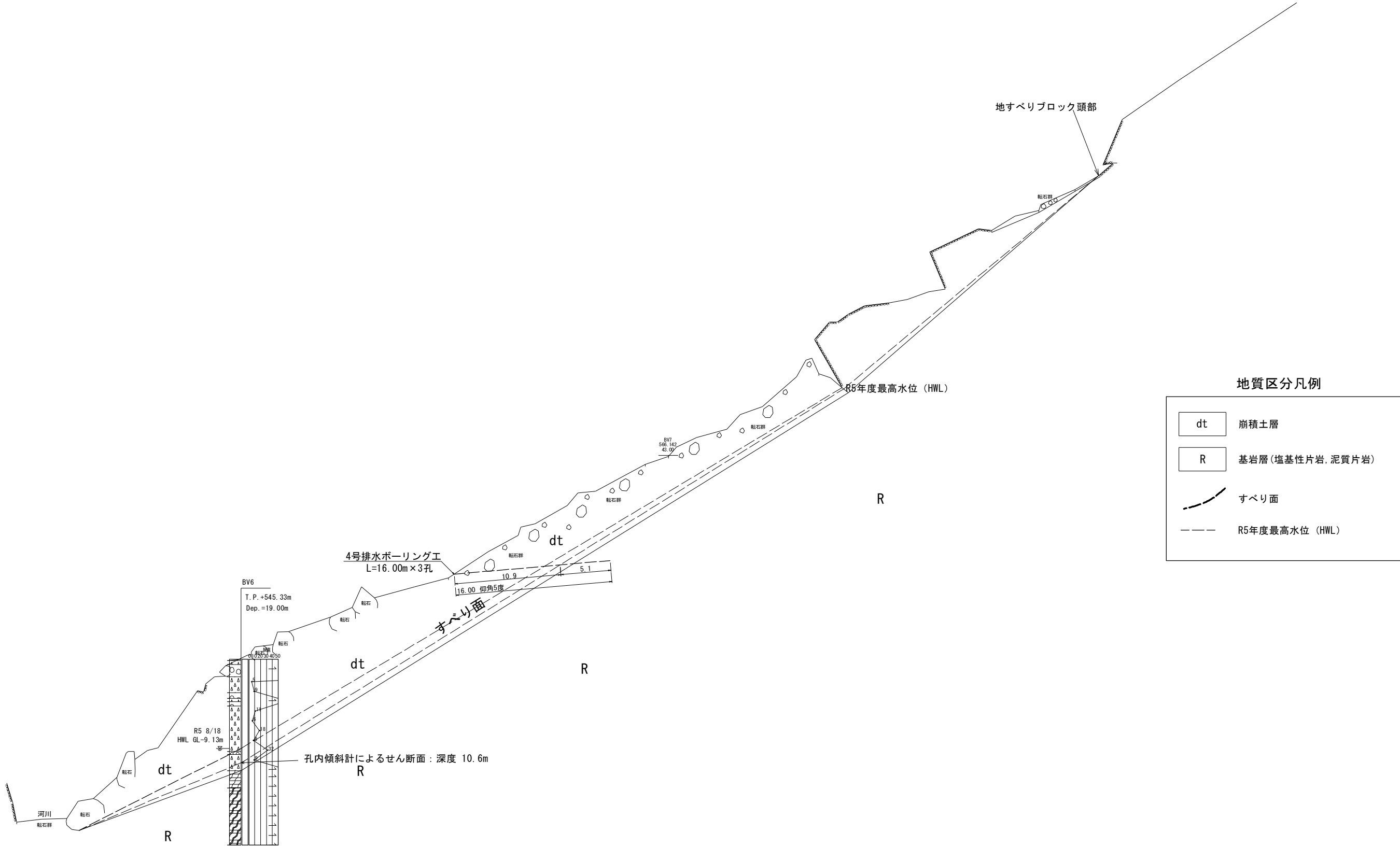


仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	排水ボーリング工断面図(2) 3号 (副側線)	縮 尺	1/200
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県香川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	20 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

排水ボーリング工断面図(3)

4号(副側線2)

縮尺=1/200



地質区分凡例

- dt

崩積土層
- R

基岩層(塩基性片岩, 泥質片岩)
- すべり面
- R5年度最高水位 (HWL)

仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	排水ボーリング工断面図(3) 4号(副側線2)	縮 尺	1/200
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県香川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	21 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

計画平面図（道路復旧）縮尺=1:100



仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	計画平面図(道路復旧)	縮 尺	1/100
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県香川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	22 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

横断図1 (道路復旧)

縮尺=1:100

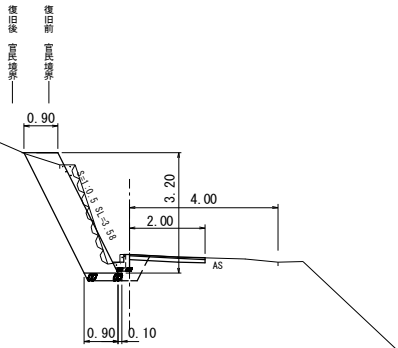
P.2.2 土工				
工 種	規 格	単 位	数 量	
片切掘削 (H<5.0m)	土砂 94KH	m2	1.5	
掘削 (床掘)	土砂 14K	m2	0.7	
掘 削 (ベークライン)	土砂	m2	0.2	
埋 戻 H<1m	土砂 B4-D	m2	0.0	
盛 土 H<2.5m	路床 BV3	m2	0.2	
法面整形 (機械切土整形)	レキ質土 N4K	m	3.6	
床 均	T	m	0.9	
構造物取壊し (無防構造物)	Co取壊 CT	m2	1.2	
舗装版破砕 (アスファルト)	As破砕 AsT	m	2.0	

P.2.2 擁壁工				
工 種	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	18-8-40 (モタレ部)	m2	2.88	
	18-8-40 (ベークライン)	m2	0.18	
型 枠	無防構造物 (表)	m	3.58	
基礎砕石	t=20cm RC-40	m	1.00	
単管傾斜足場		掛m	3.58	

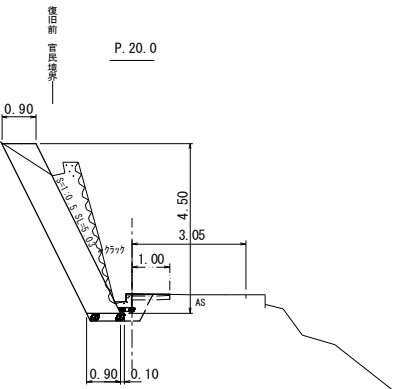
P.20.0 土工				
工 種	規 格	単 位	数 量	
片切掘削 (H<5.0m)	土砂 94KH	m2	3.2	
掘削 (床掘)	土砂 14K	m2	0.8	
掘 削 (ベークライン)	土砂	m2	0.3	
埋 戻 H<1m	土砂 B4-D	m2	0.0	
盛 土 H<2.5m	路床 BV3	m2	0.2	
法面整形 (機械切土整形)	レキ質土 N4K	m	5.0	
床 均	T	m	0.9	
構造物取壊し (無防構造物)	Co取壊 CT	m2	1.8	
舗装版破砕 (アスファルト)	As破砕 AsT	m	1.0	

P.20.0 擁壁工				
工 種	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	18-8-40 (モタレ部)	m2	4.05	
	18-8-40 (ベークライン)	m2	0.25	
型 枠	無防構造物 (表)	m	5.03	
基礎砕石	t=20cm RC-40	m	1.00	
単管傾斜足場		掛m	5.03	

P.2.2



P.20.0



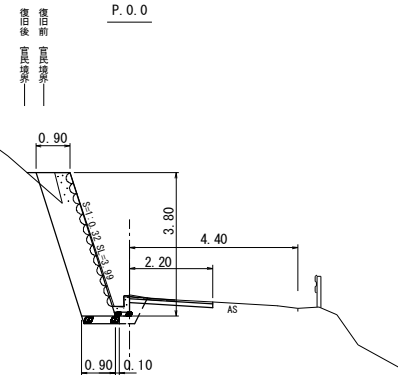
P.0.0 土工				
工 種	規 格	単 位	数 量	
片切掘削 (H<5.0m)	土砂 94KH	m2	1.3	
掘削 (床掘)	土砂 14K	m2	0.7	
掘 削 (ベークライン)	土砂	m2	0.2	
埋 戻 H<1m	土砂 B4-D	m2	0.0	
盛 土 H<2.5m	路床 BV3	m2	0.2	
法面整形 (機械切土整形)	レキ質土 N4K	m	3.7	
床 均	T	m	0.9	
構造物取壊し (無防構造物)	Co取壊 CT	m2	1.9	
舗装版破砕 (アスファルト)	As破砕 AsT	m	2.2	

P.0.0 擁壁工				
工 種	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	18-8-40 (モタレ部)	m2	3.42	
	18-8-40 (ベークライン)	m2	0.19	
型 枠	無防構造物 (表)	m	3.99	
基礎砕石	t=20cm RC-40	m	1.00	
単管傾斜足場		掛m	3.99	

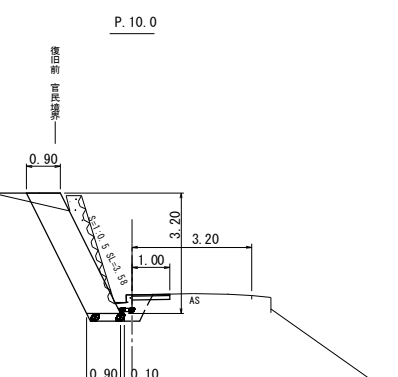
P.10.0 土工				
工 種	規 格	単 位	数 量	
片切掘削 (H<5.0m)	土砂 94KH	m2	1.7	
掘削 (床掘)	土砂 14K	m2	0.8	
掘 削 (ベークライン)	土砂	m2	0.2	
埋 戻 H<1m	土砂 B4-D	m2	0.1	
盛 土 H<2.5m	路床 BV3	m2	0.2	
法面整形 (機械切土整形)	レキ質土 N4K	m	3.3	
床 均	T	m	0.9	
構造物取壊し (無防構造物)	Co取壊 CT	m2	1.4	
舗装版破砕 (アスファルト)	As破砕 AsT	m	1.0	

P.10.0 擁壁工				
工 種	規 格	単 位	数 量	
コンクリート	18-8-40 (モタレ部)	m2	2.88	
	18-8-40 (ベークライン)	m2	0.17	
型 枠	無防構造物 (表)	m	3.58	
基礎砕石	t=20cm RC-40	m	1.00	
単管傾斜足場		掛m	3.58	

P.0.0

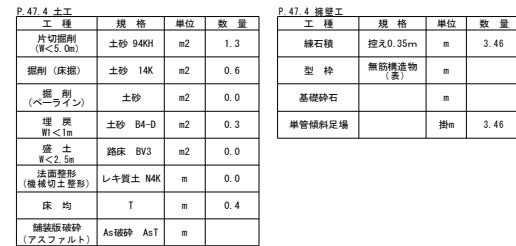


P.10.0



仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災害1号		
図面名称	横断図 1 (道路復旧)	縮 尺	1/100
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県吾川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	23 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

縮尺=1:100



P.39.4 土工				P.39.4 舗装工			
工 種	規 格	単 位	数 量	工 種	規 格	単 位	数 量
片切掘削 (<土工)	土砂 B40H	m2	2.0	縁石積	投入0.35m	m	3.45
掘削 (床面)	土砂 14K	m2	0.5	型 枠	無筋コンクリート (表)	m	
掘 削 (パイプ)	土砂 14K	m2	0.0	基礎石丁		m	
埋 戻し	土砂 B4-D	m2	0.0	単管傾斜足場		掛m	3.45
盛 土 (<土工)	路床 BV3	m2	0.3				
土留掘削 (機械切土整形)	レキ質土 MAK	m	0.0				
地 均	T	m	0.4				
縁石仮積砕 (アスファルト)	As 砕砕 As T	m	0.5				

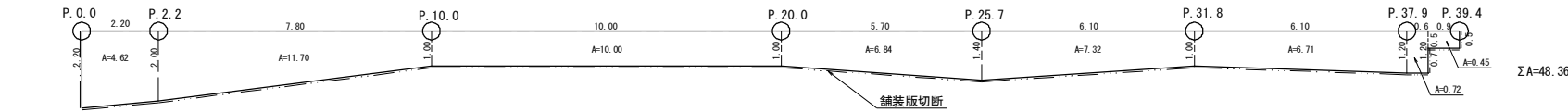
P.37.9 ナエ					P.37.9 掃雪工 (旧部)					P.37.9 掃雪工 (旧部)				
工 種	規 格	単 位	数 量		工 種	規 格	単 位	数 量		工 種	規 格	単 位	数 量	
片切掘削 (横<5.0m)	土砂 940H	m2	3.6		コンクリート	18-8-40 (モタレ部)	m2	3.69		片切掘削 (横<5.0m)	土砂 940H	m2	3.0	
掘削 (床掘)	土砂 14K	m2	0.8			18-8-40 (ベアライン)	m2	0.23		掘削 (床掘)	土砂 14K	m2	0.8	
掘削 (ベアライン)	土砂	m2	0.2		型 枠	無筋構造物 (表)	m	4.58		掘削 (ベアライン)	土砂	m2	0.0	
埋 戻 厚<15m	土砂 B4-D	m2	0.0		基礎砕石	t+20cm RC-40	m	1.00		埋 戻 厚<15m	土砂 B4-D	m2	0.0	
盛 土 厚<2.5m	路床 BV3	m2	0.2		單管橋脚足場		掛m	4.58		盛 土 厚<2.5m	路床 BV3	m2	0.5	
法面整形 (機械切土整形)	レキ質土 N4K	m	4.6							法面整形 (機械切土整形)	レキ質土 N4K	m	0.0	
床 均 T										床 均 T			0.4	
構造物取壊し (無筋構造物)	Co取壊 CT	m2	1.6							構造物取壊し (無筋構造物)	Co取壊 CT	m2		
砕石取壊砕 (アスファルト)	As破砕 AsT	m	1.2							砕石取壊砕 (アスファルト)	As破砕 AsT	m	1.2	

仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	横断図2(道路復旧)	縮 尺	1/100
路線河川名	町道安原溪谷線		
工事箇所	高知県香川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	<u>24</u> 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

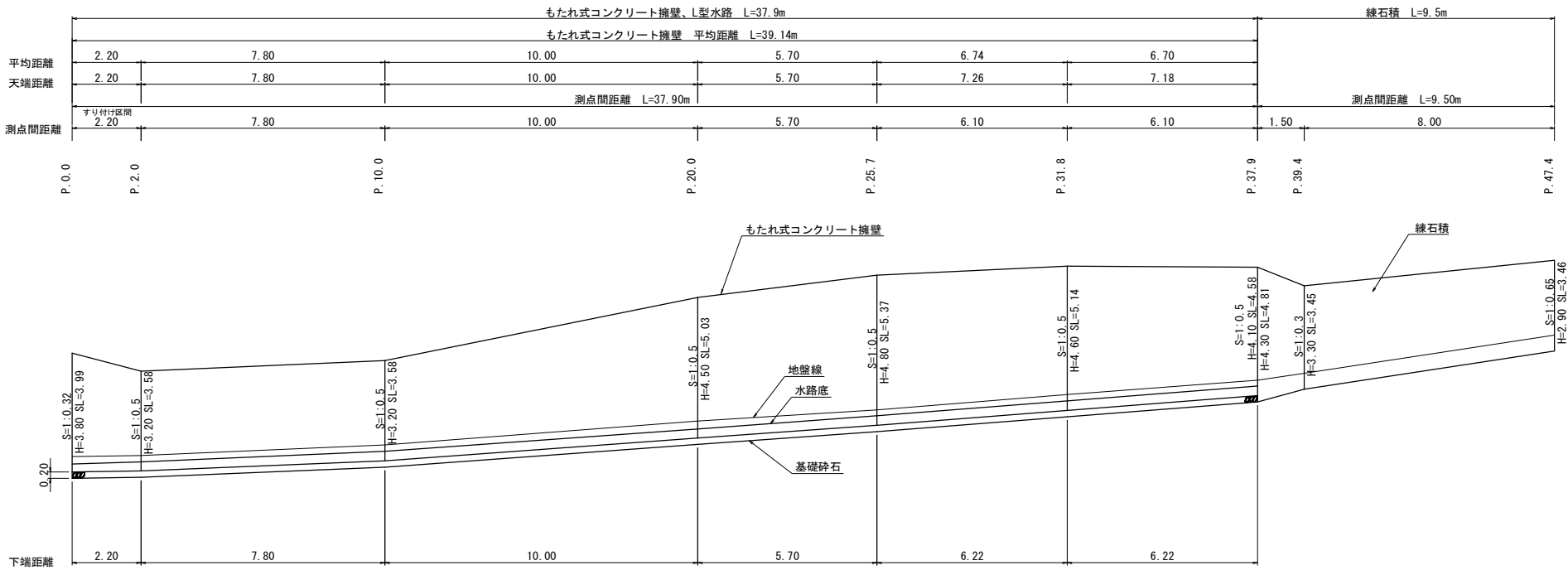
展開図（道路復旧）

縮尺=1:100

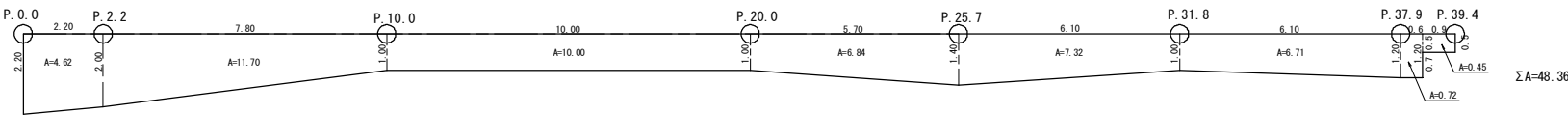
構造物撤去工
既設舗装工展開図



擁壁工展開図 S=1:100

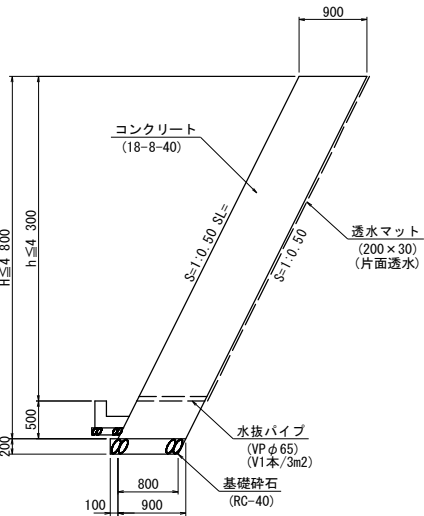


舗装工展開図 S=1:100

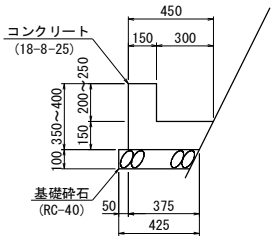


構造図

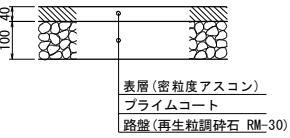
もたれ式擁壁
S=1:50



L型水路
S=1:20

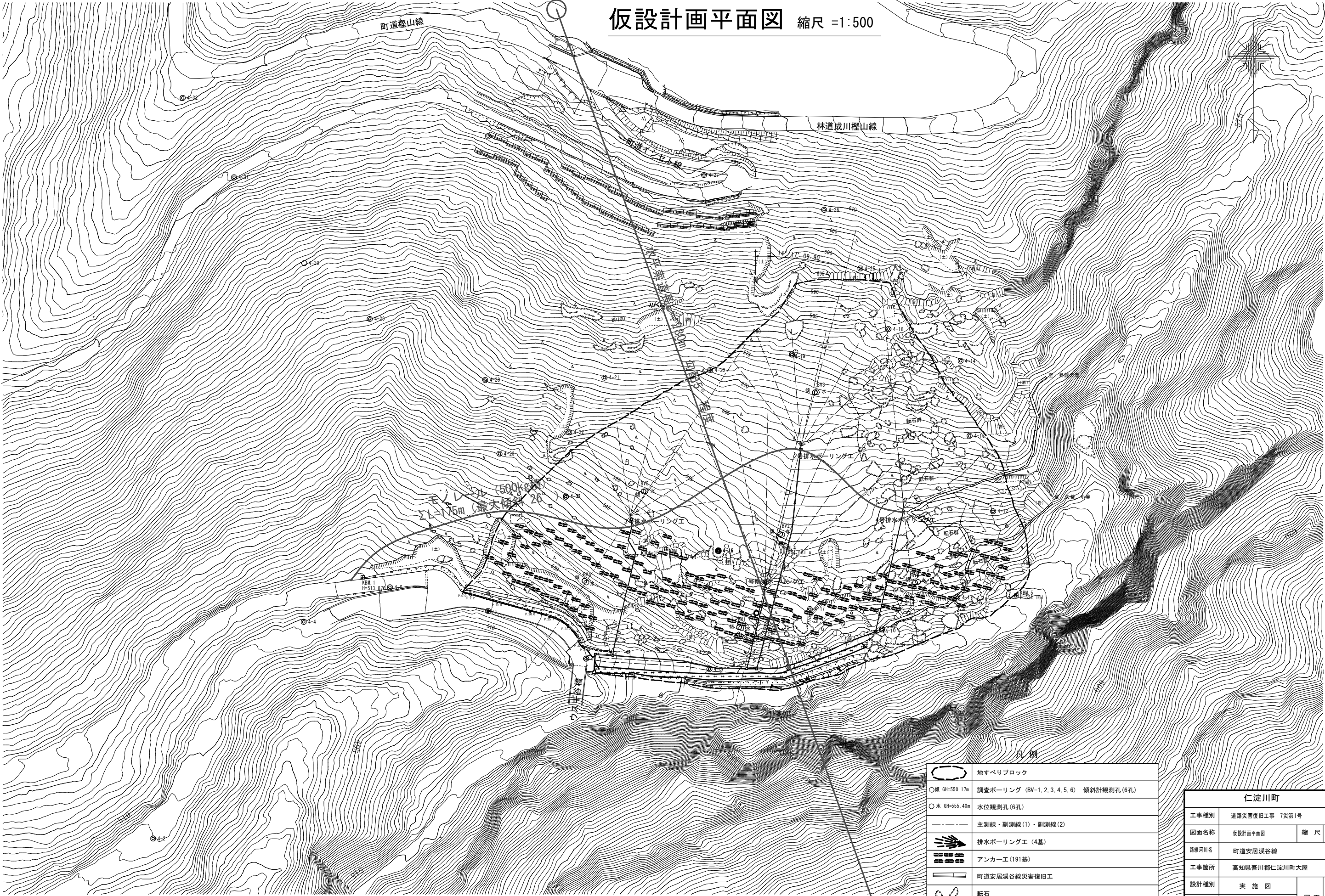


舗装構成
S=1:10



仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	展開図(道路復旧)	縮 尺	1/100
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県吾川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	25 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			

仮設計画平面図 縮尺 =1:500

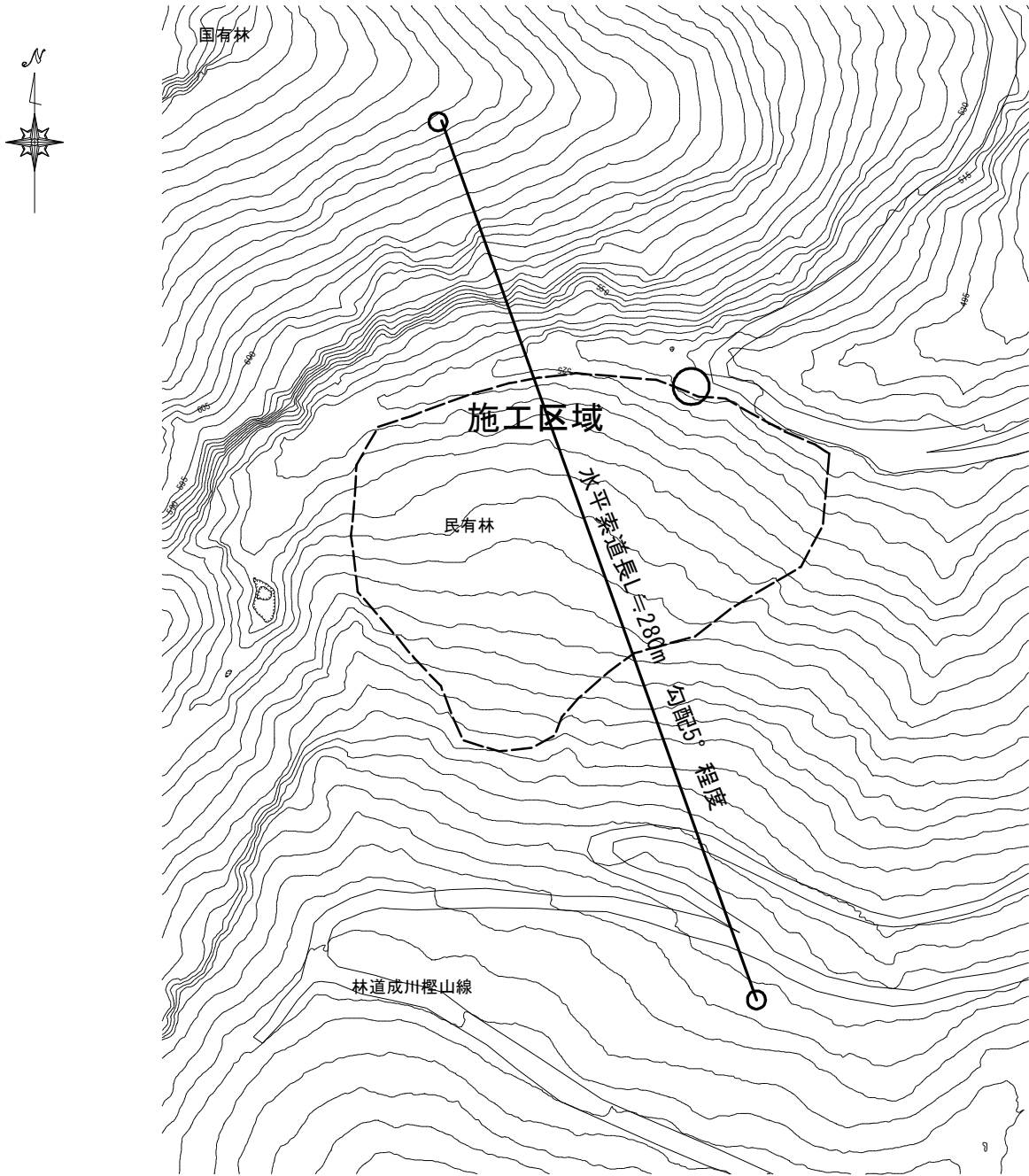


凡例	
地すべりブロック	
○標 6H=550.17m	調査ボーリング (BV-1, 2, 3, 4, 5, 6) 傾斜計観測孔 (6孔)
○水 6H=555.40m	水位観測孔 (6孔)
主測線・副測線 (1)・副測線 (2)	
排水ボーリング工 (4基)	
アンカー工 (191基)	
町道安居溪谷線災害復旧工	
転石	

仁淀川町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災第1号		
図面名称	仮設計画平面図	縮尺	1:500
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県香川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実施図	図面番号	26 27
事務所名	仁淀川町		
会社名			

索道平面図

縮尺=1:1000



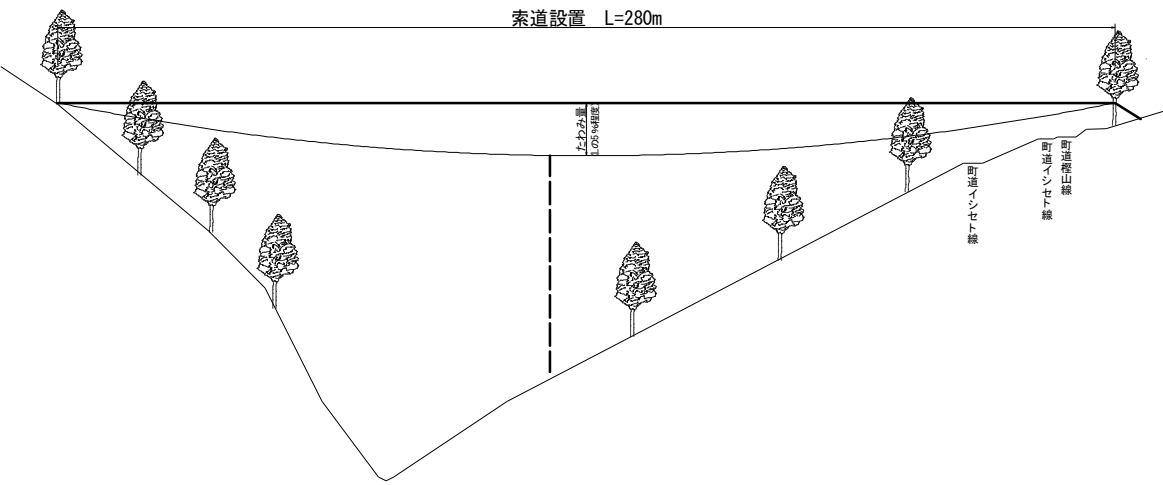
町道安居溪谷線
町道檜山線

町道檜山線

林道成川檜山線

索道断面図

縮尺=1:1000



仁 淀 川 町			
工事種別	道路災害復旧工事 7災害1号		
図面名称	ケーブルクレーン計画図	縮 尺	1 : 1000
路線河川名	町道安居溪谷線		
工事箇所	高知県香川郡仁淀川町大屋		
設計種別	実 施 図	図 面 番 号	27 27
事務所名	仁淀川町		
会 社 名			